

令和7年版

教育概要

文京区教育委員会

令和 7 年版

教 育 概 要

- 事業関係については、主として令和 6 年度中の実績をのせています。
- 施設、組織などの規模、名称等については、令和 7 年度の新しい資料に基づいています。

は じ め に

教育委員会では、文京区教育ビジョン「個が輝き共に生きる文京の教育」の実現を目指し、様々な教育施策を展開しております。また、本区の教育の施策全体の方向性を示す「文京区教育委員会教育指針」に則り、毎年度、推進すべき施策を「主要施策」として定め、着実に取組を推進しております。

将来の予測が困難であり、さらにグローバル化が進む社会において、子どもたちが探究心を持ち、世界を理解し、平和な世界の構築に貢献できる資質や能力を育むことが求められています。その実現に向けて、本区は令和 7 年 3 月に国際バカロレア機構と相互協力に関する覚書を締結しました。本年度から実施する研修を通じて教員が国際バカロレアの指導方法を学び、授業等に生かすことで、広く子どもたちに還元できるようにしてまいります。

また、「学びの居場所架け橋計画」により、学級に馴染めない児童・生徒の登校日数増加や授業への一部参加が進んでいます。本年度は校内居場所対応指導員の配置校を拡大し、子どもたちへの支援をさらに充実してまいります。

子育て支援の面では、育成室の待機児童を早急に解消するため、引き続き民間賃貸物件等を活用した育成室の整備を進めてまいります。また、児童館機能の充実や放課後全児童向け事業の拡充を通じ、子どもたちが健やかに過ごせる居場所づくりを進めてまいります。

さらに、本年 4 月には湯島幼稚園が元町ウェルネスパークに移転し、「認定こども園元町幼稚園」として新たなスタートを切りました。本区初の幼稚園型認定こども園として、保護者の就労の有無に関わらず、教育と保育を一体的に受けることができる環境を整えました。

次代を担う子どもたちが、安全安心に過ごせる学校づくりはもちろんのこと、子ども一人ひとりが心身ともに健やかで、人間性豊かに、たくましく生きる力を身に付けられるよう、今後とも全力で取り組んでまいります。

この「令和 7 年版教育概要」は、主として令和 6 年度の実績と 7 年度の新たな取組をまとめたものです。この冊子をご一読いただき、引き続き教育行政へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和 7 年 9 月

文京区教育委員会
教育長 丹羽 恵玲奈

目 次

第 1 章 教育委員会と教育予算

1 文京区教育大綱	3
(1) 文京区教育大綱の策定	3
(2) 文京区教育大綱の内容	3
2 「文京区教育ビジョン」の推進	4
(1) 文京区教育ビジョン	4
(2) 「心の教育」のあゆみ	5
3 文京区教育委員会教育目標	5
4 文京区教育委員会教育指針	6
5 令和 7年度文京区教育委員会主要施策	7
(1) 学校教育等	7
(2) 図書館	9
6 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価制度について	9
7 教育委員会	10
(1) 教育委員会の組織	10
(2) 教育委員会の活動	11
8 教育局等の組織と分掌事務	20
(1) 教育局等の組織	20
(2) 各課・所・館の主な分掌事務	21
9 教育予算	25
(1) 令和 7年度当初予算のあらまし	25
(2) 重点施策と主な事業	25
(3) 教育予算（当初予算）の推移	28
10 広報活動	29

第 2 章 学 校 教 育

1 学校教育に係る重点施策の概要（教育指導課主管）	33
(1) 文京区基本構想に基づく特色ある教育の推進	33
(2) 確かな学力育成事業	33
(3) 学力向上事業	33
(4) 生きる力実現・学校力パワーアップ事業	33
(5) 大学との連携による学校活動支援事業	33
(6) いのちと心の教育の推進	34
(7) 保・幼・小・中の連携教育の推進	34

(8) 開かれた学校づくりの推進	34
(9) 英語力向上・国際理解教育の推進	35
(10) 文京区平和特派員事業	35
(11) 中学校部活動の地域展開	35
(12) ICT機器を活用した教育の推進	35
(13) 学校図書館を活用した教育の推進	37
2 特別支援教育	38
(1) 特別支援学級	38
(2) 特別支援教室	38
(3) 特別支援教育振興委員会	39
(4) 特別支援教育相談委員会	39
(5) 特別支援教育コーディネーター	39
(6) 特別支援教室専門員	39
(7) 特別支援教育担当指導員	39
(8) 交流及び共同学習支援員	39
(9) バリアフリーパートナー	40
(10) 副籍制度	40
3 教職員の研究活動	41
(1) 令和 6年度 文京区立学校教職員研修計画	41
(2) 区教育研究協力校	42
(3) 都の研究指定校等（令和 7年度）	44
(4) 文部科学省・東京都教育委員会関係各種委員等一覧	45
(5) 教育研究奨励費受給者（令和 6年度）	45
4 文京区教育研究会組織	46
5 校・園長会、副校長会、副園長・主任会組織	47
6 教育センター	48
(1) 概要	48
(2) 総合相談事業	48
(3) 児童発達支援センター	53
(4) 教員研修・研究事業	54
(5) 教育資料室・教科書センター運営	56
(6) 科学事業	56
(7) 健康・体力増進事業	65
(8) 地域大学等連携事業	68
(9) 小・中学校連合行事	71
(10) 利用状況	73
7 校外学習	74
(1) 八ヶ岳高原学園移動教室	74
(2) 魚沼移動教室	75
(3) 夏季自然体験教室	76

8	学校給食	77
(1)	概要	77
(2)	ふれあい給食	77
(3)	食育の推進	77
(4)	「和食の日」事業	77
(5)	栄養教諭の配置	77
(6)	学校給食調理業務の民間委託	78
(7)	給食実施状況	78
(8)	給食費の負担軽減	78
(9)	児童又は生徒 1人 1回当たりの学校給食摂取基準	78
9	学校保健	79
(1)	健康診断	79
(2)	学校保健運営組織	80
(3)	学校環境の衛生と安全	80
(4)	独立行政法人 日本スポーツ振興センター	80
10	就学援助	81
(1)	就学援助の状況	81
(2)	令和 6年度項目別のべ援助人員	82
(3)	要・準要保護児童・生徒数の推移	82
11	育英事業	83
(1)	奨学資金給付	83
(2)	入学支度資金貸付及び入学支度資金融資あっせん	83
(3)	緊急支援奨学資金	85
(4)	塾代助成	85
12	幼稚園	87
13	幼稚園型認定こども園	87
(1)	認定こども園の類型	87
(2)	実施内容	88
(3)	園数・学級数・園児数の推移	88
14	幼保一元化施設「柳町こどもの森」	88
(1)	「柳町こどもの森」の基本的な考え方	88
(2)	実施内容	89
(3)	園児数	89
15	教育環境の整備に係る検討・対策	90
(1)	教育改革区民会議	90
(2)	学校選択制度	90
(3)	区立幼稚園の認定こども園化	90
(4)	教育施設整備（令和 6年度実施の主要工事）	91

第 3 章 地域教育支援

1 地域学校協働本部事業	95
(1) 主な支援活動内容	95
(2) 各実施校の特徴的な（または特に力を入れている）活動内容	95
(3) 地域未来塾事業	97
2 講座・研修会	97
(1) 家庭教育講座	97
(2) PTA合同研修会	98
3 安全・安心対策	98
(1) 防犯ブザーの支給	98
(2) 学校安全ボランティア（スクールガード）	98
(3) 学校・幼稚園情報連絡配信システム	99
4 青少年委員による学校支援活動の推進	99

第 4 章 文化財保護

1 文化財保護	103
(1) 文化財の指定	103
(2) 建造物の文化財登録制度	104
(3) 指定文化財保存助成	104
(4) 埋蔵文化財調査	104
(5) 埋蔵文化財の管理及び活用	104
2 文化財保護審議会	105
(1) 委員名簿	105
(2) 開催状況	105
3 文化財普及	105
(1) 標示板設置	105
(2) 子ども考古学教室	105
(3) 文化財講演会	106
(4) 古文書等翻刻事業	106
(5) 東京文化財ウィーク	106
別表 1 文京区内の指定文化財一覧	108
別表 2 文京区内の国登録有形文化財（建造物）一覧	116

第 5 章 図書館

1 概要	121
2 図書館サービス	122

(1) 開館時間・休館日	122
(2) 利用案内	123
(3) 電子書籍・オーディオブック	123
(4) レファレンスサービス	123
(5) 地域資料	123
(6) 図書館行事	124
(7) 区内大学との連携	124
3 実績	125
(1) 所蔵資料数	125
(2) 館外貸出数	125
(3) 予約・リクエスト件数	126
(4) 一般行事实績	126
(5) 児童行事实績	126
(6) 区内大学との連携	127

第 6 章 児童及び青少年の健全育成

1 児童館	131
(1) 児童館の概要	131
(2) 子育てひろば千石	132
2 育成室	133
(1) 育成室の概要	133
3 放課後事業	136
(1) 放課後全児童向け事業	136
(2) こどもひろば	137
4 文京区青少年問題協議会	138
5 文京区青少年健全育成会	138
6 文京区青少年プラザ (b-lab)	139
(1) 施設概要	139
(2) 利用実績	140

参 考 資 料

1 区立学校・幼稚園等一覧	143
2 区立学校・幼稚園等施設一覧	145
3 児童・生徒・園児数、学級数一覧	147
4 令和 7年度 教職員数一覧	150
5 周年行事一覧	151
6 区立学校・幼稚園主要行事一覧 (令和 7年度)	152
7 区立学校使用教科用図書一覧	155

第 1 章 教育委員会と教育予算

第 1 章 教育委員会と教育予算

1 文京区教育大綱

(1) 文京区教育大綱の策定

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が平成 27 年 4 月 1 日に施行され、地方公共団体の長は、地域の実情に応じ、教育の目標や施策の根本的な方針である大綱を定めるものとされた。

策定にあたっては、区長と教育委員会から成る総合教育会議において協議することとされており、本区においても平成 27 年 11 月に「文京区教育大綱」を策定した。

その後、新たに教育施策の方向性を示す「文京区教育委員会教育指針」が策定されたことに伴い、令和 2 年 12 月及び令和 3 年 1 月に 2 回の総合教育会議を開催し、令和 3 年 1 月に「文京区教育大綱」を改定した。

(2) 文京区教育大綱の内容

子どもたちを取り巻く環境は、I C Tなどの技術革新や情報化、グローバル化の進展など、めまぐるしく変化しています。このような先を見通すことが難しい「変化の時代」において、社会の変化に伴う様々な課題を乗り越えるとともに、持続可能な社会を見据えた未来を創る力が求められています。

本区では、文京区教育ビジョン「個が輝き共に生きる文京の教育」の実現を目指すとともに、新たな学びの視点を盛り込み、社会の変化にあわせ、迅速かつ柔軟に教育課題の解決を図るため、教育の施策全体の方向性を示す『文京区教育委員会教育指針』（令和 2 年 3 月策定）を策定し、総合的に教育施策を推進しています。

『文京区教育大綱』においては、『文京区教育委員会教育指針』に掲げる視点に、子どもたちが輝く未来に向かって豊かな心を育み、自分らしく健やかに成長していくことができるよう、『「文の京」総合戦略』（令和 2 年 3 月策定）に掲げる、放課後の安全・安心な居場所づくり、青少年の健全育成、子どもの貧困対策などの取組を加えることで、教育委員会との密接な連携のもと、「文の京」の教育を一層充実させていきます。

●持続可能な社会を見据えた新しい未来の創り手の育成

持続可能な社会を切り拓く新たな未来の創り手を育成するため、様々な教育活動の中で答えが一つではない課題に向き合うなどしながら、他者と協働しつつ創造的に生きていくための資質・能力を育みます。

●学校教育における知・徳・体のバランスのとれた力の育成

知・徳・体のバランスのとれた、子どもたちの「生きる力」を育むため、「確かな学力の定着」「豊かな人間性の育成」「健康・体力の増進」に向けた取組を行います。また、「保・幼・小・中の連携・接続」や「特別支援教育」を推進します。

●地域ぐるみで子どもの教育に取り組むための連携・協働

学校と地域をつなぐコミュニティ・スクールなど様々な取組の活動状況を踏まえ、学校（園）・

家庭・地域のほか、関係機関を含めた連携がより一層推進され、地域ぐるみで子どもの教育に取り組めるよう施策を推進していきます。

また、子どもたちが、地域の大人等の見守りのもと安心して遊びや学びなどの活動ができるよう、放課後の安全な居場所を提供するとともに、地域の人たちとの交流を通して、自立を促し、社会性を育んでいくことができるよう、家庭や学校だけでは経験することが難しい社会参加・社会参画の機会を確保します。

●子どもの学びを保障する教育環境

子どもたちを取り巻く教育環境を整備するため、学校教育を担う教員の資質・能力向上や教育活動に専念できる工夫、安全・安心な学校（園）生活を送るための防災・防犯に関する危機管理体制の整備や学校施設の整備、子どもたちの課題に対する専門的アプローチなど、多岐にわたる取組を実施します。

また、子どもの生まれ育った環境に左右されることなく、等しく同じ条件で教育が受けられるよう、教育支援を実施します。

（令和 3 年 1 月 14 日 文京区長改定）

2 「文京区教育ビジョン」の推進

(1) 文京区教育ビジョン

文京区教育ビジョンは、

個が輝き共に生きる文京の教育

とし、これを推進する。

ア 「個が輝く」

「個が輝く」とは、一人ひとりの子どもが尊重され、個の力を発揮して伸びていく様子を表した言葉である。また、次世代を担う子どもたちが、自主的・主体的に行動できる“生きる力”を身に付け、自己実現を図り、個として自立していく姿でもある。

「個が輝く」ためには、自分自身を知り、理解することから始まる。

子どもたち一人ひとりが、興味や関心のある対象から一歩進んで、自分の目的や課題を発見し、それに向かって生き生きと取組む姿は、さらにその子らしさとして個の輝きを増すことにつながる。

そして、子どもが夢中になって物事に取組み、困難を乗り越え、成就感・達成感の喜びや楽しさを積み重ねていくことで自尊感情を高めるとともに、より高い自分自身の夢や希望の実現に向けて努力していこうとする意欲につながっていく。そして、他の人とのかかわりの中で、一人ひとりが「個が輝く」存在であると気付くことで、互いを尊重する気持ちが芽生え、相乗効果がうまれていく。

この一連の姿こそが「個が輝く」ことである。

イ 「共に生きる」

「共に生きる」とは、互いを理解しようと努め、心を通わせ、共に感じ、共に生きていく、自他を尊重する心や態度を表した言葉である。

人は、年代・世代はもとより、言語・人種・風俗・習慣・文化や特性等を越えて、相互にかかわり合いながら生きている。たとえ異なる価値観であっても、人として互いを理解し、認め合って共に生きる道を築いていかなければならない。

社会は、人と人とのかかわりによって成り立っている。今日、世界は時間的にも空間的にも接近し、高度情報社会の到来も相まって、言語・習慣・文化の異なる人との触れ合う機会が多くなっている。一方、少子高齢化により人口減少が生じている日本においては、様々な世代を越えた人々が共に生きる社会を築くため、家族や地域との絆が重要になっている。さらに、地球規模のスケールで他の生物や地球そのものと共に生きることを考えて、持続可能な社会を実現していかなければならない。

グローバル化の進展する社会において、互いをかけがえのない存在として認め、そのために行動する姿が「共に生きる」ことである。

(2) 「心の教育」のあゆみ ～「教育ビジョン」へ～

文京区教育委員会は、昭和39年度より「情操教育」と「健康教育」を、昭和51年度からは「心の教育」を重点目標として策定し、その実践に努めてきた。旧文部省が「心の教育」を唱える前のことである。以来、区の「心の教育」は、各学校の教育目標に位置付けたり、教育課程編成上の留意点として取り上げたりするなどして、各学校で実践されるとともに、年 2回『心の教育誌』を発行し、その実践の様子を紹介してきた。また、3年に一度「心の教育実践研究推進校」を指定し、重点的な検討を進め、多くの成果を発表してきた。

しかし、「心の教育」のとらえ方は、時代や人によって異なったり、幅広く様々な解釈がなされたりするようになってきた。そこで、当初の理念に立ち返るとともに、大きく変貌した新しい時代に即応する文京区の教育の方向を探る必要がでてきた。

時代の進展に応じ、より高いものを求めて創造的に取り組むためには、「心の教育」がもつ考え方を継承、発展させた、より具体的な指針を示していくことが必要である。

平成 7年度に提起された文京区教育ビジョン「個が輝き共に生きる文京の教育」は、異なる文化、思想をこえてすべての人類が手を握り、共に繁栄する国際社会の一員として活躍する人材を育てたいとの高邁な理想に基づくものであると同時に、一人一人が隣人とともに幸福を追求することのできる心豊かな社会人を育成したいとの願いから策定したものである。

3 文京区教育委員会教育目標

教育は、心身ともに健やかで知性と感性に富み、グローバル化の進む社会の一員として将来を担う人を育成することが重要である。

文京区教育委員会は、「文京区基本構想～歴史と文化と緑に育まれた、みんなが主役のまち『文の京』～」の理念のもとに、次の「教育目標」に基づき、各学校、家庭、地域及び関係機関との連携を強化し、積極的に教育行政を推進していく。

教育ビジョン「個が輝き共に生きる文京の教育」の実現を目指し、一人ひとりの子どもの成長が図られるよう、

- 心身ともに健やかで、自他を尊重し、人間性豊かにたくましく生きる人
- 自ら学び考え、表現し行動する人
- 社会の一員として広い視野をもち、日本の将来を担う人

○ 地域を愛し、共に生きる社会を築く人の育成に向けた教育を充実するとともに、生涯にわたって自らの生活を充実させ、社会に貢献できる力をはぐくむため生涯学習の基礎づくりを推進する。

(平成 24 年 1 月 10 日 文京区教育委員会決定)

4 文京区教育委員会教育指針

教育指針は、本区の教育の施策全体の方向性を示すもので、令和元年度に策定した（令和 2 年 3 月 27 日文京区教育委員会決定）。本指針に則って、毎年度、推進すべき施策を「主要施策」として定め、着実に取り組んでいる。また、重要性・緊急性の高い主要課題については、「文の京」総合戦略と整合を図り、財政的な裏付けを伴い実効性を担保しながら施策を推進している。

【教育指針の基本的な視点】

視点 1 持続可能な社会を見据えた新しい未来の創り手の育成

持続可能な社会を切り拓く新たな未来の創り手を育成するため、様々な教育活動の中で答えが一つではない課題に向き合うなどしながら、他者と協働しつつ創造的に生きていくための資質・能力を育みます。

視点 2 学校教育における知・徳・体のバランスのとれた力の育成

知・徳・体のバランスのとれた、子どもたちの「生きる力」を育むため、「確かな学力の定着」「豊かな人間性の育成」「健康・体力の増進」に向けた取組を行います。また、「保・幼・小・中の連携・接続」や「特別支援教育」を推進します。

視点 3 地域ぐるみで子どもの教育に取り組むための連携・協働

学校と地域をつなぐコミュニティ・スクールなど様々な取組の活動状況を踏まえ、学校（園）・家庭・地域のほか、関係機関を含めた連携がより一層推進され、地域ぐるみで子どもの教育に取り組めるよう施策を推進していきます。

視点 4 子どもの学びを保障する教育環境

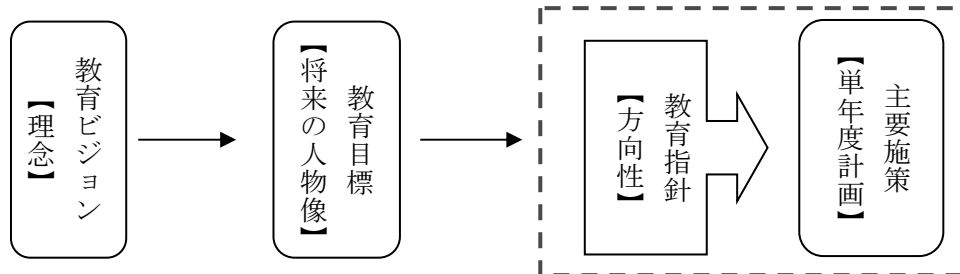
子どもたちを取り巻く教育環境を整備するため、学校教育を担う教員の資質・能力向上や教育活動に専念できる工夫、安全・安心な学校（園）生活を送るための防災・防犯に関する危機管理体制の整備や学校施設の整備、子どもたちの課題に対する専門的アプローチなど、多岐にわたる取組を実施します。

5 令和 7年度文京区教育委員会主要施策

文京区教育委員会は、「文京区教育ビジョン～個が輝き共に生きる文京の教育～」の実現を目指し、教育目標に基づいた教育施策を推進するため、教育指針に則って次のとおり主要施策を定め、総合的に教育施策を推進する。

なお、主要施策に定めた施策の取組状況について、翌年度、点検・評価を行う。

【主要施策の位置付け】



(1) 学校教育等

＜視点1 持続可能な社会を見据えた新しい未来の創り手の育成＞

① 新しい未来に向けた教育活動の推進

- ・文京区の教育について、「探究」に重点を置いた学びをデザインし、工夫した指導ができるよう、国際バカロレア機構等の協力を得て開発した教員研修を実施する。また、国際バカロレア機構とシンポジウムを共催し、「世界に向けた学びを紡ぐプロジェクト」の取組を保護者、区民等に広く周知する。

＜視点2 学校教育における知・徳・体のバランスのとれた力の育成＞

① 確かな学力の定着

- ・観察や実験等の体験を通し、科学的な見方や考え方を育むため、子どもの発達段階に応じた科学教室や地域大学と連携して実施する「子ども科学カレッジ」等を開催する。また、情報科学への興味・関心を高め、情報活用能力の向上を図ることを目的に、ICT専門指導員が小学校を訪問するプログラミング教育訪問支援や「子どもパソコン教室」等を実施する。

② 豊かな人間性の育成

- ・子どもの権利条約、こども基本法等を踏まえ、「いのちと人権を考える月間」を各学校の教育活動に位置付け、子どもたちが自尊感情や自己肯定感を高め、自分や他者の命や人権を大切にしようとする態度を育てる取組を充実させる。

③ 健康・体力の増進

- ・区立中学校の部活動の地域移行に関する実施計画を策定し、地域移行に向けた準備を進める。また、一部の部活動で実施している運営委託において、休日の合同部活動を試行的に実施する。

④ 保・幼・小・中の連携・接続

- ・9つのブロックを中心に、幼児・児童・生徒が行事等で交流するとともに、教職員同士が情報交換や研修等を行い、異校種への理解と連携を深める。

⑤ 特別支援教育

- ・特別支援学級等に在籍する児童・生徒に対し、その特性に応じた教育を行うため、言語聴覚士や作業療法士等を派遣し、教員が専門的な指導を行うための指導方法を助言する。また、発達障害など特別な指導・支援を必要とする児童・生徒について、その困難に対応した専門的な指導・支援を行うため、心理士等を学校に派遣し助言する。

<視点 3 地域ぐるみで子どもの教育に取り組むための連携・協働>

① 家庭・地域と連携した学校・園づくり

- ・大学生、保護者、地域住民等の協力により、地域学校協働本部がコーディネートする地域未来塾において、子どもたちの学力の向上、学習習慣の定着を図っていく。

② 家庭教育への支援

- ・区立幼稚園及び認定こども園において、園庭開放を行うとともに子育て情報等を地域に発信することにより、地域の幼児教育の拠点として親と子の育ちの支援を図る。

<視点 4 子どもの学びを保障する教育環境>

① 教員の資質・能力向上、教育に専念できる工夫

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実及び、幼児・児童・生徒の多様化に応じた一人一人のよさや可能性を引き出す教育の実施のため、各種指導員の配置を充実させる。

② 安全・安心な学校生活のための危機管理体制

- ・登下校中の児童の安全を確保するため、学校、PTA、スクールガードリーダー、道路管理者、警察等が連携して、通学路の点検やスクールガード連絡会を開催し、地域が協力して子どもたちを見守り、通学路の安全・安心な環境づくりを推進する。

③ 子どもたちの課題に対する専門的アプローチ

- ・スクールソーシャルワーカーを全校配置し、教員やスクールカウンセラー等とともに「チーム学校」として、不登校の未然防止、早期対応及び支援のさらなる充実を図る。また、校内居場所（別室）対応指導員の配置の拡充、NPOとの連携によるオンラインシステムを活用した支援などにより、児童・生徒の状況に応じた学びの環境を整備していく。

④ 学校運営に適した学校規模

- ・児童数の増加に応じた普通教室の増設を適切に行い、子どもたちが快適な学校生活を送ることができる教育環境を整える。

⑤ 学校施設等の整備

- ・老朽化した校舎の改築・改修等を行うことで、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、良好な教育環境を確保できるよう施設面の整備を図る。

(2) 図書館

- ・ I C タグを利用した貸出や返却のセルフ化サービスを導入し、 I C T 化の推進による図書館利用者の利便性の向上を図る。

(令和 7 年 1 月 27 日 文京区教育委員会教育長決定)

6 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価制度について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理・執行状況について自ら点検・評価を行い、また、結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することが義務付けられている。

文京区教育委員会では、平成 20 年度から学識経験者による第三者評価を経て点検・評価を行い、報告書を作成し、議会に提出するとともに、文京区ホームページで公表している。

7 教育委員会

教育委員会は、地教行法の定めるところにより、学校その他教育機関の設置・管理、その他の教育事務を執行することを職務権限とする行政委員会であり、教育長及び4人の委員をもって組織される合議体の執行機関である。

(1) 教育委員会の組織

委員会の構成は、次のとおりである。

- ア 教育長 …… 教育長は、文京区長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育行政に関し識見を有するもののうちから、区長が、区議会の同意を得て任命する。教育長の任期は3年であり、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。
- イ 委 員 …… 委員は、文京区長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するもののうちから、区長が、区議会の同意を得て任命する。任期は4年で非常勤である。

教育委員会の権限に属する事務を処理するため、教育委員会に事務局が置かれ、その事務局は、文京区教育委員会規則により、「文京区教育局」と称している。

教育委員会委員名簿

(令和7年9月1日現在)

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	丹 羽 恵 玲 奈	令和6年7月8日～令和9年7月7日
教 育 長 職務代理者	清 水 俊 明	令和6年12月20日～令和10年12月19日
委 員	小 川 賀 代	令和5年10月1日～令和9年9月30日
委 員	福 田 雅	令和4年6月23日～令和8年6月22日
委 員	中 野 円 佳	令和7年3月10日～令和11年3月9日



丹羽教育長



清水教育長
職務代理者



小川委員



福田委員



中野委員

(2) 教育委員会の活動

教育行政の基本的な施策の決定や諸問題の解決策の重要案件等処理するため、毎月開催する定例会と、必要に応じ緊急案件を処理するために開催する臨時会のほか、連絡会を開催し（関係諸団体等との懇談会を含む。）、事務局との情報交換・事務報告・その他の打合せ等を行っている。

ア 定例会及び臨時会の開催

（令和6年）

月 会議名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	開催 回数
定例会	12日	6日	28日	12日	16日	5日	11日	6日	3日	22日	6日	18日	12回
臨時会		1日※ 20日※	14日※ 29日※		28日※			19日 28日※	20日※	2日※ 8日※	1日※ 11日※ 29日※	5日※	14回

※持ち回り決裁

イ 定例会及び臨時会の議案審議内容（令和6年）

・区条例等の立案請求	3件
・規則及び規程の改正等	16件
・教育費予算案	4件
・議会の議決を経るべき事件の意見聴取（条例・予算案を含む。）	6件
・教育委員会人事案件	1件
・後援名義等使用承認	19件
・その他	17件
計	66件

○令和 6年教育委員会定例会・臨時会審議内容等

(○は口頭報告)

第 1 回定例会	令和 6 年 1 月 12 日 (金)
【議案】	
第 1 号議案 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について	
【報告事項】	
(1) 叙勲等表彰受章（賞）者について	
(2) 文京区立柳町小学校の教室対策について	
(3) 都立特別支援学校の給食費に係る給付について	
(4) 育成室及び都型学童クラブの新規開設について	
(5) いじめの重大事態に係る対応について	
第 1 回臨時会	令和 6 年 2 月 1 日 (木)
【議案】	
第 2 号議案 令和 5 年度文京区一般会計補正予算（教育局）について	
第 3 号議案 令和 6 年度文京区一般会計当初予算（教育局）について	
第 4 号議案 文京区行政委員会の委員及び非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例に関する意見聴取について	
第 5 号議案 文京区職員定数条例の一部を改正する条例に関する意見聴取について	
第 6 号議案 文京区指定文化財の指定について	
【報告事項】	
(1) 文京区立小日向台町小学校等改築基本及び実施設計委託事業者の決定について	
第 2 回定例会	令和 6 年 2 月 6 日 (火)
【議案】	
第 7 号議案 「ワクワク自然体験あそび」の後援名義の使用について	
第 8 号議案 「親子でプログラミング体験会！」の後援名義の使用について	
第 9 号議案 文京区教育委員会会議規則の一部を改正する規則	
第 10 号議案 令和 5 年度学校保健・学校給食に関する表彰について	
第 11 号議案 文京区立幼稚園における長時間保育等の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則	
【報告事項】	
(1) 令和 6 年度文京区教育委員会主要施策について	
(2) 令和 5 年度文京区教育研究奨励受給者の決定について	
(3) 令和 4 年度体罰等実態把握調査について	
(4) 竹早公園・小石川図書館一体的整備基本計画（中間のまとめ）について	
(5) 放課後児童健全育成事業における安全計画の策定等について	
《参考資料》事業（行事）実施状況及び各施設の利用状況等	
第 2 回臨時会	令和 6 年 2 月 20 日 (火)
【議案】	
第 12 号議案 和解及び損害賠償額の決定について	

第 3 回臨時会 令和 6 年 3 月 14 日（木）	
【議案】	
第 13 号議案	文京区立柳町小学校・柳町こどもの森等改築その他工事請負契約の一部変更に関する意見聴取について
第 14 号議案	文京区教育局の組織改正について
第 3 回定例会 令和 6 年 3 月 28 日（木）	
【議案】	
第 9 号議案	文京区教育委員会会議規則の一部を改正する規則（継続審議）
第 15 号議案	文京区教育局処務規則の一部を改正する規則
第 16 号議案	文京区教育委員会事案決定規則の一部を改正する規則
第 17 号議案	幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則
第 18 号議案	文京区立図書館処務規則の一部を改正する規則
【報告事項】	
(1) 「(仮称) 子どもの権利擁護に関する条例」の制定について	
(2) 令和 6 年 2 月定例議会の審議概要について	
(3) 令和 5 年度文京区区政功労表彰受賞者について	
○(4) 奨学資金に対する寄付の受領について	
(5) 学校選択制度の実施に伴う令和 6 年度進路意向確認票の回答状況について	
(6) 文京区立小・中学校給食費の改定について	
第 4 回臨時会 令和 6 年 3 月 29 日（金）	
【議案】	
第 19 号議案	教育局幹部職員の人事異動について
第 4 回定例会 令和 6 年 4 月 12 日（金）	
【議案】	
第 20 号議案	「ワールド・ビジョン・サマースクール 2024」の後援名義の使用について
第 21 号議案	「日本学校心理学会第 26 回東京大会」の後援名義の使用について
第 22 号議案	令和 6・7 年度文京区文化財保護審議会委員の委嘱について
【報告事項】	
(1) 令和 5 年度後援・共催名義使用承認事業一覧について	
(2) 令和 6 年度教育職員の異動状況について	
第 5 回定例会 令和 6 年 5 月 16 日（木）	
【議案】	
第 23 号議案	「唱歌誕生のまち文京プロジェクト」の後援名義の使用について
第 24 号議案	文京区立千駄木小学校等改築整備方針について
第 25 号議案	千駄木幼稚園の認定こども園化について
【報告事項】	
(1) 少年自然の家八ヶ岳高原学園の食事料金の改定について	
(2) 文京区立千駄木小学校等改築基本構想検討委員会報告書について	
(3) 文京区立小・中学校特別教室改修工事設計業務委託事業者の決定について	

(4) 令和 7 年度使用中学校教科用図書採択について (5) 令和 5 年度学校評価の報告について (6) 令和 6 年度育成室入室状況 (7) 文京区子ども読書活動推進計画（令和 8 年度～令和 12 年度）の策定について (8) 令和 5 年度東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査の結果について 《参考資料》事業（行事）実施状況及び各施設の利用状況等	
第 5 回臨時会	令和 6 年 5 月 28 日（火）
【議案】 第 26 号議案 令和 6 年度文京区一般会計補正予算（教育局）について	
第 6 回定例会	令和 6 年 6 月 5 日（水）
【議案】 第 27 号議案 「サイエンス・テクノロジーフェスティバル（仮称）東京大学メタバース工学部×都立小石川中等教育学校@文京区」の後援名義の使用について 第 28 号議案 「あなたの居場所が見つかるかも？海外留学・進学入門ワークショップ」の後援名義の使用について 第 29 号議案 「馬に乗ろう！お世話をしよう！～文京区と稲敷・龍ヶ崎市の子ども達を繋ぐ～」の後援名義の使用について 第 30 号議案 「遊ぶ・学び・音楽に触れる特別な 3 日間」の後援名義の使用について 第 31 号議案 「リフレッシュ理科教室 「作って！遊んで！おもしろサイエンス」」の共催名義の使用について 【報告事項】 (1) 新たな青少年プラザの建設について (2) いじめの重大事態に係る対応について	
第 7 回定例会	令和 6 年 7 月 11 日（木）
【議案】 第 32 号議案 「小学生 1.2 ㎞ 2.4 ㎞走」の後援名義の使用について 第 33 号議案 「オレンジフェスタ～親子でワクワク体験しよう！拓大の世界～」の後援名義の使用について 第 34 号議案 文京区立学校施設使用条例施行規則の一部を改正する規則 【報告事項】 (1) 令和 6 年 6 月定例議会の審議概要について (2) 文京区立小・中学校特別教室改修工事設計業務委託事業者の決定について	
第 8 回定例会	令和 6 年 8 月 6 日（火）
【議案】 第 35 号議案 文京区指定文化財の指定について（諮問） 第 36 号議案 文京区立幼稚園管理規則の一部を改正する規則 第 37 号議案 文京区立幼稚園における長時間保育等の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則 【報告事項】 (1) 学校給食費支援給付金事業の実施について (2) 文京区子ども読書活動推進計画策定に伴うアンケート調査について (3) 区立図書館の図書館機能向上について	

第 6 回臨時会 令和 6 年 8 月 19 日（月）	
【議案】	
第 38 号議案	令和 7 年度使用中学校教科用図書採択について
第 39 号議案	令和 7 年度使用特別支援学級教科用図書採択について
第 40 号議案	文京区立幼稚園型認定こども園の開設に伴う名称及び位置の変更について
第 41 号議案	文京区立幼稚園型認定こども園条例
第 42 号議案	損害賠償額の決定について
【報告事項】	
(1) 文京区立認定こども園元町幼稚園の開設について	
第 7 回臨時会 令和 6 年 8 月 28 日（水）	
【議案】	
第 43 号議案	令和 6 年度文京区一般会計補正予算（教育局）について
第 9 回定例会 令和 6 年 9 月 3 日（火）	
【報告事項】	
(1) 叙勲等候補者の推薦について	
《参考資料》事業（行事）実施状況及び各施設の利用状況等	
第 8 回臨時会 令和 6 年 9 月 20 日（金）	
【議案】	
第 45 号議案	文京区立本郷小学校校舎増築に係る渡り廊下その他改修工事請負契約の一部変更に関する意見聴取について
第 9 回臨時会 令和 6 年 10 月 2 日（水）	
【議案】	
第 45 号議案	文京区立幼稚園型認定こども園条例施行規則
第 46 号議案	文京区立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則
第 47 号議案	教育委員会の権限に属する事務の補助執行について
第 48 号議案	区長の権限に属する事務の委任について
第 10 回臨時会 令和 6 年 10 月 8 日（火）	
【議案】	
第 49 号議案	文京区教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則
第 10 回定例会 令和 6 年 10 月 22 日（火）	
【議案】	
第 50 号議案	「チアダンス無料体験会」の後援名義の使用について
第 51 号議案	「Minecraft で 1 日 e スポーツ体験教室」の後援名義の使用について
第 52 号議案	「未来につなぐ小鼓プロジェクト」の後援名義の使用について
第 53 号議案	「被災地支援イベント ピクチャーブックヒーリング絵本と音楽のコラボレーションイベント」の後援名義の使用について

【報告事項】 (1) 令和 6 年 9 月定例議会の審議概要について (2) 文京区立少年自然の家八ヶ岳高原学園の指定管理者の評価結果について (3) 令和 6 年度全国学力・学習状況調査結果について (4) (仮称) 元町育成室の開設について (5) 文京区立図書館の指定管理者の評価結果について (6) いじめの重大事態に係る対応について	
第 11 回臨時会	令和 6 年 11 月 1 日 (金)
【議案】 第 54 号議案 文京区立幼稚園における長時間保育等の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則 第 55 号議案 文京区立幼稚園型認定こども園条例施行規則の一部を改正する規則	
第 11 回定例会	令和 6 年 11 月 6 日 (水)
【議案】 第 56 号議案 「子どもの多様な生き方を考える上映&座談会」の後援名義の使用について 第 57 号議案 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 第 58 号議案 文京区立小石川図書館等の指定管理者の指定について 第 59 号議案 文京区立本郷図書館等の指定管理者の指定について 【報告事項】 (1) 令和 5 年度文京区一般会計歳入歳出 (教育局) 決算について (2) 令和 7 年度重点施策について (3) 元町公園の国文化財指定に向けた調査等の実施について (4) 世界に向けた学びを紡ぐプロジェクトについて (5) 文京区立児童館指定管理者の評価結果について (6) 文京区立図書館の指定管理者候補者の選定結果について 《参考資料》事業 (行事) 実施状況及び各施設の利用状況等	
第 12 回臨時会	令和 6 年 11 月 11 日 (月)
【議案】 第 60 号議案 文京区立明化小学校等改築工事請負契約の一部変更に関する意見聴取について	
第 13 回臨時会	令和 6 年 11 月 29 日 (金)
【議案】 第 61 号議案 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	
第 14 回臨時会	令和 6 年 12 月 5 日 (木)
【議案】 第 62 号議案 文京区教育委員会教育長の給与及び勤務に関する条例の一部を改正する条例に関する意見聴取について	

第 12 回定例会 令和 6 年 12 月 18 日（水）**【議案】**

第 63 号議案 「こども夢の商店街」の後援名義の使用について

第 64 号議案 「マインクラフトプログラミング体験会」の後援名義の使用について

第 65 号議案 幼稚園教育職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規則の一部を改正する規則

第 66 号議案 幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則

【報告事項】

(1) 令和 6 年 11 月定例議会の審議概要について

(2) 学校選択制度に係る希望校調査票の集計結果について

(3) 令和 5 年度における児童生徒の問題行動・不登校等の実態について

(4) 中学校特別支援教室の拠点校の増設について

(5) いじめの重大事態に係る対応について

ウ 総合教育会議

改正地教行法が平成 27 年 4 月 1 日に施行され、この法律の規定に基づき、文京区総合教育会議が平成 27 年 7 月 9 日に設置された。

総合教育会議は、地方公共団体の長が設置することとされ、教育に関する大綱の策定や教育の条件整備など重点的に講ずべき施策、児童・生徒等の生命・身体の保護等緊急の場合に講ずべき措置について、区長と教育委員会で協議・調整を行う。

会議の構成員は、区長及び教育委員会（教育委員及び教育長）である。

○令和 6 年度総合教育会議議題

回	月日	議題
1	11/6（水）	(1)（仮称）文京区児童相談所設置に向けた文京区の取組について (2) 世界に向けた学びを紡ぐプロジェクトについて

エ 歴代教育委員長・教育長

【教育委員長】

初代	石田	寅雄
二代	小堀	満馬
三代	青木	勝治
四代	山根	静人
五代	加藤	行吉
六代	丹羽	博
七代	石橋	三郎
八代	平澤	薫
九代	下村	康正
十代	小堀	樹
十一代	樺山	紘一
(平成 27 年 7 月教育委員長職廃止)		

【教育長】

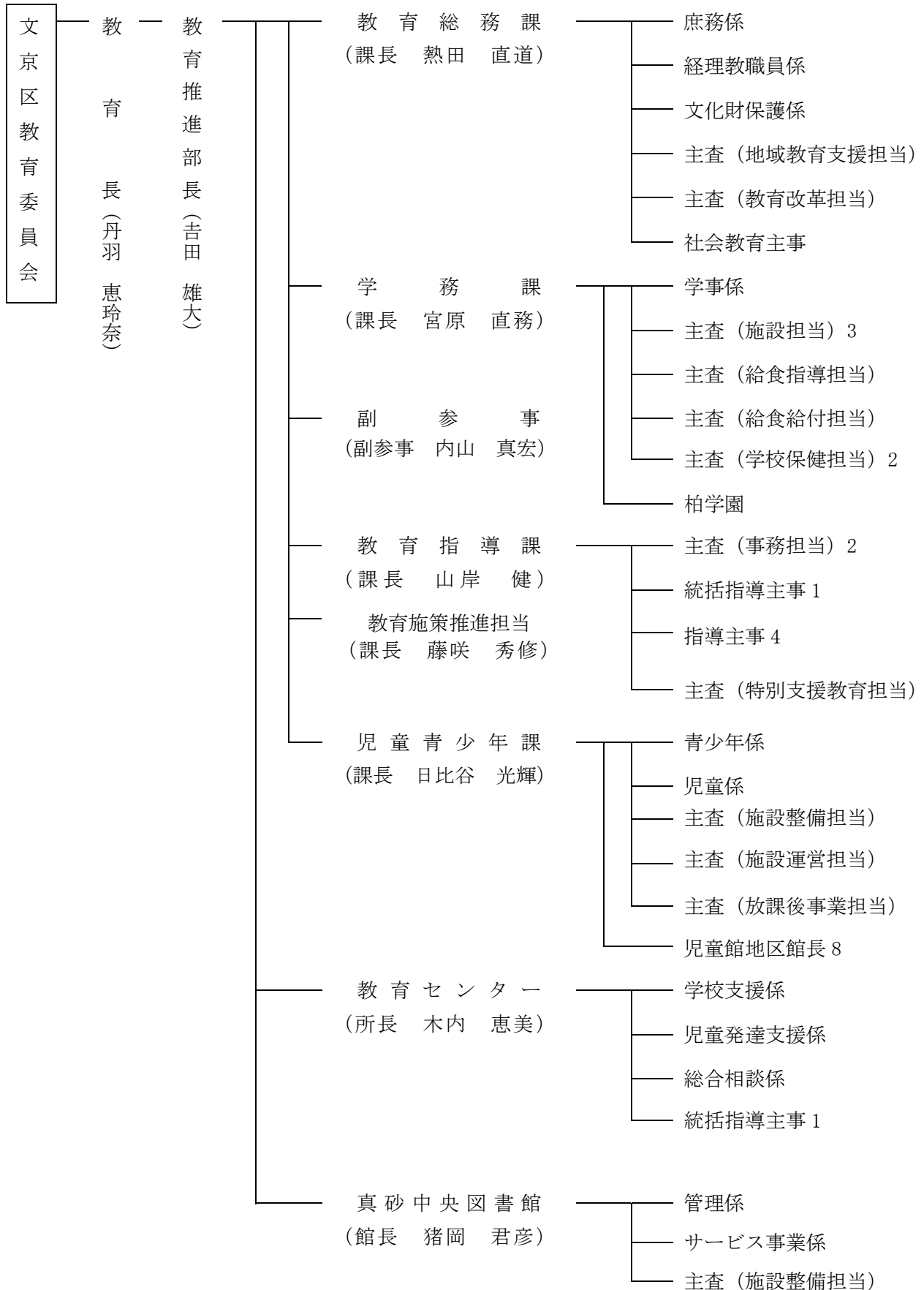
初代	宮下	義弘	(昭和 27. 11. 1	～	昭和 30. 9. 13)
二代	石橋	三郎	(昭和 30. 10. 8	～	昭和 38. 11. 25)
三代	奥田	貞司	(昭和 38. 11. 26	～	昭和 43. 9. 30)
四代	阿部	敏武	(昭和 43. 10. 1	～	昭和 55. 10. 6)
五代	貫井	昭三	(昭和 55. 10. 8	～	昭和 61. 3. 31)
六代	富田	誠一	(昭和 61. 4. 1	～	平成 4. 10. 6)
七代	中村	一彦	(平成 4. 11. 9	～	平成 5. 12. 23)
八代	小高	偉之	(平成 5. 12. 24	～	平成 8. 11. 8)
九代	保野	晋一郎	(平成 8. 11. 20	～	平成 12. 11. 19)
十代	中村	満吉	(平成 12. 12. 20	～	平成 16. 12. 19)
十一代	宮下	眞	(平成 16. 12. 20	～	平成 19. 6. 10)
十二代	根岸	創造	(平成 19. 6. 12	～	平成 23. 6. 12)
十三代	原口	洋志	(平成 23. 6. 14	～	平成 27. 7. 7)
十四代	南	新平	(平成 27. 7. 8	～	平成 30. 7. 7)
十五代	佐藤	正子	(平成 30. 7. 8	～	令和元. 6. 12)
十六代	加藤	裕一	(令和元. 6. 13	～	令和 6. 7. 7)
十七代	丹羽	恵玲奈	(令和 6. 7. 8	～	令和 9. 7. 7)

才 歴代教育委員名簿（就退任年月日）

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
石 田 寅 雄	昭 27. 10. 6 31. 10. 1	昭 31. 9. 30 32. 9. 30	小 堀 樹	昭 55. 12. 10 59. 12. 10 63. 12. 10	昭 59. 12. 9 63. 12. 9 平 4. 12. 9
宮 部 正 夫	27. 10. 6	31. 9. 30	平 4. 12. 10	8. 12. 9	12. 12. 9
葛 岡 吉之助	27. 10. 6	31. 9. 30	12. 12. 20	16. 12. 19	20. 12. 19
小 堀 満 馬	27. 10. 6 31. 10. 1	31. 9. 30 33. 9. 30	16. 12. 20	昭 61. 4. 1 63. 10. 7	昭 63. 10. 6 平 4. 10. 6
栗 本 俊 道	27. 10. 22	28. 9. 1	大 森 暢 久	62. 3. 21 平 3. 3. 22 7. 3. 22	3. 3. 20 7. 3. 21 11. 3. 21
宮 下 義 弘	27. 11. 1	30. 9. 13	波 多 野 梗 子	昭 62. 3. 21 平 3. 3. 22	3. 3. 20 7. 3. 21
中 田 高 平	28. 9. 2	29. 8. 3	中 村 一 彦	4. 11. 9	5. 12. 23
有 滝 富 寿 丸	29. 8. 9 30. 6. 1	30. 4. 30 31. 9. 30	小 高 偉 之	5. 12. 24	8. 11. 8
大 町 久 世	31. 10. 1 34. 12. 14	34. 9. 30 38. 12. 13	松 浦 千 譽	7. 3. 22 11. 6. 22	11. 3. 21 15. 6. 21
青 木 勝 治	31. 10. 1	35. 9. 30	保 野 晋 一 郎	8. 11. 20	12. 11. 19
石 橋 三 郎	30. 10. 8 31. 10. 1 35. 10. 1 43. 10. 1 47. 10. 1 51. 10. 7	31. 9. 30 35. 9. 30 38. 11. 25 47. 9. 30 51. 9. 30 55. 10. 6	猪 口 邦 子	11. 6. 22 16. 6. 22	15. 6. 21 17. 8. 29
大 沢 林 之 助	32. 10. 1	36. 9. 30	棚 橋 嘉 勝	12. 12. 20	16. 12. 19
山 根 静 人	33. 10. 1 37. 10. 1	37. 9. 30 41. 7. 1	中 村 満 吉	12. 12. 20	16. 12. 19
栗 山 忠 雄	35. 10. 1	37. 1. 11	神 田 道 子	15. 6. 23	16. 5. 31
見 山 恭 正	36. 12. 7	40. 12. 6	島 田 燐 子	15. 6. 23	19. 6. 22
加 藤 行 吉	37. 4. 1 39. 10. 1 43. 10. 1	39. 9. 30 43. 9. 30 45. 3. 17	膳 惠 子	16. 12. 20	20. 12. 19
奥 田 貞 司	38. 11. 26 39. 10. 1	39. 9. 30 43. 9. 30	宮 下 眞	16. 12. 20	19. 6. 10
鈴 木 布 美	39. 4. 1	43. 3. 31	岡 野 俊 一 郎	17. 9. 21 19. 6. 23	19. 6. 22 23. 6. 22
内 藤 祐 次	41. 3. 18	42. 9. 16	根 岸 創 造	19. 6. 12 20. 12. 20	20. 12. 19 23. 6. 12
丹 羽 博	41. 10. 1	45. 7. 25	樺 山 紘 一	19. 10. 1 23. 10. 1	23. 9. 30 27. 9. 30
阿 部 敏 武	43. 10. 1 47. 10. 1 51. 10. 7	47. 9. 30 51. 9. 30 55. 10. 6	清 水 俊 明	20. 12. 20 24. 12. 20 28. 12. 20 令 2. 12. 20	24. 12. 19 28. 12. 19 令 2. 12. 19 現 職
成 田 成 寿	43. 12. 7 47. 12. 7 51. 12. 7	47. 12. 6 51. 12. 6 55. 12. 6	秋 田 喜 代 美	平 21. 3. 10	平 25. 3. 9
植 村 利 夫	45. 7. 9	49. 7. 8	原 口 洋 志	23. 6. 13 24. 12. 20	24. 12. 19 27. 7. 7
井 形 潔 子	45. 10. 8	49. 10. 7	田 嶋 幸 三	23. 6. 23 27. 6. 23 30. 6. 23	27. 6. 22 30. 6. 22 令 4. 6. 22
平 澤 薫	50. 3. 21 54. 3. 21 58. 3. 21	54. 3. 20 58. 3. 20 62. 3. 20	坪 井 節 子	25. 3. 10 29. 3. 10 令 3. 3. 10	平 29. 3. 9 令 3. 3. 9 7. 3. 9
吉 田 欣 子	50. 3. 21 54. 3. 21 58. 3. 21	54. 3. 20 58. 3. 20 62. 3. 20	羽 入 佐 和 子	平 27. 10. 1	平 28. 3. 31
貫 井 昭 三	55. 10. 7 59. 10. 7	59. 10. 6 61. 3. 31	小 川 賀 代	28. 6. 2 令 1. 10. 1 5. 10. 1	令 1. 9. 30 5. 9. 30 現 職
下 村 康 正	55. 12. 10 59. 12. 10 63. 12. 10 平 4. 12. 10 8. 12. 10	59. 12. 9 63. 12. 9 平 4. 12. 9 8. 12. 9 12. 12. 9	福 田 雅	4. 6. 23	現 職
			中 野 円 佳	7. 3. 10	現 職

8 教育局等の組織と分掌事務

(1) 教育局等の組織（令和 7 年 9 月 1 日現在）



(2) 各課・所・館の主な分掌事務（令和 7 年 4 月 1 日現在）

課名	係 名	分 掌 事 務
教 育 総 務 課	庶務係	1 部の事務事業の総合調整及び連絡推進に関すること。 2 教育委員会に関すること。 3 教育行政の総合調整及び連絡推進に関すること。 4 職員の任免その他の人事に関すること。 5 文書の受発、審査、記録、編集及び保存に関すること。 6 公印の管守に関すること。 7 法規及び庁規に関すること。 8 訴訟、請願、和解、調停及び審査請求に関すること。 9 東京都教育委員会等との連絡に関すること。 10 奨学資金に関すること。 11 入学支度資金に関すること。 12 教育行政の広報及び相談事務に関すること。 13 教育に関する研究、調査及び統計に関すること。 14 教育資料の収集・整理に関すること。 15 情報公開の調整に関すること。 16 私立専修学校及び私立各種学校に関すること。 17 部内他の課及び課内他の係に属しないこと。
	経理教職員係	1 部の予算と決算の統轄及び経理に関すること。 2 予算令達に関すること。 3 予算、決算の総合調整並びに調査及び統計に関すること。 4 教職員及び県費負担教職員の被服貸与に関すること。 5 教職員の健康診断等に関すること。 6 県費負担教職員の旅費に関すること。 7 学校関係職員の任免その他の人事に関すること。 8 学校関係職員の研修に関すること。 9 文京区立学校安全衛生委員会に関すること。
	文化財保護係	1 文化財の保護及び育成に関すること。 2 文化財保護審議会に関すること。 3 文化財調査員に関すること。
	課務担当主査 (地域教育支援担当)	1 家庭教育の推進及びPTAの育成に関すること。 2 地域教育の支援に関すること。 3 青少年委員に関すること。
	課務担当主査 (教育改革担当)	1 教育施策の企画及び総合調整に関すること。 2 教育改革の推進に関すること。
	社会教育主事	1 社会教育の専門的技術的な助言と指導に関すること。 2 学校支援の助言に関すること。

課名	係 名	分 掌 事 務
学 務 課	学事係	1 区立学校及び区立幼稚園の設置及び廃止に関する事。 2 児童生徒の就学及び転退学に関する事。 3 区立学校及び区立幼稚園の学級編制に関する事。 4 児童生徒の就学援助等に関する事。 5 移動教室及び自然体験教室等に関する事。 6 教科書の給与に関する事。 7 課内、他の係に属しない事。
	課務担当主査 (施設担当)	1 区立学校、区立幼稚園その他の学校施設の建設計画に関する事。 2 学校施設等の維持管理及び保全に関する事。 3 学校施設等の営繕工事に係る事。 4 校具・教材の整備に関する事。 5 校舎使用に関する事。 6 学校施設等の敷地の設定及び変更に関する事。 7 教育財産の取得及び処分等の連絡調整に関する事。 8 その他学校施設等に関する事。
	課務担当主査 (給食指導担当)	1 給食指導に関する事。
	課務担当主査 (給食給付担当)	1 区立学校の学校給食無償化及び無償化の対象外となる児童生徒等に係る給付金に関する事。 2 学校給食費の公会計制度に関する事。
	課務担当主査 (学校保健担当)	1 区立学校及び区立幼稚園の保健衛生に関する事。 2 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関する事。 3 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関する事。 4 健康教育に関する事。
教 育 指 導 課	課務担当主査 (事務担当) 統括指導主事 指導主事	1 幼稚園教育職員の人事に関する事。 2 幼稚園教育職員団体に係る事。 3 教職員の人事事務について東京都教育委員会等との連絡に関する事。 4 教職員の服務に関する事。 5 教職員の給与、福利厚生に関する事。 6 学習指導、生徒指導及び進路指導に関する事。 7 教科書採択に関する事。 8 教科書以外の教材の取扱いに関する事。 9 教育課程に関する事。 10 教育指導に関する事。 11 教職員の研修に関する事。 12 その他学校教育活動に関する事。
	課務担当主査 (特別支援教育担当)	1 特別支援教育に関する事。

課名	係 名	分 掌 事 務
児童青少年課	青少年係	1 青少年の健全育成及び青少年問題協議会に関すること。 2 課内他の係に属しないこと。
	児童係	1 児童館運営及び育成室事業に関すること。
	課務担当主査 (施設整備担当)	1 育成室の整備に関すること。 2 都型学童クラブの誘致及び整備、運営に係る助成に関すること。 3 育成室の開設に係る公有地等の活用に関すること。
	課務担当主査 (施設運営担当)	1 公設民営育成室事業に関すること。
	課務担当主査 (放課後事業担当)	1 放課後事業に関すること。
教育センター	学校支援係 統括指導主事	1 教育センター運営委員会に関すること。 2 公印の管守及び文書に関すること。 3 予算、決算及び経理に関すること。 4 教育センターの施設等の維持管理に関すること。 5 教科書センターに関すること。 6 教育資料に関すること。 7 調査研究に関すること。 8 教員の研修に関すること。 9 学校支援に関すること。 10 教育支援センターに関すること。 11 科学教育に関すること。 12 健康教育に関すること。 13 地域大学等連携事業に関すること。 14 庁中取締りに関すること。 15 前各号に掲げるもののほか、教育センターに関すること。
	児童発達支援係	1 児童発達支援センターに関すること。
	総合相談係	1 子どもの発達及び教育に係る相談に関すること。 2 児童発達支援センターに関すること。

	係 名	分 掌 事 務
真 砂 中 央 図 書 館	管理係	1 公印の管守及び文書に関すること。 2 予算、決算及び経理に関すること。 3 中央館内取締り並びに館舎及び設備の維持管理に関すること。 4 職員の服務に関すること。 5 図書館電子計算組織に関すること。 6 中央館内他の係に属しないこと。 7 指定管理者が管理する館（以下「指定管理図書館」という。）の管理運営業務の監理に関すること。 8 館の管理運営に関する連絡調整に関すること。 9 その他指定管理図書館に属しないこと。
	サービス事業係	1 図書館資料の館内及び館外利用に関すること。 2 図書館資料の収集（寄附を含む。）、整理及び保存に関すること。 3 参考資料の作成及び読書の指導案内に関すること。 4 読書会、講演会、研究会、鑑賞会及び映写会等の開催及び奨励に関すること。 5 障害者に対する図書館サービスに関すること。 6 ライブラリーパートナー及びボランティアに関すること。 7 区立小学校及び区立中学校の図書館運営の支援に関すること。 8 前各号に係る指定管理図書館の事務執行の監理に関すること。 9 文京区子ども読書活動推進計画に関すること。 10 館の評価に関すること。 11 図書館サービスについての連絡調整に関すること。 12 その他図書館サービスに関すること。
	課務担当主査 （施設整備担当）	1 館の整備に関すること。

9 教育予算

(1) 令和 7 年度当初予算のあらまし

令和 7 年度一般会計当初予算は、1,470 億円で、前年度より 15.3%の増となっている。このうち教育予算は、292 億 1,617 万円で、前年度比 32.9%の増となっており、一般会計の 19.9%（前年度 17.2%）を占めている。

主な事業内容として、基礎・基本の学力育成事業、老朽校舎の改築、学校施設の快適性向上事業、区立幼稚園における預かり保育の実施、放課後に安心して活動できる居場所を提供する事業、子どもの学び支援事業等があげられる。

一般会計予算（当初）の構成

（単位：千円）

款	7 年 度		6 年 度		比 較 増（△）減	増減率	備 考
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比			
1. 議 会 費	706,096	% 0.5	682,709	% 0.5	23,387	3.4	
2. 総 務 費	22,840,478	15.5	20,585,263	16.1	2,255,215	11.0	
3. 区 民 費	5,135,644	3.5	4,013,423	3.2	1,122,221	28.0	
4. 産業経済費	1,974,531	1.3	1,379,920	1.1	594,611	43.1	
5. 民 生 費	65,345,417	44.4	59,055,018	46.3	6,290,399	10.7	
6. 衛 生 費	7,093,584	4.8	6,209,324	4.9	884,260	14.2	
7. 都市整備費	1,431,432	1.0	1,494,598	1.2	△63,166	△4.2	
8. 土 木 費	6,438,113	4.4	6,814,427	5.3	△376,314	△5.5	
9. 資源環境費	5,257,615	3.6	4,358,308	3.4	899,307	20.6	
10. 教 育 費	29,216,166	19.9	21,989,496	17.2	7,226,670	32.9	
11. 諸 支 出 金	1,460,924	1.0	845,514	0.7	615,410	72.8	
12. 予 備 費	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0	
歳 出 合 計	147,000,000	100.0	127,528,000	100.0	19,472,000	15.3	

(2) 重点施策と主な事業

（＊印は新規事業、◎印は重点施策）

① 子育て・親育ち

（ア）家庭教育講座 44 万 5 千円

② 保育内容の充実

（ア）区立幼稚園の預かり保育 3 億 1,487 万 3 千円

（イ）文京版スターティング・ストロング・プロジェクト 2,490 万 6 千円

③ 豊かな人間性の育成

(ア) いのちの教育の推進〔「いのちと心の授業」、「移動動物園」等〕	147 万 5 千円
(イ) 心の教育の推進〔「道徳授業地区公開講座」、「啓発誌の発行」〕	69 万 9 千円
◎(ウ) 文京区平和特派員事業	773 万 7 千円

④ 学力やさまざまな知恵

(ア) 科学教育事業	4,747 万 9 千円
(イ) 地域大学等連携事業	250 万 7 千円
(ウ) 「話す力」向上プログラム事業	660 万円

⑤ 健康教育の充実

(ア) 健康・体力増進事業	4,212 万 9 千円
---------------	--------------

⑥ 地域のかかわりと体験

(ア) 学校防災宿泊体験事業	940 万 8 千円
----------------	------------

⑦ 伝統・文化を活かした教育活動

(ア) 学校給食における「和食の日」の実施	1,915 万円
(イ) 文京ふるさと学習プロジェクトの推進〔「社会科副読本作成及び購入」〕	749 万 2 千円

⑧ 基礎・基本の学力育成

(ア) 確かな学力育成事業	2 億 1,238 万 7 千円
(イ) 英語力向上推進事業〔「中学校での英検受験機会の保障」等〕	1 億 6,142 万 1 千円
(ウ) 英語体験学習事業	2,341 万 9 千円
(エ) 大学との連携による学習指導補助員配置事業	380 万円

⑨ 保・幼・小・中の連携

(ア) 保・幼・小・中の連携教育の推進	36 万 3 千円
---------------------	-----------

⑩ 特別支援教育等の推進

(ア) 交流及び共同学習支援員配置事業	3 億 3,255 万 8 千円
(イ) 特別支援教育担当指導員配置事業	3 億 4,701 万 9 千円

⑪ 学校支援機能の強化と働き方改革の推進

(ア) 教員研修・研究事業	1,708 万 6 千円
(イ) 総合相談事業	4 億 931 万 7 千円
◎(ウ) 子どもの学び支援事業	7 億 305 万 8 千円
(エ) 「生きる力」実現・学校力パワーアップ事業	2,387 万 9 千円
(オ) 中学校部活動支援	1 億 4,159 万 1 千円
(カ) 教職員の行う庶務事務の効率化	2,762 万 7 千円

⑫ 地域ぐるみの学校支援

(ア) 地域学校協働本部事業	3,654 万 1 千円
(イ) 青少年委員による学校支援活動等の推進	647 万 3 千円
(ウ) コミュニティ・スクールの運営	583 万 3 千円

⑬ 教育環境の整備

◎(ア) 明化小学校等改築（校舎改築工事等）	31 億 3,482 万円
◎(イ) 柳町小学校等改築（校舎改築工事等）	9 億 1,504 万 6 千円
◎(ウ) 小日向台町小学校等改築（基本設計・実施設計等）	6 億 3,447 万 2 千円
◎(エ) 千駄木小学校等改築（基本設計・実施設計等）	43 万 8 千円
◎(オ) 校庭、屋上防水及び外壁・サッシ改修 〔校庭改修工事設計 全 1 校、屋上防水及び外壁・サッシ改修設計 全 3 校、屋上防水及び外壁・サッシ改修工事全 2 校〕	7 億 425 万 9 千円
◎(カ) 学校施設等の快適性向上 〔特別教室改修CM業務委託 全 16 校、特別教室改修設計 全 16 校、特別教室改修工事 全 12 校〕	30 億 9,614 万 6 千円
◎(キ) 給食室の整備〔林町小学校（実施設計）〕	462 万 5 千円
(ク) 「Society5.0 の教室」プロジェクト	1 億 4,510 万 3 千円

⑭ 子育て世帯への経済的支援

◎(ア) 学校給食費支援事業	12 億 9,021 万 4 千円
----------------	-------------------

⑮ 放課後の居場所の充実

(ア) 児童館・育成室・放課後全児童向け事業の運営	26 億 4,598 万 4 千円
◎(イ) 育成室待機児童解消加速化プラン	4 億 7,702 万 7 千円

⑯ 社会体験・地域との交流

(ア) 青少年健全育成会活動支援	1,147 万 3 千円
(イ) 青少年の社会参加推進事業	122 万 4 千円

⑰ 青少年の健全育成活動

(ア) 青少年プラザ事業	8,382 万 5 千円
◎(イ) 新たな青少年プラザ施設整備費	1 億 695 万 7 千円
*◎(ウ) 中高生居場所事業	341 万 5 千円

⑱ 障害者福祉サービスの充実

(ア) 児童発達支援センターの運営	2 億 3,764 万 5 千円
-------------------	------------------

⑲ 図書館機能の充実

(ア) 図書館資料の購入等	1 億 3,161 万 1 千円
(イ) 指定管理者の管理運営〔地区館 7 館 2 室〕	9 億 7,085 万 7 千円

◎(ウ) ICT化の推進による図書館利用者の利便性向上

～区立図書館の「学びの拠点」向上プロジェクト～

1 億 3,284 万 9 千円

⑳ 歴史・文化情報

(ア) 文化財行政の推進

68 万 3 千円

(3) 教育予算（当初予算）の推移

（単位：千円）

年度 区分	7	6	5	4	3
区一般会計	147,000,000	127,528,000	116,208,000	112,369,000	107,991,000
教育費	29,216,166	21,989,496	20,384,356	18,441,767	18,825,006
1. 教育総務費	1,550,031	1,384,894	1,236,238	1,152,455	1,100,064
2. 学校教育費	25,523,907	18,610,916	17,266,004	15,519,228	14,690,891
3. 校外施設費	246,176	207,332	187,534	201,986	1,432,970
4. 社会教育費	124,091	114,588	128,390	78,445	94,987
5. 図書館費	1,771,961	1,671,766	1,566,190	1,489,653	1,506,094
総務費	4,252	4,722	2,300	2,300	2,738
民生費	4,231,255	3,922,982	2,876,435	2,643,365	2,631,820
区一般会計に占める教育費の割合（％）	19.9	17.2	17.5	16.4	17.4

10 広報活動

教育行政、学校教育、地域教育等の情報を積極的に広く区民に提供し、その啓発と理解を図るために、平成12年度から教育だより「きあら」を発行している。

区立幼稚園、小学校、中学校の園児・児童・生徒一人ひとりに配布するとともに、9月発行号において、紙面を2ページ増やし、区立中学校の魅力を発信している。

ア 配布対象 新聞折込、区立幼稚園・小学校・中学校の園児・児童・生徒

イ 発行回数 年3回（4月・9月・1月）

ウ 発行部数 73,400部/回

エ 規 格 タブロイド判 4ページ（4月・1月）、6ページ（9月） 4色刷り

オ 令和6年度の発行実績

号数	発行日	主 な 記 事
67号	4/7	・ 令和6年度教育についての予算 ・ 部活動の地域連携・地域移行の推進 ・ オンラインによる国際交流授業
68号	9/1	・ 区立中学校オープンキャンパスを開催します ・ 教育長が就任しました ・ 誠之小学校の新校舎がしゅん工しました
69号	1/12	・ 文京区「図書館を使った調べる学習コンクール」入賞作品が決定しました！ ・ 第6回「なかよし運動会」を開催しました！ ・ 文京区平和特派員事業

第 2 章 学 校 教 育

第 2 章 学 校 教 育

1 学校教育に係る重点施策の概要（教育指導課主管）

(1) 文京区基本構想に基づく特色ある教育の推進

文京区基本構想の趣旨の実現を図るために、各学校・園が地域に開かれた特色ある教育活動を推進する。また、「かがやく心」（啓発資料）等を活用し、各学校の取組を学校、家庭、地域に広める。

全小・中学校において講師を招聘できるようにし、「道徳授業地区公開講座」を実施する。

（昨年度実績）

- ・啓発資料「かがやく心」（リーフレット）の作成・データ配布
- ・道徳授業地区公開講座の中で道徳科の授業公開及び意見交換会や講演会等を行った。

(2) 確かな学力育成事業

区立小・中学校に非常勤講師を、校長の学校経営方針や学校が重点を置いている教科等を踏まえて配置し、学力向上を図る。

小学校では、校長の学校経営方針に基づいた少人数指導を実施する。

中学校では、校長の学校経営方針、各教科の教員配置等の学校状況に応じた指導方法の工夫・改善（少人数指導、チーム・ティーチング等）の実施により、学力向上を推進する。

さらに、学級対応が困難な状況の小・中学校に、教育課題に対応する講師を配置し、学級運営の支援を行う。

(3) 学力向上事業

小学校第 6 学年、中学校第 3 学年では文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査を行い、その分析結果を各小・中学校の指導方法工夫・改善、家庭学習の進め方の助言に生かす。

(4) 生きる力実現・学校力パワーアップ事業

学習指導要領及び文京区教育委員会教育指針の目指す知・徳・体の調和の取れた「生きる力」の実現に向けて、学識経験者・専門家・地域人材資源活用、大学等連携による補充学習、教育活動レベルアップ推進等を通して、各学校・園ならではの魅力と活力あふれる教育活動を推進する。

(5) 大学との連携による学校活動支援事業

小・中学校における学力向上の支援策として、大学生等ボランティアを活用し、学習指導補助員等として派遣する。学習指導補助員を様々な場面で活用することにより、児童・生徒の確かな学力向上を図り、可能性を伸ばすとともに、学校の教育的資質の向上に資する事業とする。

(6) いのちと心の教育の推進

児童・生徒に「いのち」について考える機会を提供し、「いのちを大切に作る心」や自尊感情・自己肯定感を育む教育の充実を図るために、全小・中学校において、外部講師等を招いて「いのちと心の授業」を実施する。

- | | | |
|---------------|----------|----------|
| ・「いのちと心の授業」実施 | 小学校 20 校 | 中学校 10 校 |
| ・移動動物園 | 幼稚園 10 園 | |

(7) 保・幼・小・中の連携教育の推進

保育園、幼稚園、幼稚園型認定こども園の就学前教育と小学校及び中学校との円滑な接続、小 1 プログラム、中 1 ギャップの未然防止を図るために、就学前教育のアプローチカリキュラム、中学校進学前のアプローチカリキュラム、小・中学校でのスタートカリキュラムを実践し、保育園及び幼稚園、幼稚園型認定こども園、小学校、中学校の円滑な接続を図るとともに、中学校を軸にした 9 つの連携推進ブロックを組織し、ブロック内の各学校・園が連携した教育課程の改善、相互交流の充実を図る。

(8) 開かれた学校づくりの推進

地域の教育力を生かすために、開かれた学校づくりを推進する。

制 度	概 要 ・ 現 状
1 学校運営連絡協議会	各校・園長が、必要に応じて、保護者や地域住民から学校運営に関する意見を聴くために設置している。開かれた学校づくりを一層推進していくため、保護者や地域住民等の意向を反映し、その協力を得るとともに、学校としての説明責任を果たすために、全幼稚園、小・中学校において実施（ただし、コミュニティ・スクール設置校においては、学校運営協議会に統合）している。
2 学校関係者評価委員会	学校・園の教育活動や学校運営の充実のため、保護者・地域住民等の学校関係者などにより構成された委員会が、学校・園の教育活動の参観や意見交換等を通じて、学校の自己評価の結果について評価する。全幼稚園、小・中学校に設置している。 ＜主な評価事項＞ ① 学校の中期及び単年度の具体的目標並びに学校運営に関わる具体的計画 ② 学校の自己評価及び改善方策
3 コミュニティ・スクール (学校運営協議会)	学校運営に関する校長の権限と責任の下、地域・保護者等も一定の権限と責任をもって学校運営への参画を進めるため、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置し、運営する。 13 校（礪川小学校、林町小学校、金富小学校、大塚小学校、湯島小学校、誠之小学校、千駄木小学校、駒本小学校、本郷小学校、第三中学校、第六中学校、第九中学校、音羽中学校）において設置されている。

(9) 英語力向上・国際理解教育の推進

外国人との交流を行うとともに、諸外国の生活、文化等の理解を深めさせるため、国際理解教育を推進する。

事業項目	事業概要
1 中学校外国人英語指導員（ALT）の派遣	実施内容 英語指導を中心として、中学校 1・2・3 年生を対象とし、英語科教師等とのチーム・ティーチング・少人数指導を実施する。
2 小学校外国人英語指導員（ALT）の派遣	実施内容 小学校 1・2 年生は教育課程外の時間で年間 10 時間、小学校 3・4 年生は外国語活動の時間として、年間 35 時間、小学校 5・6 年生は外国語の時間として、年間 70 時間 ALT を派遣し、学級担任とチーム・ティーチングを実施する。また、令和 5 年度から、基本時間型勤務（1 日 6 時間勤務）の他に長時間型勤務（1 日 7 時間 15 分勤務）を全小学校と中学校 4 校で実施している。 ※長時間型勤務実施校（中学校） 第三中学校・第六中学校・第十中学校・茗台中学校
3 英語体験施設（TOKYO GLOBAL GATEWAY BLUE OCEAN）の活用	実施内容 小学校 5 年生・中学校 2 年生を対象とし、児童・生徒が教室で学んだ力を活用し、外国人との会話や外国の文化等にふれる機会を増やし、英語を使おうとする態度を身に付けられるようにするために実施している。

また、英語力向上推進事業として、中学校の全生徒に対して実用英語技能検定（5 級～ 1 級）を各学年で 1 回公費で受験する機会を創出する。

小学校 5・6 年生の全児童に対しては GTEC Junior を実施し、その分析を基に指導方法の工夫・改善に生かす。

(10) 文京区平和特派員事業

区立各中学校代表生徒が友好関係にある沖縄県うるま市を訪問し、有識者から話を聞くとともに、うるま市立中学校生徒と交流する。代表生徒は沖縄での交流や体験等について、各校で報告を行う。

(11) 中学校部活動の地域展開

「文京区立中学校部活動の地域連携・地域移行に係る検討会議」及び「文京区立中学校部活動地域展開に係る合同部活動検討ワーキング・グループ」を開催し、様々な立場からの意見を取り入れ、本区の地域展開の在り方を検討していく。

(12) ICT 機器を活用した教育の推進

ア ICT 機器の整備

(ア) タブレット端末

文京区基本構想実施計画（平成 23 年度～平成 25 年度）に基づき、平成 25 年度までに各区立小・中学校のパソコン教室のパソコンを、児童生徒 1 人 1 台整備した。

タブレット端末の導入については、文京区教育振興基本計画（平成 26 年度～平成 30 年度）に基づき、児童生徒の学習の効率化と ICT 学習への習熟度をより高めることを目的として導入を進め、タブレット端末を活用した ICT 教育モデル事業（平成 26 年～27 年度実施）を推進した。通常の学級のモデル事業校として湯島小学校・茗台中学校、特別支援学級のモデル事業校として林町小学校・第九中学校にタブレット端末を導入し、タブレット端末を効

果的に活用した指導事例等の研究を実施した。ＩＣＴ教育モデル事業を踏まえ、上記以外の学校においても、タブレット端末の導入を推進した。

また、平成 30 年度に中学校全校、令和元年度に小学校全校にタブレット端末を導入し、3 クラスに 1 クラス分以上のタブレット端末の整備が完了した。

さらに、令和元年度に文部科学省より示されたＧＩＧＡスクール構想について、新型コロナウイルス感染症の拡大による学校の休業等を受け「1 人 1 台端末」の早期実現が求められ、令和 2 年度に児童生徒 1 人 1 台タブレット端末の整備が完了した。

年度	累計台数		主な導入校
	小学校	中学校	
平成 26 年度	190 台	140 台	林町小学校、湯島小学校、第九中学校、茗台中学校
平成 27 年度	190 台	140 台	
平成 28 年度	240 台	140 台	湯島小学校
平成 29 年度	455 台	178 台	駒本小学校、小学校（特別支援学級）、 中学校（特別支援学級）
平成 30 年度	605 台	1,168 台	大塚小学校、誠之小学校、千駄木小学校、全中学校
令和元年度	3,485 台	1,168 台	全小学校
令和 2 年度	11,451 台	2,592 台	全小・中学校（国が進めるＧＩＧＡスクール構想に基づき、1 人 1 台のタブレット端末を整備）

(イ) 電子黒板

文京区基本構想実施計画（平成 26 年度～平成 28 年度）において 3 か年計画で区立小・中学校の全普通教室に各 1 台電子黒板の導入を推進し、平成 28 年度までに全小・中学校の普通教室、特別教室、特別支援学級に電子黒板の整備が完了した。

さらに、平成 30 年度には、第八中学校・文林中学校の体育館に試験的に電子黒板を導入し、令和 2 年度に全中学校の体育館に電子黒板を導入した。令和 3 年度は、平成 28 年度までに導入している全小・中学校の普通教室、特別教室、特別支援学級の電子黒板を更新した。

年度	累計台数		主な導入校（導入教室）
	小学校	中学校	
平成 25 年度	—	11 台	第六中学校（普通教室）
平成 26 年度	—	22 台	音羽中学校（普通教室）
平成 27 年度	—	78 台	第一中学校、第三中学校、第八中学校、第九中学校、 第十中学校、文林中学校、本郷台中学校（普通教室）
平成 28 年度	411 台	154 台	全小学校（普通教室、特別教室、特別支援学級） 茗台中学校（普通教室） 全中学校（特別教室） 第一中学校、第三中学校、第九中学校（特別支援学級）

平成 29 年度	411 台	154 台	
平成 30 年度	421 台	159 台	第八中学校、文林中学校（体育館）
令和元年度	433 台	160 台	
令和 2 年度	447 台	170 台	第一中学校、第三中学校、第六中学校、第九中学校、 第十中学校、茗台中学校、本郷台中学校、音羽中学校 （体育館） 第八中学校（特別支援学級）
令和 3 年度	464 台	176 台	

イ 教科指導における I C T 活用の推進

加速度的に進展する情報化社会において、情報活用能力や考える力の育成を図るため、質の高い教育情報ネットワーク環境の整備を進め、教科指導における I C T の活用を推進する。

（教科指導における活用事例）

（ア）教師が、授業において協働学習アプリを活用し、児童同士が意見交換したり、協同編集したりする活動を設ける。

（イ）児童・生徒が、タブレット端末を使用し、課題解決に必要な情報を収集したり、文書作成ファイル等でまとめたりする。

（ウ）児童・生徒が、学習ドリルアプリを活用し、授業で学んだことを復習したり、自分の目標を設定して学習したりする。

ウ 「Society5.0 の教室」プロジェクトの発足

G I G A スクール構想により、児童・生徒に 1 人 1 台ずつ配備されたタブレット端末や、各教室に配置されているアクティブボードや電子黒板等 I C T、通信ネットワークやクラウド環境を最大限活用し、Society5.0 時代の到来を見据えた、従来の指導方法にとらわれない新しい授業スタイルを創造することを通して、全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びを実現することを目的とする。全区立小・中学校において、授業等におけるタブレット端末を含む I C T の効果的な活用方法を検討し、実践する。

（13）学校図書館を活用した教育の推進

読書環境の整備や読書に関する指導の補助のため、区立小・中学校に学校図書館職員を配置するとともに、区立小学校に学校図書館ボランティアを配置し、児童・生徒の読書力の向上を図る。

また、児童・生徒が課題を解決するために情報を収集したり、探究活動をしたりするために、学校図書館を活用する教育を推進する。

2 特別支援教育

(1) 特別支援学級

特別な支援が必要な子どもたちが、自立と社会参加を見据え、地域や社会の一員として生きる力を培うためには、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を行い、可能性を最大限に伸ばすことが大切である。

このことを踏まえ、文京区では子どもの特性に応じた適切な教育が受けられるよう、知的・難聴・言語・情緒などそれぞれの課題に対応した特別支援学級を下記のとおり設置し、それぞれ特色のある教育を行っている。

ア 知的障害、自閉症・情緒障害学級（固定制）

知的な面や情緒的な面の発達の状態に合わせ、各教科等の基礎的な内容の学習や、基本的な生活上の安全、健康など、個別の教育的ニーズのある児童・生徒の自立と社会参加を見据えた専門的な支援を行う。

○設置校 礪川小学校・柳町小学校・林町小学校・関口台町小学校・小日向台町小学校・湯島小学校・汐見小学校・駒本小学校・第一中学校・第三中学校・第八中学校・第九中学校・茗台中学校

イ 難聴学級（通級制）

通常の学級に在籍し、聴覚に障害のある児童に対し、正しい発音の仕方、わかりやすい話し方、また、相手をよく見て話を理解する等の指導を通して改善を図る。

○設置校 金富小学校

○指導方法 在籍校より週1回程度通級し、個別指導を行う。

ウ 言語障害学級（通級制）

通常の学級に在籍し、舌の使い方が不十分で、正しく発音できない児童等に対し、その改善を図る。

○設置校 金富小学校

○指導方法 在籍校より週1回程度通級し、個別指導を行う。

(2) 特別支援教室

通常の学級に在籍し、情緒面の課題や学習障害（LD）・注意欠陥多動性障害（ADHD）等のある児童・生徒に対し、巡回指導教員が学校を巡回し、個別の指導や小集団における指導を行うことにより、コミュニケーション能力等の改善を図る。

ア 小学校「学びの教室」

○設置校 拠点校 青柳小学校・小日向台町小学校・金富小学校・根津小学校・千駄木小学校・昭和小学校・駒本小学校・本郷小学校
巡回校 上記以外の小学校12校

○指導方法 在籍校において週1回程度、個別指導及び小集団指導を行う。

イ 中学校「アドバンスルーム」

○設置校 拠点校 文林中学校・本郷台中学校・音羽中学校
巡回校 上記以外の中学校7校

○指導方法 在籍校において週1回程度、個別指導及び小集団指導を行う。

(3) 特別支援教育振興委員会

幼稚園及び幼稚園型認定こども園並びに小・中学校の特別支援教育の振興を図り、学校教育の向上発展に資する目的で文京区特別支援教育振興委員会を課題等に応じて設置し、本区の特別支援教育についての検討を行う。

(4) 特別支援教育相談委員会

特別な支援が必要な幼児・児童・生徒の就学に関する相談を行い、個々のニーズに応じた適切な助言や情報の提供を行うため、文京区特別支援教育相談委員会を設置し、次に掲げる事項を行う。

ア 特別な支援が必要な幼児・児童・生徒の入園・入学及び転学相談に関すること。

イ 入園・入学後の、子どもの変化に対応した相談に関すること。

ウ 幼稚園及び幼稚園型認定こども園並びに小・中学校における教育的配慮、有効な指導方法等適切な支援の検討及びその連携に関すること。

エ その他特別な支援が必要な子どもの相談に関すること。

(5) 特別支援教育コーディネーター

校内での特別支援教育体制の中心となって取り組む教員が特別支援教育コーディネーターである。本区では校長が校内の教員から特別支援教育コーディネーターを指名している。指名後は、年間 3 回の特別支援教育コーディネーター研修会において、校内の特別支援教育推進リーダーとしての基本的な研修を受講し、専門家（大学教員等）から指導・助言を受ける機会を設けることで、資質の向上に取り組んでいる。

(6) 特別支援教室専門員

小学校「学びの教室」及び中学校「アドバンスルーム」に配置し、巡回指導教員や特別支援教育コーディネーター、在籍学級担任等との連絡調整及び個別の課題に応じた教材の作成、児童、生徒の行動観察や記録の作成等を行っている。

(7) 特別支援教育担当指導員

小・中学校に在籍する発達障害等の支援が必要な児童・生徒に対し、学習支援、別室での個別指導、健康・安全確保等を目的として、小・中学校に配置している。

特別支援教育担当指導員等研修会において、具体的な支援の方法等を特別支援学校教員等専門家からの指導・助言を受け、資質の向上に取り組んでいる。

(8) 交流及び共同学習支援員

小・中学校の固定制特別支援学級在籍の児童・生徒が、障害の状態や実態に応じて、通常の学級との学習等に参加できるように、「交流及び共同学習支援員」を固定制特別支援学級設置校（小・中学校計 13 校）全校に配置している。

固定制特別支援学級担任及び通常学級担任と連携し、『文京区立学校の「交流及び共同学習」～共に育つためのガイドライン～』に即して、学習の支援、健康・安全の確保、周囲の児童・生徒への理解の促進等の職務を担う。

特別支援教育担当指導員等研修会において、具体的な支援の方法等を特別支援学校教員等専門家からの指導・助言を受け、資質の向上に取り組んでいる。

(9) バリアフリーパートナー

小・中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒が通常学級と交流する場合、また、通常学級に在籍するLD・ADHD等の児童・生徒及び幼稚園（幼稚園型認定こども園を含む。）における特別な支援を必要とする幼児に対する支援を、大学生等のボランティアと協働で行っている。

(10) 副籍制度

都立特別支援学校の小・中学部に在籍する児童・生徒が、居住する地域の小・中学校に副次的な籍（副籍）をもち、様々な交流を通じて地域とのつながりの維持・継続を図っている。交流には、直接的な交流（学校行事や地域行事等における交流、小・中学校の学習活動への参加等）や間接的な交流（学校・学級便りの交換等）がある。

3 教職員の研究活動

(1) 令和 6年度 文京区立学校教職員研修計画

教職員としての資質を高めるとともに、教育活動の充実を図るために、指導力の向上を図る。

研 修 会 名			運営主幹	対 象	趣 旨
1	職 務 研 修	校長・園長研修会 (新補・転補研修含む)	教育指導課	幼稚園長、小・中学校長	様々な教育課題に適切に対応するとともに、教育施策の動向等を踏まえ、校・園長としてのリーダーシップを発揮し、組織的に学校・園経営を推進する力の向上を図る。
2		副校長・副園長研修会 (新補・転補研修含む)	教育指導課	幼副園長・小・中副校長	様々な教育課題に適切に対応するとともに、教育施策の動向等を踏まえ、副校長・副園長としてのマネジメント能力を発揮し、組織的に学校・園経営を推進する力の向上を図る。
3		主幹教諭研修会	教育指導課	小・中学校主幹教諭	組織マネジメントを生かした学校経営について研修し、主幹教諭としての資質能力の向上を図る。
4		主幹教諭任用時研修会	教育指導課	小・中学校新任主幹教諭	主幹教諭としての学校経営への参画について研修し、副校長の補佐や人材育成等の主幹教諭としての資質・能力を高める。
5		主任教諭任用時研修会	教育指導課	小・中学校新任主任教諭	主任教諭として助言・支援の方法を学び、主幹教諭の補佐、各分掌間での業務の調整などの能力を育成する。
6		教務主任研修会	教育指導課	小・中学校教務主任	小・中学校における学校運営上の課題について識見を高め、教務主任としての実務能力や資質の向上を図る。
7		生活指導主任研修会	教育指導課	小・中学校生活指導主任	小・中学校における生活指導上の課題について識見を高め、生活指導主任としての実務能力や資質の向上を図る。
8		保健主任研修会	教育指導課	小・中学校保健主任	子どもの心と体の健康についてその現状と課題解決のあり方等に関して識見を高める。
9	必 修 研 修	若手教員育成研修会 (1年次・2年次・3年次)	教育指導課	幼稚園新規採用教員・ 小・中学校 1年次(初任者)・2年次・3年次教員	教育公務員としての自覚を高め、幼児・児童・生徒・保護者・地域の期待に応えられる専門職としての資質を育てる。 1年次(初任者)研修を修了した教員に対して、教員に求められる「学習指導力」「生活指導力・進路指導力」、2年次研修を修了した教員に対して、「外部との連携・折衝力」「学校運営力・組織貢献力」等の実践的な指導力の促進を図る。
10		3年次授業研究	教育センター	令和 4年度採用教員	1年間のグループによる授業実践を通して、若手教員育成研修 2年次研修を修了した教員の「授業力」の向上を図る。
11		中堅教諭等資質向上研修Ⅰ	教育指導課	幼・小・中学校教員 (中堅教諭等資質向上研修Ⅰ受講者)	授業研究ならびに事例研究を通して学級経営、幼児・児童・生徒指導に関わる基礎的な知識や技能を向上させる。
12		特別支援教育担当指導員等研修	教育指導課	特別支援教育担当指導員等	幼・小・中学校において配属されている特別支援教育担当指導員等が、効果的に実務を行える資質・能力を高める。
13	教 育 課 題 研 修	人権教育研修	教育センター	幼・小・中学校人権教育担当	人権感覚を磨くとともに、様々な人権課題についての理解と認識を深める。
14		教育相談研修	教育センター	小・中学校教員	問題行動の把握・対応の仕方や解決手法等を習得し、教育相談に関する知見を深める。
15		アンガーマネジメント研修	教育センター	幼・小・中学校教員	怒りを中心とした感情のコントロールの手法等を学び、指導力向上を図る。
16		特別支援教育コーディネーター研修	教育センター	幼・小・中学校教員特別支援教育コーディネーター	校内の特別支援教育を組織的に推進するために必要な資質・能力の向上を図る。
17		特別支援教育研修	教育センター	幼・小・中学校教員	幼児・児童・生徒一人一人の学習上や生活上の困難を改善又は克服するための適切な指導や必要な支援について理解を深める。
18		情報化推進研修	教育センター	小・中学校教員情報教育主任	教育の情報化についての理解を深め、授業力の向上を図る。
19		情報モラル教育研修	教育センター	小・中学校教員	情報モラル教育に関する指導について理解を深める。
20		プログラミング教材体験研修A・B・C	教育センター	小・中学校教員希望者	プログラミング教育で使える教材やソフトウェアを体験し、プログラミング教育に対する知見を深める。
21		理科実技研修	教育センター	小・中学校教員希望者	小学3年から6年で扱う実験・観察における具体的・効果的な指導技能を習得するとともに、各分野の連続性・関連性への理解を深める。
22		ゲートキーパー研修	教育センター	小・中学校教員	「いのちの教育」を推進するために必要な、生命に関わる重大な事故の未然防止・相談支援につなぐことができる資質・能力を高める。
23		道徳スキルアップ研修	教育センター	小・中学校教員道徳教育推進教師	学習指導要領における「特別の教科 道徳」について理解を深め、授業力向上を図る。
24		幼児教育研修	教育センター	幼稚園教員	幼児教育の現状と課題を把握し、教育活動の質的充実を図る。
25		夏季体育実技研修	教育センター	小学校教員希望者	児童の体力の向上や安全な器械運動の実施のために必要な資質・能力の向上を図る。

(2) 区教育研究協力校

(小学校)

校 名	テ ー マ	研究協力校実施年度（平成24年度以降）														
		24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6	7	
礪 川 小	わかる・できる・かかわる 体育学習		○	○												
柳 町 小																
指 ケ 谷 小	思考力を育てる算数科学習の創造 ～基礎・基本の徹底と多様な表現活動を用いて～	○														
	『レッツICT!』～これからの時代を生きる児童の問題解決力を高める算数の授業改善を核に～											○	○			
林 町 小																
明 化 小																
青 柳 小																
関口台町小																
小日向台町小																
金 富 小 学 校	見出した問題の解決に向け、主体的・協働的に学びを創造する子どもの育成 ～理科・生活科の学習を通して～				○	○										
	児童が主体的に取り組むための指導の工夫 ～自ら考え、伝え合う探究的な学習～														○	
窪 町 小	主体的に学び、考えを広げ深める児童の育成 ～カリキュラム・マネジメントの視点を踏まえた単元づくりを通して～							○	○							
	窪町×体育による児童の体力向上と運動・健康に対する意識改革												○	○		
大 塚 小																
湯 島 小	児童の情報活用能力・論理的思考力を育てるカリキュラム・マネジメントの工夫						○	○								
誠 之 小																
根 津 小	根津スタンダードの確立 ～学習の深まりを意図した授業構成の工夫～	○	○													
千 駄 木 小	主体的に取り組む、考え深め合う児童の育成 ～対話を取り入れた授業を通して～									○	○					
汐 見 小	「あたたかい学校づくり」へ向けて インクルーシブ教育充実の視点からの実践													○	○	
昭 和 小																
駒 本 小	『どの子も伸ばす駒本の教育』インクルーシブ教育システムの構築を目指して ～算数科を通じた授業のユニバーサルデザイン化と個別支援の確立～					○	○									
駕 籠 町 小	心と体を生き生きと育む体育・健康学習			○	○											
	自ら学びを紡いでいく児童の育成										○	○				
本 郷 小	「深い学びを実現する授業の創造」 ～つなぐ、つなげる、つながるを通して～								○	○						

校 名	テ ー マ	研究協力校実施年度（平成24年度以降）													
		24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6	7
第 一 中	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善				○	○									
	「未来を生き抜く人間力の育成」～「学びたいム」と「見つめたいム」の実践を通して～														○
第 三 中	生徒理解を深め、個に応じた支援による生徒指導 ～各種検査の活用指導方法の工夫～								○	○					
第 六 中	自ら考え、表現する生徒の育成					○	○								
第 八 中	我が国と郷土を愛し、国際社会の平和と発展に寄与する生徒の育成		○	○											
	主体的に学ぶ意欲を高める指導の工夫 ～地域の教育資源を活用した探究的な学習を通して～												○	○	
第 九 中	新学習指導要領に示された「新たな学び」の追求 ～生徒が主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善～								○	○					
第 十 中	思考力・判断力・表現力を育てる指導法の研究～各教科における言語活動の充実を通して～	○													
	知識・技能を活用して思考・判断・表現力を伸ばす指導力の研究										○	○			
文 林 中	対話的な学びを通して思考を深め表現する学習場面の創出 ～学級集団アセスメントや学力調査の分析を生かした授業改善～						○	○							
茗 台 中	タブレット型情報端末を活用した指導方法の工夫・改善			○	○										
	言葉の力で育む生徒と教師の主体的な学びとウェルビーイング～対話を通じた学びの充実と豊かな心の涵養～													○	○
本 郷 台 中	主体的、対話的で深い学びの追求 ～「学びに向かう力、人間性等」の育成を目指した評価の方法～									○	○				
音 羽 中	学びへの意欲・主体性を育てる授業の工夫	○	○												
	『未来を生き抜くたくましさと心の豊かさを育む授業～主体的・対話的で深い学びを实践する授業の工夫～』											○	○		

校 名	テ ー マ	研究協力校実施年度（平成24年度以降）														
		24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6	7	
第 一 幼	心豊かな幼児の育成 ～自然と関わる中で～			○	○											
	遊びの中の学びの発信 ～幼児の学びを保護者・地域と共有し、 つなげるために～													○	○	
柳 町 幼	体を動かして遊ぶことを楽しむ子供の育 成 ～室内での運動遊びの工夫～							○	○							
明 化 幼	たくましい子どもの育成 ～挑戦する場面を通して～						○	○								
青 柳 幼	「たのしい！」「うれしい！」「やってみ たい！」 ～直接体験をきっかけに～								○	○						
根 津 幼	遊びを楽しむ幼児を育むために ～直接体験を通して～		○	○												
	幼児の遊びを引き出す環境構成の工夫 ～空間の活用方法を探る～												○	○		
小日向台町幼	遊びが豊かになるための絵画制作活動の 充実を目指して	○														
	『やってみよう！からできた！うれしい へ』～自己充実感につながる教師の援助 と環境構成～										○	○				
本 駒 込 幼	わくわくがいっぱいの幼稚園 ～遊びの 中でつながろうとする姿に着目して～				○	○										
	よく遊ぶ幼児を育てるための援助や教材 の工夫～好きな遊びの場面を通して～														○	
千 駄 木 幼	主体的に環境に関わり自然との出会いを 楽しむ子ども ～園庭の自然環境を生か した場と物の工夫～									○	○					
後 楽 幼	イメージを実現することを楽しむ子ども ～魅力的な物や場の工夫～					○	○									
元 町 幼	意欲的に遊ぶ幼児の育成 ～遊びが楽しくなるための教師の援助～	○	○													
	『イメージ豊かに遊びを創り出す幼児の 育成』幼児がごっこ遊びを楽しむ姿を通して											○	○			

(3) 都の研究指定校等（令和 7 年度）

【国】教育課程特例校	千駄木小学校	令和 7 年度
【都】安全教育推進校	根津小学校	令和 6・7 年度
【都】小学校教科担任制等推進校	金富小学校、関口台町小学校	令和 6 年度～
【都】体育健康教育推進校	林町小学校	令和 7・8 年度
【都】「デジタルを活用したこれからの学び」実践校	明化小学校	令和 7～9 年度
【都】「話す力」向上プログラム事業モデル校	柳町小学校、第八中学校	令和 7 年度

(4) 文部科学省・東京都教育委員会関係各種委員等一覧

ア 文部科学省等関係

[在外教育施設派遣]

※令和 7年度はなし

イ 東京都関係

[東京都教育研究員]

氏 名	所 属
内藤 俊介	柳町小学校
上田 篤生	青柳小学校

[東京教師道場 リーダー(指導助言者)]

氏 名	所 属
森 優紀	駕籠町小学校
野崎 大智	駒本小学校

[東京都教員研究生]

※令和 7年度はなし

[東京都研究開発委員]

※令和 7年度はなし

[東京教師道場 部員]

氏 名	所 属
飛田 光芳	第六中学校
今井 慎二	第六中学校
阿井 聡志	青柳小学校
落合 圭祐	茗台中学校
井出野 翔紀	本郷小学校
齋藤 帆乃香	指ヶ谷小学校
原 麻里江	金富小学校
高橋 巧実	駕籠町小学校
朝倉 清彦	誠之小学校

氏 名	所 属
五十嵐 拓斗	大塚小学校
花田 翠里	林町小学校
深瀬 遥	窪町小学校
真壁 知希	茗台中学校
堀江 直胤	第八中学校

(5) 教育研究奨励費受給者 (令和 6年度)

ア 丹羽教育研究奨励費(個人)

教科・領域	氏 名	所 属	研 究 主 題
数学	多久 和真	第八中学校	PPDACサイクルを意識したデータの比較の授業設計 ～箱ひげ図の指導を通して～

イ 石黒教育研究奨励費(グループ)

教科・領域	氏 名	所 属	研 究 主 題
指導技術	加藤 飛翔 溪内 明 庄司 美智子	本郷台中学校	「指導と評価の一体化」の実現を目指して ～学ぶことの楽しさを実感させるために、生徒たちに どのような力を身に付けさせるか～

4 文京区教育研究会組織

(1) 令和 7年度文京区立幼稚園・小・中学校教育研究会長・副会長

	幼稚園		小学校		中学校	
会 長	吉羽 優子	第一幼稚園	佐藤 雅彦	関口台町小学校	窪 宏孝	第九中学校
副会長	矢澤 弘美	千駄木幼稚園	四家 薫 津島 弘和	根津小学校 林町小学校	今野 稔恵	茗台中学校

(2) 令和 7年度文京区立小・中学校教育研究会 顧問校長・研究部長一覧

[小学校]

研究部	顧 問 校 長	
国 語	山口 麻衣	千駄木小学校
社 会	佐藤 喜裕	明化小学校
算 数	杉本 謙	本郷小学校
理 科	溝畑 直樹	小日向台町小学校
生活・総合	山下 智美	大塚小学校
音 楽	佐藤 雅彦	関口台町小学校
図画工作	内田 康予	柳町小学校
家 庭	村上 律子	青柳小学校
体 育	山田 晴康	汐見小学校
道 徳	津島 弘和	林町小学校
外国語活動	石神 みさ都	指ヶ谷小学校
特別活動	宮本 達也	駕籠町小学校
児童文化	根来 郁明	駒本小学校
情報教育	土屋 秀人	誠之小学校
学校保健	松本 竜太郎	昭和小学校
学校給食	岩崎 政弘	金富小学校
学校図書館	小池 夏子	湯島小学校
特別支援教育(知的)	鈴木 朱代	礪川小学校
特別支援教育(情緒)	四家 薫	根津小学校

[中学校]

	研究部	部 長 (校長・副校長)	
【教科・養護】 区中研A	国 語	田中 繁広	第六中学校
	社 会	齊藤 正富	音羽中学校
	数 学	今野 稔恵	茗台中学校
	理 科	伊木 文枝	第一中学校
	音 楽	池庄司 好美	音羽中学校
	美 術	久留主 ひとみ	第九中学校
	保健体育	窪 宏孝	第九中学校
	技術・家庭	伴 太牧	第八中学校
	英 語	杉山 直之	文林中学校
	養 護	土井 佳奈	第八中学校
【教科外・事務】 区中研B	道 徳	伊藤 貴之	第十中学校
	学校図書館	豊田 智美	本郷台中学校
	視聴覚教育	蓮沼 喜春	茗台中学校
	演劇教育	青柳 幸恵	第六中学校
	進路指導	鈴木 政宏	第三中学校
	学校行事	望月 和弘	文林中学校
	特別活動	山内 卓司	第一中学校
	学校給食	江熊 秀昭	本郷台中学校
	特別支援教育	森岡 祐子	第三中学校
	学校事務	南 英昭	第十中学校

5 校・園長会、副校長会、副園長・主任会組織

(1) 幼稚園長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	小岩井 聡	小日向台町幼稚園
副 会 長	前田 宏子	元町幼稚園

(2) 小学校長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	西幅 孝弘	窪町小学校
副 会 長	石神 みさ都	指ヶ谷小学校
副 会 長	溝畑 直樹	小日向台町小学校
副 会 長	土屋 秀人	誠之小学校
副 会 長	杉本 謙	本郷小学校

(3) 中学校長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	南 英昭	第十中学校
副 会 長	田中 繁広	第六中学校
副 会 長	土井 佳奈	第八中学校

(4) 特別支援学級設置校長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	小池 夏子	湯島小学校
副 会 長	土井 佳奈	第八中学校
副 会 長	松本 竜太郎	昭和小学校

(5) 幼稚園副園長・主任会

役 職	氏 名	所 属
会 長	澤田 亮	元町幼稚園
副 会 長	川畑 優	小日向台町幼稚園

(6) 小学校副校長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	吉澤 哲則	誠之小学校
副 会 長	安藤 典明	小日向台町小学校
副 会 長	堂免 好仁	湯島小学校

(7) 中学校副校長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	伊木 文枝	第一中学校
副 会 長	森岡 祐子	第三中学校

6 教育センター

(1) 概要

教育センターは、文京区における教育の充実・振興を図ることを目的として、昭和41年10月、文京区大塚に開設した。主な事業内容は、科学教育の振興、教職員の研修、教育相談等を実施している。

平成19年5月からの文京区春日での仮施設を経て、新しい教育センターを文京区湯島（旧文京総合体育館跡地）に整備し、平成27年4月に開設した。

教育センターの開設に当たっては、学校支援センターとしての機能強化を図るほか、乳幼児から中高生までの子どもの健やかな育ちを支える拠点として福祉センター療育部門、b-lab（青少年プラザ）を一体的に整備した。

(2) 総合相談事業

乳幼児及び児童・生徒に関する、いじめ、不登校、集団不適応、非行、家庭内暴力、児童虐待、発達障害他の心身の障害等の教育・生活に係る悩みや問題の予防・発見・解消及び発達促進に向けて、子どもと保護者及び学校・園への支援をより効果的に行うために、総合相談体制をとっている。

ア 総合相談室

(ア) 発達相談

① 乳幼児療育

障害又は発達の遅れや偏りのある子どもについて、発達の促進や生活の質の向上のために、保護者に対し子どもの発達の相談や養育に関する相談を行う。また、子どもの支援ニーズに応じて専門療法士（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理士など）による個別療育及びグループ療育（親子グループ、社会性やコミュニケーション力を育てる SST グループなど）により発達支援を行う。

実績：新規相談件数	357 件
年間実働相談件数	1,047 件
療育プログラム年間実施延べ回数	10,845 件

② 学齢期療育

小学生から高校生までの障害又は発達の遅れや偏りのある子どもに対し、本人の生活の質の向上や社会生活への適応、本人の自己実現を図ることを目的に、保護者との相談や専門療法士（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理士など）による子ども本人への療育プログラムを実施している。併せて学校等との連携も行う。

（＊療育プログラム（個別療育）は、小学生から中学生までを対象とし、特別支援教育が基盤にあることを前提に、療育の目標を絞り、必要に応じて期間や回数を区切って実施している。）

実績：新規相談件数	155 件
療育プログラム年間実施延べ回数	2,434 件

(イ) 教育相談

① 面接相談

いじめ、不登校、集団不適応、非行、家庭内暴力、児童虐待、発達障害他の心身の障害等の子どもの発達や教育に関する悩みや心配事について、子どもと保護者への心理的援助を行う。小学生等の子どもで不登校や情緒的な不安が見られる場合は、遊びを通して心理

的援助を行うプレイセラピーを行うことが多く、中学生以上の場合はゲーム、手芸、工作などを介してのカウンセリング面接が多い。保護者とは、定期的なカウンセリング面接を行っている。保護者の了承を得た上で、必要に応じて学校や園を訪問し、授業（保育）参観や教員との情報交換等を行い、学校や園との円滑な連携による支援も実施している。

実績：新規相談件数 244 件

年間相談件数 824 件

年間相談延べ回数 6,137 件

② 電話相談

相談したいが顔を見られたくない、氏名や住所を知られたくない、相談に出向く時間的余裕がない等の事情を持つ区民の要望に応え、予約不要で匿名も可能な電話相談を心理専門の相談員が担当し実施している。必要に応じて他機関の紹介や情報提供も行っている。

午後 5 時から午前 9 時まで及び土日、祝日、年末年始については、民間事業者に業務委託し、24 時間相談を受ける体制としている。

＊電話教育相談：24 時間受付/年中無休 ＊いじめ電話相談：24 時間受付/年中無休

実績：電話教育相談・いじめ電話相談延べ件数 999 件

(ウ) 構成員

常勤職員（計 12 人）

事務 1 人、心理 8 人、福祉 2 人、理学療法士 1 人

会計年度任用職員（計 49 人）

心理－教育相談担当 11 人、心理－発達相談担当 10 人、福祉－発達相談担当 4 人、福祉－相談支援担当 3 人、理学療法士 2 人、言語聴覚士 10 人、作業療法士 8 人、事務 1 人

イ 発達支援巡回相談事業

保育園、幼稚園及び育成室へ、心理士等の専門職が訪問し、発達支援の視点から保育上の必要な配慮について助言を行う。また、必要に応じて保護者相談にも当たっている。

(ア) 実施園・室

178 園・室(区立保育園 18 園、区立幼稚園 10 園、私立保育園 89 園、私立幼稚園 11 園、育成室 50 室)

(イ) 活動実績（訪問回数）

594 回(区立保育園 88 回、区立幼稚園 46 回、私立保育園 240 回、私立幼稚園 32 回、育成室 188 回)

(ウ) 構成員

会計年度任用職員（計 6 人）

心理 4 人、作業療法士 2 人

ウ 文京版スターティング・ストロング・プロジェクト（BSSP）

幼児期のごく早期から、子どもの育ちと親の子育てを支援するため、専門家チームが保育園、幼稚園等を訪問し、専門的発達支援を行うことで、子どもの対人コミュニケーション等の社会的スキルの獲得や、親の育児スキルの向上を図る。

(7) 実施園・室等

69 園・館・所(区立保育園 18 園、区立幼稚園 10 園、私立保育園 29 園、私立幼稚園 2 園、児童館 8 館、子育てひろば(子育て講座) 1 か所、子育てフェスティバル 1 か所)

(イ) 活動実績(プログラム実施回数)

78 回(区立保育園 25 回、区立幼稚園 12 回、私立保育園 29 回、私立幼稚園 2 回、児童館 8 回、子育てひろば 1 回、子育てフェスティバル 1 回)

※保育士・教員対象研修 1 回

(ウ) 構成員

会計年度任用職員(計 5 人)

心理 1 人、作業療法士 2 人、言語聴覚士 1 人、福祉(保育士) 1 人

プログラムのコーディネーターは、総合相談係常勤職員(心理)が担当

エ スクールカウンセラーの配置

区立小・中学校の児童・生徒とその保護者及び教員への心理面での支援、啓発活動を行う。区スクールカウンセラーは、区立小・中学校に週 2 日、1 名ずつ(ふれあい教室に週 2 日 2 名)配置し相談活動を行っている。都スクールカウンセラーは、全区立小・中学校に年間 38 日、1 名から 2 名(小学校 2 校、中学校 1 校は週 1 日×2 名)配置されている。各担当校において、①児童・生徒面接・保護者面接②児童・生徒観察③児童・生徒の話し相手④児童・生徒へのソーシャルスキルトレーニング⑤教職員との連携・コンサルテーション⑥校内委員会等会議への出席⑦関係機関との連携⑧研修講師(教職員・保護者向け)⑨心理教育(児童・生徒向け)⑩スクールカウンセラーだよりの発行⑪小学 5 年生と中学 1 年生への全員面接(学校により他学年も対象)などの活動を行う。

(7) 活動実績

	児童・生徒相談	保護者相談	教員相談	その他相談	計
小学校	11,435 件	3,192 件	11,302 件	557 件	26,486 件
中学校	4,365 件	762 件	4,328 件	280 件	9,735 件

(イ) 構成員

区スクールカウンセラー17 人

(令和 6 年度については、育休代替者を 1 月～3 月に配置した)

都スクールカウンセラー33 人

オ スクールソーシャルワーカーの配置

社会福祉士、精神保健福祉士等の専門性をもつスクールソーシャルワーカーを派遣し、学校、家庭、関係機関等の連携・調整を行い、児童・生徒を取り巻く環境の改善を図る。間接的支援(①学校に対する支援体制づくり②専門的な助言③関係機関との連携の仲介等)と直接的支援(④児童・生徒、保護者への面接⑤家庭訪問⑥関係機関につなぐ等)の双方を効果的に行う。

令和元年度から学校関係者との連携を強化し、早期に動くことを目的として、小・中学校にスクールソーシャルワーカーの配置を進めた。令和 6 年度は全区立小・中学校に配置した。

(7) 活動実績

学校訪問回数：小学校 616 回、中学校 367 回

(イ) 構成員

スクールソーシャルワーカー11人

カ 巡回相談員の派遣

発達障害の児童・生徒等、特別な指導・支援を必要とする全ての児童・生徒について、学校の求めに応じて、児童・生徒が抱える学習上・生活上の困難を的確に把握し、その困難に対応した専門的な指導・支援を学校が実施するための助言を行う。東京都の予算で心理士等が派遣され、各区立小・中学校 40 時間の派遣時間となる。

(ア) 活動実績

派遣時間 小学校 (40 時間×20 校) =800 時間

中学校 (40 時間×10 校) =400 時間

＊特別支援教室入室のための学校での発達検査実施件数 31 件

(イ) 構成員

臨床発達心理士、特別支援教育士、学校心理士、臨床心理士、公認心理師：16 人

キ 療育指導派遣事業

特別支援学級とことばときこえの教室又は通常の学級に在籍する特別支援教育を必要とする児童・生徒に対して専門家を派遣し、療育が必要な児童・生徒への専門的な指導を行うための指導方法を教員に助言する。

(ア) 活動実績

派遣回数 42 回、延べ派遣人数 42 人

総派遣時間数 168 時間

(イ) 構成員

言語聴覚士、作業療法士、音楽療法士、臨床発達心理士、認定行動分析士

ク 学校と家庭の連携推進事業

区立小・中学校において、別室登校状態にある児童・生徒への学習援助等個別支援、学級復帰支援又は、家庭訪問による児童・生徒及びその保護者の話し相手、相談相手、登校支援などを行い、児童・生徒の登校復帰への支援を行う「家庭と子供の支援員」を配置する。

(ア) 活動実績

対象児童・生徒数：小学校 61 人、中学校 26 人

支援総時間数 3,470 時間

(イ) 構成員

家庭と子供の支援員 14 人（2 人が 2 校担当）

活用学校数：小学校 8 校（2 校は 2 人配置）、中学校 4 校（2 校は 2 人配置）

ケ 教育支援センター(ふれあい教室)

主に不登校状態にある区立小・中学校に在籍又は区内に住所を有する小学 3 年生～中学生を対象に、不登校児童・生徒の学校復帰や社会的自立に向けた居場所、学習支援、小集団活動を行っている。

(7) 実績件数

在籍児童・生徒：小学校 33 人、中学校 26 人

見学・体験児童・生徒：小学校 30 人、中学校 28 人

(イ) 構成員

専門指導員（週 4 日）6 人

ふれあい心理カウンセラー（週 4 日）3 人

スクールカウンセラー（週 2 日）2 人

実習生（大学生・大学院生）（週 1 日）28 人

コ 不登校対応チーム

不登校状態にある児童・生徒に対する登校支援の強化と、不登校の予防及び早期対応をねらいとして、教育相談コーディネーター（統括指導主事、指導主事、教育センター常勤心理職等）、スクールソーシャルワーカー、ふれあい教室指導員で構成される不登校対応チームによる取り組みを実施する。

(7) 長期欠席及び不登校児童・生徒状況調査

年度ごとに、登校しぶりの段階からの全ての児童・生徒の不登校の状態を把握し、早期対応や登校支援等の適切な介入・支援を検討することを目的として、各区立小・中学校から不登校に関わる「長期欠席及び不登校児童・生徒状況調査表」を集約している。また、1年間を通して、データを基に文京区の不登校についての傾向を分析し、次年度への不登校対応の方策の手がかりとするために「文京区不登校対応に関する報告書」を作成している。

(イ) 不登校対応チームによる学校訪問

1 学期、2 学期ともに、全区立小・中学校を訪問し、主に新規に挙がってきた不登校児童・生徒を中心に聞き取りと今後の手立ての話し合いを行った。ふれあい教室に繋がる児童・生徒も増加する時期のため、通室の可能性のある児童・生徒についての情報も確認している。

(ウ) 研修

指導主事が各小・中学校の教員を対象とした研修において講師を担当し、教員の不登校対応に必要な資質・能力の向上を目指した。

サ 校内居場所（別室）対応指導員

校内の別室において学級に馴染めない児童・生徒の対応をする校内居場所（別室）対応指導員（週 5 日 29 時間）を区立小・中学校のモデル校に配置する。

(7) 配置校

令和 6 年 4 月時点配置：小学校 6 校、中学校 6 校

令和 6 年 11 月追加配置：小学校 2 校

(イ) 利用人数

小学校 118 人、中学校 52 人

シ オンラインシステム「room-K」を活用した支援

NPO が運営するオンラインのシステム「room-K」を活用し、学級に馴染めないと感じている児童・生徒への支援を実施した。利用人数は小学生 13 人、中学生 6 人の計 19 人であった。

ス 保護者向けの進路説明会

不登校児童・生徒の保護者向けに、高校の進路の説明やグループワークを行う進路説明会を2回実施した。参加者は1回目37人、2回目26人であった。

(3) 児童発達支援センター

児童発達支援センターでは、身近な地域における通所支援機能である児童発達支援や放課後等デイサービス、障害児相談支援などの地域支援に対応し、切れ目のないサービスの提供を行う。

ア 児童発達支援(そよかぜ)

児童福祉法に基づき、心身の発達に何らかの遅れや偏りのある未就学児を対象に、日常生活における基本的な習慣の確立や社会生活での適応促進を行う。

(ア) サービス内容

生活支援、集団生活適応支援など

利 用 日		月曜日～金曜日、第2・4土曜日
利用時間	低年齢児グループ	午前9時30分～午後2時
	単独グループ	
	土曜日単独グループ	午前9時30分～午前11時30分
利用定員（1日当たり）		30人

(イ) 利用実績

延べ在籍者数80人

イ 放課後等デイサービス(ほっこり)

児童福祉法により、心身の発達に何らかの遅れや偏りのある小学生を対象に、社会生活、集団生活などへの適応能力の向上を図る集団療育を行う。

(ア) サービス内容

クラスごとに設定された集団活動や自由遊びの中で感覚・運動遊びやコミュニケーションの練習などを行う。（集団療育）

利 用 日		月曜日～金曜日、第2・4土曜日
利用時間	平 日	午後2時～午後6時
	土曜日及び学校長期休み	午後1時～午後5時
利用定員（1日当たり）		15人

(イ) 利用実績

延べ在籍者数169人

ウ 障害児相談支援

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法により、障害児に関する様々な相談に応じ、必要な情報の提供や各機関との連絡調整などを行うとともに、児童発達支援や放課後等デイサービス等の障害児通所支援を利用する利用児の障害児支援利用計画等を作成する。

(ア) 相談受付：月曜日～金曜日及び第2・第4土曜日（祝日及び年末年始を除く。）

午前9時～午後5時

(イ) 障害児支援利用計画等の作成状況

新規（計画作成件数）369 件、継続（モニタリング実施件数）228 件

(4) 教員研修・研究事業

様々な教育課題を解決するために必要な区立幼稚園・小学校・中学校教職員の資質・能力の向上を図るため、教育アドバイザーの派遣及び集合研修を実施する。

ア 教育アドバイザー事業

(ア) 初任者等の授業観察及び指導・助言

- ① 趣旨：初任者等が配置されている学校を訪問し、初任者等に対し、悩み、迷いなど内面に寄り添った相談を行うとともに、授業観察等を通して、教員としての質の向上・指導力向上への助言を行う。

- ② 訪問日数、実施回数等

対象教員数 57 人、延べ訪問日数 268 日、延べ実施回数 280 回

(イ) 文京区立学校 3 年次授業研究

- ① 趣旨：1 年間のグループによる授業実践を通して、若手教員育成研修 2 年次研修を修了した教員の「授業力」の向上を図る。
- ② 内容：教育委員会指定日での授業研究のほか、指定日で授業を行わない対象者の授業研究は、日程調整を行い、当該校での授業観察及び指導・助言を行う。

イ 教育課題研修

(ア) 人権教育研修（全 1 回）

- ① 趣旨：人権感覚を磨くとともに、様々な人権課題についての理解と認識を深める。
- ② 対象：幼稚園、小・中学校 1 名（悉皆）以上（人権教育担当）
- ③ 参加者：43 人

(イ) 教育相談研修（全 3 回）

- ① 趣旨：問題行動の把握・対応の仕方や解決手法等を習得し、教育相談に関する知見を深める。
- ② 対象：小・中学校未受講者（転入者、新規）※ 1 年次課題別研修対象
- ③ 参加者：117 人

(ウ) アンガーマネジメント研修（全 1 回）

- ① 趣旨：怒りを中心とした感情のコントロールの手法等を学び、指導力向上を図る。
- ② 対象：幼稚園、小・中学校 1 名（悉皆）以上未受講者（転入者、新規）
- ③ 参加者：46 人

(エ) 特別支援教育コーディネーター研修（全 3 回）

- ① 趣旨：校内の特別支援教育を組織的に推進するために必要な資質・能力の向上を図る。
- ② 対象：幼稚園、小・中学校 1 名（悉皆）以上（特別支援教育コーディネーター）
- ③ 参加者：114 人

(オ) 特別支援教育研修（全 3 回）

- ① 趣旨：幼児・児童・生徒一人一人の学習上や生活上の困難を改善又は克服するための適切な指導や必要な支援について理解を深める。
- ② 対象：幼稚園、小・中学校 1 名（悉皆）以上未受講者（転入者、新規）※ 1 年次課題別研修対象

- ③ 参加者：144 人
- (カ) 情報化推進研修（全 1 回）
 - ① 趣旨：教育の情報化についての理解を深め、授業力の向上を図る。
 - ② 対象：小・中学校 1 名（悉皆）以上（情報教育主任等）
 - ③ 参加者：34 人
- (キ) 情報モラル教育研修（全 1 回）
 - ① 趣旨：情報モラル教育について理解を深める。
 - ② 対象：小・中学校 1 名（悉皆）以上（未受講者優先）※ 1 年次課題別研修対象
 - ③ 参加者：36 人
- (ク) プログラミング教材体験研修（全 3 回）
 - ① 趣旨：プログラミング教育で利用できる教材やソフトウェアを体験し、プログラミング教育に対する知見を深める。
 - ② 対象：小・中学校（希望者）※ 1 年次課題別研修対象
 - ③ 参加者：54 人
- (ケ) 理科実技研修（全 4 回）
 - ① 趣旨：小学校 3 年生から 6 年生で扱う実験・観察における具体的・効果的な指導技能を習得するとともに、各分野の連続性・関連性への理解を深める。
 - ② 対象：小・中学校（希望者）※ 1 年次課題別研修対象
 - ③ 参加者：70 人
- (コ) ゲートキーパー研修（全 1 回）
 - ① 趣旨：「いのちの教育」を推進するために必要な、生命に関わる重大な事故の未然防止・相談支援につなぐことができる資質・能力を高める。
 - ② 対象：小・中学校 1 名（悉皆）以上（未受講者優先）
 - ③ 参加者：31 名
- (サ) 道徳スキルアップ研修（全 2 回）
 - ① 趣旨：学習指導要領における「特別の教科 道徳」について理解を深め、授業力向上を図る。
 - ② 対象：小・中学校 1 名（悉皆）以上（道徳教育推進教師等）
 - ③ 参加者：66 人
- (シ) 幼児教育研修（全 2 回）
 - ① 趣旨：幼児教育の現状と課題を把握し、教育活動の質的充実を図る。
 - ② 対象：幼稚園（悉皆）
 - ③ 参加者：88 人
- (ス) 夏季体育実技研修（全 1 回）
 - ① 趣旨：児童の体力の向上や安全な器械運動の実施のために必要な資質・能力の向上を図る。
 - ② 対象：小学校（希望者）
 - ③ 参加者：26 人

(5) 教育資料室・教科書センター運営

ア 教育資料室

- (ア) 趣旨：教育関係資料(文京区教育委員会及び文京区立幼稚園・小学校・中学校、各教育研究会が発行する学校教育関係資料等の刊行物、他の自治体の教育関係資料及び市販の教育関係図書)を「文京区教育センター教育資料室の運営に関する要領」に基づき収集・整理・保管し、区内学校関係者等の利用に供する。
- (イ) 教育資料の収集・整備
蔵書資料数(教科書・雑誌を除く。) 10,944 冊、新規寄贈資料 0 冊、新規購入図書 24 冊

イ 教科書センター

- (ア) 趣旨：小・中学校、高等学校及び特別支援学校で使用する教科書を展示し、教職員やその他一般の人々の利用に供することにより、教科書の調査・研究の便を図るとともに、教科書や教科に対してより一層の理解の増進を図る。
なお、教科書センターは、例年 6 月に開催している「教科書法定展示会」の会場になっており、検定に合格し採択の対象となった教科書を見本として閲覧に供している。
- (イ) 常設展示
- ① 開室日時：月曜日から土曜日まで（祝日、年末年始を除く。）
午前 9 時から午後 5 時まで
 - ② 利用者数：53 人
- (ロ) 特別展示会
小学校用及び中学校用教科書の採択替えの年度のみ行っている東京都教育委員会独自の展示会。
- ① 開催日時：6 月 3 日（月）から 6 月 13 日（木）まで（日曜を除く 10 日間）
午前 9 時から午後 5 時まで
 - ② 利用者数：34 人
- (エ) 法定展示会
教科書発行に関する臨時措置法第 5 条に基づき、都道府県教育委員会が行う展示会
- ① 開催日時：6 月 14 日（金）から 6 月 29 日（土）まで（日曜を除く 14 日間）
午前 9 時から午後 5 時まで
 - ② 利用者数：29 人

(6) 科学事業

ア 自然科学教育事業

観察や実験、ものづくり等による自然事象の体験を通じた、児童の自然科学に対する豊かな感性や創造性、科学的な見方や考え方を育むことを目的として、専門指導員の学校派遣や児童・生徒対象の科学講座を実施している。

(ア) 出前授業

- ① ねらい：理科の授業支援や教員対象の理科実技研修への支援及び科学クラブへの指導を行う。

- ② 内容：理科の授業支援、教員対象理科実技研修の支援、実験器具の使い方の指導、単元で扱う実験の実技研修、科学クラブでの指導

回	実施日	学校名	内容	参加児童数	派遣指導員数
1	7月12日(金)	駕籠町小学校	ソーマトロープ	17	2
2	10月25日(金)	明化小学校	ハンドパワー	15	2
3	11月12日(火)	千駄木小学校	ソーマトロープ	27	2
4	11月14日(木)	本郷小学校	ソーマトロープ	24	2
5	1月24日(金)	駕籠町小学校	チリメンモンスター	17	2
6	1月28日(火)	千駄木小学校	磁石の科学	20	2
7	1月31日(金)	明化小学校	アニメーションをつくろう	13	2
計				133	14

(イ) 移動科学教室

- ① ねらい：区立小学校PTA行事として、科学的事象の体験を通して理科や科学のおもしろさを知る機会を提供する。
- ② 内容：3つのコーナー（「製作コーナー」「発見コーナー」「体験コーナー」）で構成する。（所要時間120分）

回	実施日	学校名	参加学年	参加児童数	参加保護者数
1	7月6日(土)	駒本小学校	3年	29	-
2	9月28日(土)	誠之小学校	1～6年	58	38
3	10月5日(土)	小日向台町小学校	3～6年	60	-
4	10月18日(金)	林町小学校	1～6年	57	16
5	10月26日(土)	根津小学校	3・4年	21	21
6	11月16日(土)	窪町小学校	1～5年	44	23
7	1月11日(土)	関口台町小学校	1～6年	52	30
8	2月15日(土)	昭和小学校	1～6年	90	47
9	3月15日(土)	大塚小学校	1～6年	38	21
計				449	196

(ウ) やってみましょう楽しい実験

- ① ねらい：基礎的な自然体験や実験を通して、自然科学に対する興味・関心や知的好奇心を育む。
- ② 対象：区内在住・在学の5歳以上の幼児、小学生(小学2年生以下は保護者同伴)

回	実施日	時間	内容	参加者数
1	4月20日(土)	午前	○ミジンコなどを観察しよう ○よくとぶ飛行機をつくろう	31
		午後	○風車を作ろう	34

回	実施日	時間	内容	参加者数
2	6 月 15 日(土)	午前	○科学でお絵かきをしよう ○クルクルトンボをつくろう	32
		午後	○夏の星座(星図を作り、夏の星座を観察しよう)	29
3	8 月 24 日(土)※	午前	○浮沈子をつくろう	22
		午後	○ソーマトロープ	27
4	10 月 19 日(土)	午前	○視覚の不思議	30
		午後	○分光器をつくろう	32
5	12 月 21 日(土)	午前	○紙コップの中に虹を見よう ○キラキラシャボン玉をつくろう	36
		午後	○冬の星座(星図を作り、冬の星座を観察しよう)	30
6	2 月 8 日(土)	午前	○炎色反応を見よう ○静電気で遊ぼう	32
		午後	○アニメーションをつくろう	27
計				362

※ 8月24日(土)は、年長児と保護者対象で実施。

(エ) 親子理科教室

① ねらい：親子でのものづくりを通して、自然科学の楽しさを体験し、自然科学への興味・関心を高める。

② 対象：区内在住・在学の小学 1～3 年生と保護者

回	実施日	時間	実施内容	参加者数
1	5 月 18 日 (土)	午前	万華鏡をつくろう	15
		午後	(光と鏡による不思議な世界を発見する)	15
2	7 月 13 日 (土)	午前	紙の科学	14
		午後		16
3	9 月 21 日 (土)	午前	キッチンの科学	16
		午後		15
4	11 月 9 日 (土)	午前	ポンポン船をつくろう	18
		午後		14
5	1 月 18 日 (土)	午前	やじろべえをつくろう	15
		午後		15
6	3 月 8 日 (土)	午前	ゴムで動くおもちゃをつくろう	12
		午後		13
計				178

(オ) 科学教室

① ねらい：自然科学に関する発展的な観察や実験、ものづくり等を通して、科学的なものの見方や考え方、創造性を育む。

② 対象：区内在住・在学の小学 3 年生～中学生

回	実施日	時間	実施内容	参加者数
1	5 月 11 日 (土)	午前	電気の流れを目で見る	22
		午後		25
2	6 月 1 日 (土)	午前	葉脈標本をつくろう	24
		午後		23
3	6 月 8 日 (土)	午前	葉脈標本をつくろう (6 月 1 日と同内容)	23
		午後		27
4	6 月 29 日 (土)	午前	ろうそくの科学	26
		午後		27
5	7 月 20 日 (土)	午前	エジソン電球の実験をしよう	23
		午後		23
6	9 月 7 日 (土)	午前	化石の採集とレプリカ作り	25
		午後		29
7	9 月 14 日 (土)	午前	化石の採集とレプリカ作り (9 月 7 日と同内容)	25
		午後		25
8	11 月 2 日 (土)	午前	本郷台地の成り立ち	12
		午後		7
9	11 月 30 日 (土)	午後	天文工作と星空の観察 東京大学素粒子物理国際研究センター (助教)小貫 良行	14
10	12 月 7 日 (土)	午前	磁石の科学	26
		午後		21
11	1 月 25 日 (土)	午前	じしゃく おもしろじっけん (12 月 7 日と同内容)	18
		午後		15
12	2 月 22 日 (土)	午前	気体の科学	25
		午後		22
計				507

(カ) 子ども科学カレッジ

① ねらい：地域大学等と連携し、大学の最新の研究成果に触れるとともに、学術研究の素晴らしさを体験する。

② 対象：区内在住・在学の小学4年生～中学生

回	実施日	時間	内容・講師	参加者数
1	4月27日(土)	午後	植物の生き方を細胞から考える お茶の水女子大学教授 植村 知博	31
2	6月22日(土)	午前	ぬいぐるみとコンピュータ ―手芸に隠れる数字や情報科学を探ろう― お茶の水女子大学准教授 五十嵐 悠紀	28
3	6月22日(土)	午後	地球をめぐる水と水をめぐる私たちの暮らし 東京大学大学院教授 沖 大幹	13

回	実施日	時間	内容	参加者数
4	7月27日(土)	午前	色が見える仕組みの進化と多様性 日本女子大学教授 深町 昌司	24
5	7月27日(土)	午後	身近にある蛍光物質の不思議 中央大学教授 不破 春彦	16
6	8月31日(土)	午前	光であそぶ 日本女子大学教授 島田 良子	36
7	8月31日(土)	午後	すでに起きている気候変動にどう対応すればいい？ 東京大学大学院上席研究員 木口 雅司	25
8	10月12日(土)	午前	針先で探るナノの世界 東京大学物性研究所教授 長谷川 幸雄	16
9	10月12日(土)	午後	素粒子の実験からせまる宇宙の謎 東京大学素粒子物理国際研究センター 助教 小貫 良行	31
10	12月14日(土)	午前	宇宙にはどのような生物がいるのでしょうか？ 東京大学大学院名誉教授 樋口 秀男	25
11	12月14日(土)	午後	ロボットとコミュニケーション！ ～ロボットと、ロボットで、コミュニケーション してみよう！～ 中央大学教授 新妻 実保子	15
12	2月1日(土)	午前	不忍池で野鳥観察をしよう 東京大学大学院助教 藤田 剛	12
13	2月1日(土)	午後	地球規模の環境問題（海岸浸食） 東京大学大学院教授 下園 武範	16
14	3月1日(土)	午前	日本が目指す未来社会“Society 5.0”とは？ 日本女子大学教授 小川 賀代	10
15	3月1日(土)	午後	カーボンナノチューブと仲間たち － 3層の入れ子のナノチューブ－ 東京大学大学院教授 丸山 茂夫	25
計				323

(キ) 夏休み自由研究支援

- ① ねらい：専門指導員が、自然科学（理科）自由研究等への助言・支援を行う。
- ② 対象：区内在住、在学の小・中学生
- ③ 期間：7月22日(月)～7月26日(金)
午前9時～11時30分、午後1時30分～4時
- ④ 利用者数：3人

イ 情報科学教育事業

コンピュータを活用した情報科学への興味・関心を高め、情報活用能力の向上を図ることを目的に、児童・生徒対象の「子どもパソコン教室」「中学生プログラミング講座」を実施した。また、区立小学校を対象としたプログラミング教育に係る授業支援を実施した。

(ア) 子どもパソコン教室

- ① ねらい：児童及び生徒が様々なソフト等を活用してパソコンに慣れ親しみ、パソコン教育に理解を深め、健全な情報リテラシーを身に付ける。
- ② 対象：区内在住・在学の小学生及び中学生(小学 2 年生以下は保護者同伴)

回	実施日	時間	内容	参加者数
1	4 月 13 日(土)	午前	アルゴリズム (小学 3 年生～中学生) ～アルゴリズムの基礎に触れてみよう～	12
2	4 月 13 日(土)	午後	スクラッチ初級 (小学 3・4 年生)	13
	4 月 20 日(土)	午前	～はじめてのスクラッチ～	
3	4 月 20 日(土)	午後	アルゴリズム (小学 3 年生～中学生) ～アルゴリズムの基礎に触れてみよう～	17
4	5 月 11 日(土)	午前	ビジュアル (小学 1・2 年生) ～イラストを動かしてプログラミングしよう～	14
5	5 月 11 日(土)	午後	スクラッチ中級 (小学 4～6 年生) ～スクラッチでゲームを作って発表しよう～	13
6	6 月 1 日(土)	午前	アルゴリズム (小学 3 年生～中学生) ～アルゴリズムの基礎に触れてみよう～	14
7	6 月 8 日(土)	午前	アルゴリズム (小学 3 年生～中学生) ～アルゴリズムの基礎に触れてみよう～	15
8	6 月 1 日(土) 6 月 8 日(土)	午後	ロボットプログラミング初級 (小学 4～6 年生) ～初めてのロボットプログラミング～	8
9	7 月 20 日(土)	午前	ビジュアル (小学 1・2 年生) ～イラストを動かしてプログラミングしよう～	16
10	7 月 20 日(土)	午後	スクラッチ中級 (小学 4～6 年生) ～スクラッチでゲームを作って発表しよう～	15
11	8 月 17 日(土)	午前	アワーオブコード (小学 1・2 年生) ～プログラミングの基礎を学ぼう～	18
12	8 月 24 日(土)	午前	アワーオブコード (小学 1・2 年生) ～プログラミングの基礎を学ぼう～	18
13	8 月 17 日(土) 8 月 24 日(土)	午後	ロボットプログラミング中級 (小学 4～6 年生) ～組み立てたブロックをプログラミングで動かそう～	8
14	8 月 31 日(土)	午前	アワーオブコード (小学 1・2 年生) ～プログラミングの基礎を学ぼう～	14
15	8 月 31 日(土) 9 月 14 日(土)	午後	ロボットプログラミング初級 (小学 4～6 年生) ～はじめてのロボットプログラミング～	8
16	9 月 14 日(土)	午前	ビジュアル (小学 1・2 年生) ～イラストを動かしてプログラミングしよう～	19
17	10 月 26 日(土) 11 月 9 日(土)	午後	スクラッチ初級 (小学 3・4 年生) ～はじめてのスクラッチ～	13
18	11 月 16 日(土)	午前	パソコンで年賀状をつくろう	6
19	12 月 21 日(土)	午前	パソコンで年賀状をつくろう	9

回	実施日	時間	内容	参加者数
20	11月16日(土)	午後	アワーオブコード(小学1・2年生) ～プログラミングの基礎を学ぼう～	15
21	12月21日(土)	午後	ビスケット(小学1・2年生) ～イラストを動かしてプログラミングしよう～	16
22	1月18日(土) 2月15日(土)	午後	スクラッチ初級(小学3・4年生) ～はじめてのスクラッチ～	7
23	3月8日(土) 3月22日(土)	午前	スクラッチ初級(小学3・4年生) ～はじめてのスクラッチ～	8
24	3月8日(土) 3月22日(土)	午後	ロボットプログラミング初級(小学4～6年生) ～はじめてのロボットプログラミング～	8
計				296

(イ) 親子タブレット教室

① ねらい：親子での学習を通してタブレットに慣れ親しみ、タブレットの活用方法について保護者の理解を深める。

② 対象：区内在住・在学の年長児と保護者

回	実施日	時間	内容	参加者数
1	10月26日(土)	午前	知育アプリを体験しよう	8
2	11月9日(土)	午前		7
3	1月18日(土)	午前		7
4	2月15日(土)	午前		5
計				27

(ウ) 小学生プログラミング講座

① ねらい：開発現場で使用されている言語に触れ、作品作りを通して本格的なプログラミングを学ぶ。

② 対象：区内在住・在学の小学生

回	実施日	時間	内容	参加者数
1	8月15日(木)	1 日	小学生プログラミング講座	4
2	8月16日(金)		「Unity でゲームプログラミング！」	4
計				8

(エ) 中学生プログラミング講座

① ねらい：開発現場で使用されている言語に触れ、作品作りを通して本格的なプログラミングを学ぶ。

② 対象：区内在住・在学の中学生

回	実施日	時間	内容	参加者数
1	7月25日(木)	1 日	中学生プログラミング講座 「Unity でゲームプログラミング！」	4
2	7月26日(金)			2
3	8月 1日(木)			4
4	8月 2日(金)			4
5	8月 8日(木)			2
6	8月 9日(金)			5
計				21

(オ) 小学校プログラミング授業支援

- ① ねらい：ICT 専門指導員の派遣や教材の貸出等により、区立小学校におけるプログラミング教育の充実を支援する。（希望校）
- ② 内容：プログラミング教材を活用した授業の実施及び支援。プログラミングロボットの貸出
- ③ 実績：区 16 校 学校訪問回数：76 回 延べ授業実施回数：276 回

回	授業実施日	学校名	内容
1	5月 7日(火)	指ヶ谷小学校	スクラッチ
2	5月13日(月)		
3	5月 9日(木)	指ヶ谷小学校	ロボットプログラミング
4	5月16日(木)		
5	5月20日(月)	青柳小学校	スクラッチ
6	5月28日(火)		
7	5月30日(木)		
8	6月 3日(月)	小日向台町小学校	ロボットプログラミング
9	6月 6日(木)		
10	6月10日(月)		
11	6月 4日(火)	小日向台町小学校	スクラッチ
12	6月11日(火)		
13	6月18日(火)	林町小学校	ロボットプログラミング
14	6月21日(金)		
15	6月24日(月)		
16	6月25日(火)		
17	7月 4日(木)	指ヶ谷小学校	スクラッチ
18	7月 5日(金)	明化小学校	スクラッチ
19	7月 9日(火)	明化小学校	ロボットプログラミング
20	7月11日(木)		

回	授業実施日	学校	内容
21	9月3日(火)	駒本小学校	ロボットプログラミング
22	9月5日(木)		
23	9月9日(月)	汐見小学校	スクラッチ
24	9月12日(木)		
25	9月17日(火)	関口台町小学校	ロボットプログラミング
26	9月19日(木)		
27	9月24日(火)	関口台町小学校	ロボットプログラミング
28	9月26日(木)		
29	9月30日(月)	根津小学校	ロボットプログラミング
30	10月4日(金)		
31	10月8日(火)	林町小学校	スクラッチ
32	10月10日(木)		
33	10月11日(金)	根津小学校	スクラッチ
34	10月15日(火)	汐見小学校	スクラッチ
35	10月16日(水)		
36	10月18日(金)	汐見小学校	ロボットプログラミング
37	10月22日(火)		
38	10月28日(月)	青柳小学校	ロボットプログラミング
39	10月29日(火)		
40	11月1日(金)	青柳小学校	スクラッチ
41	11月5日(火)		
42	11月11日(月)	大塚小学校	ロボットプログラミング
43	11月14日(木)		
44	11月21日(木)	大塚小学校	スクラッチ
45	11月25日(月)	柳町小学校	スクラッチ
46	11月26日(火)		
47	11月28日(木)		
48	11月28日(木)	柳町小学校	ロボットプログラミング
49	12月3日(火)		
50	12月3日(火)	柳町小学校	スクラッチ
51	12月5日(木)	柳町小学校	ロボットプログラミング
52	12月10日(火)	本郷小学校	ロボットプログラミング
53	12月13日(金)		
54	12月17日(火)		
55	12月19日(木)		

回	授業実施日	学校名	内容
56	12月23日(月)	本郷小学校	スクラッチ
57	12月24日(火)		
58	1月9日(木)	誠之小学校	ロボットプログラミング
59	1月10日(金)		
60	1月16日(木)	誠之小学校	ロボットプログラミング
61	1月20日(月)		
62	1月23日(木)		
63	1月28日(火)	本郷小学校	スクラッチ
64	1月30日(木)		
65	2月4日(火)		
66	2月6日(木)	金富小学校	ロボットプログラミング
67	2月10日(月)		
68	2月13日(木)		
69	2月17日(月)	昭和小学校	ロボットプログラミング
70	2月28日(金)		
71	3月3日(月)		
72	3月4日(火)	礪川小学校	ロボットプログラミング
73	3月6日(木)		
74	3月10日(月)	礪川小学校	ロボットプログラミング
75	3月11日(火)		
76	3月14日(金)	礪川小学校	スクラッチ

※ロボットプログラミングは、全実施校第6学年を対象に実施

※スクラッチは、全実施校第3・4・5学年を対象に実施

(7) 健康・体力増進事業

日本女子大学や順天堂大学との連携等により、幼児・児童・生徒の健康増進及び体力向上を図る。

また、都立駒込病院及び順天堂大学と連携し、小・中学生等を対象としたがん教育を実施し、がんに対する理解促進を図る。

ア 健康・体力増進事業

(ア) 大学連携による事業

① 日本女子大学との連携

<内容>

- ・区立幼稚園における幼児の運動意欲や体力の向上につなげる保育の向上を図るため、日本女子大学家政学部児童学科教授等を各園に派遣し、各園の体力の維持向上に係る課題の解決に向けた支援を行う。(令和6・7年で5園ずつ)
- ・体力向上イベントの開催

	開催日	テーマ・講師	参加者数
1	10月 5日(土)	「クライミングにチャレンジしてみよう！」 講師 日本女子大学非常勤講師 西谷 善子	17
2	12月 7日(土)	「クライミングにチャレンジしてみよう！」 講師 日本女子大学非常勤講師 西谷 善子	18
計			35

② 順天堂大学との連携

<内容>

- ・小学校における体力向上推進プランの作成・指導
- ・東京都統一体力テスト結果分析
- ・体力向上アドバイザーによる小学校への訪問指導（10回）
- ・体力向上事例報告会での情報共有（2月）

	開催日	テーマ・講師	参加者数
1	2月 21日(金)	「体力向上の実践報告及び講義」 講師 順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 河村 剛光	21
計			21

- ・体力向上イベントの開催

	開催日	テーマ・講師	参加者数
1	11月 16日(土)	「ボールゲームで体力・運動能力を高めよう！」 講師 順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 尾高 邦生	2
2	11月 30日(土)	「ボール遊びで体力・運動能力を高めよう！」 講師 順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 荻原 朋子	21
計			23

- ・健康教室（講演会）の開催

	開催日	テーマ・講師	参加者数
1	11月 2日(金)	「運動やスポーツが上手くなるための脳と身体のおもしろさ」 講師 順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 山中 航	3
計			3

- ・健康体力増進啓発コラムの作成（きあら）

学校の教育活動における取り組みだけでなく、日常的に運動習慣を身に付けていくことが大切であることを保護者に向けて広く啓発を図るため、文京区教育だより「きあら」へコラムを掲載する。（きあら 69号、70号に掲載）

(イ) 体力アップトレーナーの配置（小学校）

<内容> 体育の授業補助や体育的行事等への支援（週 1 日、大規模校は週 2 日）

(ウ) テクニカルトレーナーの派遣（中学校）

<内容> 器械運動及び生徒の実態を踏まえた、学校が必要とする運動領域の授業支援を全中学校にて実施（第 1 学年及び第 2 学年の学級数×10 時間）

(エ) コーディネーショントレーニング講師派遣（区立幼稚園）

＜内容＞ 日本コーディネーショントレーニング協会公認講師を全園に派遣
（年 2 回・各回 2～ 3 時間）

(オ) 体力番組の制作

＜内容＞ 区内ケーブルテレビにて放送する地域・家庭向けのスポーツ・運動啓発番組を
広報課と連携し、作成する。

	放送日	番組名
1	7 月 22 日	「スポーツ万能忍者への道④【馬飛び編】」
2	12 月 23 日	「スポーツ万能忍者への道⑤【ドッチボール編】」
3	2 月 17 日	「スポーツ万能忍者への道⑥【ボールキック編】」

※放送日以降、区内ケーブルテレビにて再放送及び文京区公式 YouTube にアップ

(カ) がん教育の推進

＜内容＞ がんと喫煙などとの関係や治療方法、健診の重要性に関する知識を身につけると
ともに、健康問題や医療の現状、命の大切さなどを総合的に学習する機会の充
実を図り、がんに関する知識の普及啓発を進め、児童・生徒の健やかな成長を
促す。

がんの専門医による出前授業

	実施日	実施校	対象	講師
1	6 月 15 日(土)	湯島小学校	6 年	がん・感染症センター都立駒込病院 肝胆膵外科医師 白田 力
2	6 月 18 日(火)	柳町小学校	6 年	順天堂大学大学院医学研究科 臨床腫瘍学教授 加藤 俊介
3	7 月 5 日(金)	文林中学校	2 年	がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科医師 神澤 輝実
4	9 月 14 日(土)	礪川小学校	6 年	がん・感染症センター都立駒込病院 緩和ケア科医師 長岡 広香
5	10 月 8 日(火)	金富小学校	6 年	順天堂大学医学部腫瘍内科学研究室 准教授 石川 敏昭
6	10 月 11 日(木)	本郷台中学校	2 年	がん・感染症センター都立駒込病院 緩和ケア科医師 鶴賀 哲史
7	11 月 6 日(水)	窪町小学校	6 年	がん・感染症センター都立駒込病院 脳神経外科医師 大谷 亮平
8	11 月 8 日(金)	第六中学校	2 年	がん・感染症センター都立駒込病院 呼吸器外科医師 中川 加寿夫
9	11 月 12 日(火)	第三中学校	2 年	がん・感染症センター都立駒込病院 婦人科医師 中村 玲子

	実施日	実施校	対象	講師
10	12月5日(木)	誠之小学校	6年	順天堂大学医学部人体病理病態学講座 先任准教授 福村 由紀
11	12月19日(木)	千駄木小学校	6年	順天堂大学大学院医学研究科 臨床腫瘍学教授 加藤 俊介
12	12月20日(金)	第九中学校	1年	がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科医師 柴田 理美
13	1月18日(土)	第一中学校	3年	がん・感染症センター都立駒込病院 肝胆膵外科医師 脊山 泰治
14	1月18日(土)	茗台中学校	3年	がん・感染症センター都立駒込病院 歯科口腔外科医師 長谷川 稔洋
15	1月25日(土)	大塚小学校	6年	がん・感染症センター都立駒込病院 腎泌尿器外科医師 伊藤 将也
16	1月25日(土)	昭和小学校	6年	順天堂大学大学院医学研究科 臨床病態検査医学 教授 田部 陽子
17	2月12日(水)	汐見小学校	6年	順天堂大学医学部人体病理病態学講座 先任准教授 齋藤 剛
18	2月13日(木)	青柳小学校	6年	がん・感染症センター都立駒込病院 肝胆膵外科医師 原田 庸寛
19	2月13日(木)	本郷小学校	6年	がん・感染症センター都立駒込病院 肝胆膵外科医師 沖永 裕子
20	2月17日(月)	明化小学校	6年	がん・感染症センター都立駒込病院 遺伝子診療科医師 山口 達郎
21	3月4日(火)	音羽中学校	3年	がん・感染症センター都立駒込病院 医療安全対策室医師 出江 洋介
22	3月6日(木)	第八中学校	2年	がん・感染症センター都立駒込病院 乳腺外科医師 中津川 智子

※第十中学校は、学校医によるがん教育を実施

(8) 地域大学等連携事業

区内大学等の高度な専門性をもつ人材や施設を活用し、科学教育事業や教員研修・研究事業等の拡充を図る。

ア スクール・モバイルミュージアム

(ア) 趣旨

「最先端の学術研究の成果を子どもたちへ」をコンセプトとして、東京大学総合研究博物館の研究成果を教育センター大学連携事業室で展示するとともに、研究者による講座、トークイベント等を実施する。

(イ) 連携先

東京大学総合研究博物館

期	開催期間	内容	入場者数
前期	令和 6 年 5 月 10 日(金)～ 9 月 30 日(月) 午前 9 時～ 午後 5 時	「動物観」 展示制作：東京大学大学院生 アメッド・ポプラ・花／中川 梨花 東京大学総合研究博物館特任研究員 工藤 光平 展示監督：東京大学総合研究博物館教授 遠藤 秀紀 ◇講演会・イベント ・令和 6 年 5 月 18 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「『食べる』と『拝む』の間に」 東京大学総合研究博物館教授 遠藤 秀紀 ・令和 6 年 6 月 22 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「鶏を取り巻く人間模様」 東京大学総合研究博物館特任研究員 工藤 光平 ・令和 6 年 7 月 27 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「人と動物、その現在・過去・未来」 東京大学総合研究博物館教授 遠藤 秀紀 ・令和 6 年 8 月 17 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「鷹と鶏の距離：手の掛け方と愛で方の違い」 東京大学総合研究博物館特任研究員 工藤 光平	2,187
後期	令和 6 年 11 月 12 日(火)～ 令和 7 年 3 月 31 日(月) 午前 9 時～ 午後 5 時	「隕石～星のカケラが語ること～」 展示企画：東京大学総合研究博物館教授 三河内 岳 東京大学総合研究博物館教授 遠藤 秀紀 協力：国立極地研究所 ◇講演会・イベント ・令和 6 年 12 月 14 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「隕石が語る太陽系が生まれたころの話」 東京大学総合研究博物館教授 三河内 岳 ・令和 7 年 1 月 25 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「火星から飛んできた隕石がある！？」 東京大学総合研究博物館教授 三河内 岳 ・令和 7 年 2 月 15 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「南極で隕石を探す」 東京大学総合研究博物館教授 三河内 岳 ・令和 7 年 3 月 1 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「砂漠は隕石の宝庫」 東京大学総合研究博物館教授 三河内 岳	1,995

イ インターメディアテク学校対象教育プログラム「アカデミック・アドベンチャー」

(ア) 趣旨

文京区教育センターと連携している東京大学総合研究博物館による該当施設を活用しての教育活動を支援することを通して、子どもたちに多様で豊かな教育環境を提供する。

なお、東京大学総合研究博物館までの児童交通費を助成している。

※令和 6 年度は、実施無し。

(イ) 連携先

東京大学総合研究博物館

ウ 個別学習相談（認知カウンセリング）

(ア) 趣旨

個別学習相談により、児童・生徒の授業の受け方や家庭での学習の仕方、勉強に対する考え方等を診断し、学習のつまずきが生じた原因そのものを明らかにすることで、児童・生徒が効果的な学習方法を自発的に使えるようにする。

※令和 6 年度は、一部オンライン実施

(イ) 連携先

東京大学大学院教育学研究科 植阪友理研究室

(ウ) 参加者数 17 人

エ 探究力育成プロジェクト

(ア) 趣旨

「お茶の水教師の第三の学び研究会」との協定事業とし、研修や授業交流、自然科学事業等での国公を越境した学び合いを通して、探究学習におけるつまずき分析や指導法開発により資質・能力の向上を図る。

(イ) 連携先

お茶の水女子大学「お茶の水教師の第三の学び研究会」

実施日	時間	内 容	参加者数
6 月 29 日 (土)	午後 2 時～ 3 時 30 分	デジタル絵本をつくろう	親子 5 組
2 月 22 日 (土)	午後 2 時～ 3 時 30 分	デジタル絵本をつくろう	親子 7 組

オ 科学教室「電子顕微鏡でミクロの世界を探検」

(ア) 趣旨

医学生物学電子顕微鏡技術学会と文京区との相互協力に関する協定に基づき、春・夏休みに年 2 回「特別体験科学教室」を医学生物学電子顕微鏡技術学会と連携して開催する。

(イ) 連携先

医学生物学電子顕微鏡技術学会

実施日	時間	参加者数
8 月 27 日 (火)	午前	20
	午後	17

実施日	時間	参加者数
8月28日(水)	午前	21
	午後	16
3月26日(水)	午前	16
	午後	19
3月27日(木)	午前	17
	午後	19
3月28日(金)	午前	18
	午後	16
計		179

カリフレッシュ理科教室「作って！遊んで！おもしろサイエンス リフレッシュ理科教室」

(ア) 趣旨

児童・生徒が実験や科学に触れる体験を通じて科学に興味関心を持ち、日常生活に関わり合いがある総合的な物の見方を育む教室を実施する。

(イ) 連携先

応用物理学会

実施日	時間	内 容	参加者数
8 月 27 日(土)	午前 10 時～11 時 30 分	光の 3 原色を使って、自分の好きな色のランプを作ってみよう！	24
	午後 2 時～4 時		18
計			42

(9) 小・中学校連合行事

区立の小・中学校の児童・生徒を対象に、令和6年度小学校及び中学校連合行事を、教育委員会・校長会・教育研究会の主催により実施した。

行事は、良質な演劇や音楽の鑑賞教室、体力及び技能の向上を目的とした陸上記録会・展覧会、そして平素の学習成果やクラブ活動の成果を発揮する総合体育大会・連合演奏会・その他発表会等である。

事業の運営は担当部会の教員が担当し、庶務・経理は教育センターが担当した。

ア 小学校連合行事

事業名 (対象学年)	実施期間 場所	参加人数 ・点数	内容
音楽鑑賞教室 (5学年)	6月17日(月) シビックホール	1,704人	歌劇「カルメン」より前奏曲他3曲 楽器紹介 (公財)東京フィルハーモニー交響楽団
陸上記録会 (6学年)	10月31日(木) 六義公園運動場	1,618人	100m走・50m走・50mハードル走・ 400mリレー
連合展覧会(区) (全学年)	1月17日(金)～ 1月21日(火) ギャラリービック・ アートサロン	1,742点	図工・書写の作品の発表・鑑賞

事業名 (対象学年)	実施期間 場所	参加人数 ・点数	内容
東京都公立学校 美術展覧会 (全学年選抜作品)	2月14日(金)～ 2月19日(水) ※2月17日 (月)休館 東京都美術館	77点	図工科・国語科(書写)

*音楽鑑賞教室：大塚小学校はインフルエンザのため学年閉鎖で参加なし

*陸上記録会：走り高跳び、走り幅跳びの実施なし

*前年度実施予定だった連合音楽会は、今後連合行事としては実施しない

イ 中学校連合行事

事業名 (対象学年)	実施期間 場所	参加人数 ・点数	内容
音楽鑑賞教室 (3学年)	5月9日(木) シビックホール	765人	歌劇「アイダ」より「凱旋行進曲」 他3曲 楽器紹介(アンサンブル) (公財)東京フィルハーモニー交響楽団
吹奏楽講習会 (全学年)	6月29日(土) 茗台中学校	181人	専門家による各楽器の講習
都行事 吹奏楽コンクール (選抜)	7月30日(火)～ 8月7日(水) 練馬文化センター	198人	課題曲・自由曲 全校出場
総合体育大会 (1・2学年)	8月22日(木)～ 8月23日(金) 8月26日(月)～ 8月27日(火) 3月25日(火)～ 3月28日(金) 小石川運動場・ 総合体育館等	8月 826人 3月 306人	8月 バレーボール・バスケットボール・ バドミントン・卓球・剣道 3月 ソフトテニス・サッカー・野球
連合演奏会 (全学年)	8月24日(土) シビックホール	200人	自由曲
演劇鑑賞教室 (2学年)	10月8日(火) シビックホール	740人	劇団銅鑼 「真っ赤なお鼻の放課後」
都行事 アンサンブルコン テスト(選抜)	1月11日(土)～ 1月12日(日) 武蔵野音楽大学 1月18日(土)～ 1月19日(日) ルネこだいら	24人	自由曲 第一・第九・第十・文林中学校
東京都公立学校 美術展覧会 (全学年選抜作 品)	2月14日(金)～ 2月19日(水) ※2月17日(月) 休館 東京都美術館	111点	美術科、国語科(書写)、技術・家庭科

*総合体育大会：柔道の実施なし

(10) 利用状況

ア 利用者別

年 度 区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
一 般	3,656 人	4,365 人	6,807 人	6,169 人	6,672 人
中 学 生	3,611 人	3,390 人	4,410 人	4,151 人	4,803 人
小 学 生	9,251 人	10,689 人	13,331 人	13,369 人	14,230 人
幼稚園児以下	14,397 人	16,744 人	17,861 人	17,319 人	17,587 人
計	30,915 人	35,188 人	42,409 人	41,008 人	43,292 人

イ 事業別

年 度 区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
研 究 ・ 研 修	548 人	1,228 人	1,083 人	998 人	952 人
科 学 教 室	1,215 人	1,033 人	2,436 人	3,309 人	3,265 人
総 合 相 談	9,755 人	11,274 人	12,125 人	11,204 人	11,625 人
電 話 相 談	556 人	776 人	659 人	922 人	997 人
専 門 訓 練	5,898 人	7,154 人	7,156 人	7,486 人	7,783 人
児 童 発 達 支 援	4,748 人	5,676 人	6,047 人	5,615 人	5,909 人
放 課 後 等 デ イ サ ー ビ ス	1,782 人	2,245 人	2,469 人	2,532 人	2,622 人
ふ れ あ い 教 室	2,757 人	2,573 人	4,021 人	3,974 人	4,770 人
教科書センター等	3,656 人	3,229 人	6,413 人	4,968 人	5,369 人
計	30,915 人	35,188 人	42,409 人	41,008 人	43,292 人

7 校外学習

区立小・中学校では、これまで児童・生徒の発達段階に合せた教育活動として、児童・生徒の成長に合わせて段階的に効果的な経験ができるよう、小学校から中学校まで各種の校外学習活動を実施してきた。

しかし、宿泊施設の確保及び小・中学校学習指導要領の改訂による授業時数の確保等の様々な背景により、魚沼移動教室及び岩井臨海学校のあり方についての見直しが必要となったため、校外学習のあり方検討委員会を設置し、校外学習全体の見直しを行った。

学 年		令和 4年度からの取り組み		これまでの取り組み
		種 類	宿泊地（日数）	
小 学 校	第 4学年	自然体験教室	学校選択（日帰り）	自然体験教室（学校選択・日帰り）
	第 5学年	移動教室	八ヶ岳（2泊 3日）	移動教室（八ヶ岳・2泊 3日）
	第 6学年	移動教室	魚沼（2泊 3日）	移動教室（魚沼・3泊 4日）
		夏季自然体験教室※ 1	八ヶ岳 （2泊 3日）	臨海学校（岩井・2泊 3日）
中 学 校	第 1学年	移動教室	八ヶ岳（2泊 3日）	移動教室（八ヶ岳・2泊 3日）
	第 2学年			
	第 3学年	修学旅行	関西方面等（2泊 3日）	修学旅行（関西方面等・2泊 3日）
	全学年	林間学校	八ヶ岳（3泊 4日） 年 5校実施	林間学校（八ヶ岳・3泊 4日） 年 5校実施
特別支援学級 （合同宿泊学習）		小学校 （第 4学年以上）	八ヶ岳※ 2 （2泊 3日）	小学校（八ヶ岳※ 2・2泊 3日） （第 4学年以上）
		中学校 （全学年）	八ヶ岳（2泊 3日）	中学校（八ヶ岳・2泊 3日） （全学年）

※ 1 参加自由型の体験教室

※ 2 平成 27 年度までは東京近郊（加須・2泊 3日）、平成 28 年度から八ヶ岳で実施

(1) 八ヶ岳高原学園移動教室

ア 概 要

文京区立少年自然の家八ヶ岳高原学園は、長野県の東南部に位置し、展望は東西にひらけ、西に八ヶ岳連峰、東に秩父連山を望み、さらに富士や浅間の山々をみることができる。食堂・ロビーからの展望には特に配慮してある。昭和 51 年 1 月に開設され、その後 51 年 11 月に体育館、52 年 10 月に運動場、54 年 7 月に教室棟が完成した。

ここで実施される移動教室は、都会を離れ、自然観察、地域の人々と環境との関係の理解、自然を対象とした造形的学習など、ふだん学校では体験できないことを学ぶ教室の延長として、5 月中旬から 10 月中旬まで開設される。

小学校では、飯盛山の登山や牧場体験等を主なプログラムとして実施しており、平成 25 年度か

ら、対象を 6 年生から 5 年生に変更した。

中学校では、茶臼山等の登山を主なプログラムで実施しており、1 年生を対象としている。

イ 令和 6 年度実施状況

対 象	日 程	期 間	参 加 人 数 (人)		
			児童・生徒数	職員数	計
小学校 5 年生 (20 校)	2 泊 3 日	5 月～10 月	1,769	103	1,872
中学校 1 年生 (10 校)	2 泊 3 日	6 月～ 9 月	726	68	794
特別支援学級 第 4 学年以上 (小学校合同)	2 泊 3 日	6 月	48	※34	82
特別支援学級 (中学校合同)	2 泊 3 日	6 月	45	※38	83
計			2,459	244	2,703

※支援員、介助員を含む

(2) 魚沼移動教室

ア 概 要

文京区と新潟県魚沼市は、平成 25 年 4 月、友好親善をさらに深めるとともに、パートナーシップの領域を教育分野や観光分野などにも拡大し、平時においても、より質の高い交流事業を効率的かつ円滑に展開するために、新たに「魚沼市と文京区との相互協力に関する協定」を締結した。

本協定の締結に伴い、また校外学習のあり方検討委員会による校外学習全体の見直しの検討結果も踏まえ、小学校 6 年生の移動教室を、平成 25 年度から魚沼市とその周辺で実施している。

新潟県魚沼市は、越後三山をはじめとした大自然に囲まれた日本有数の穀倉地帯・豪雪地域であり、都会では味わえない自然体験活動や、米作り・雪国の生活の工夫や知恵・文化・歴史等を直接学ぶことが期待できる。

令和 2 年度からは、児童の体力面等を考慮し、効果的なプログラムとするため、自然体験とともに歴史・文化体験を充実させた実施プログラムに変更を行った。

イ 令和 6 年度実施状況

対 象	宿 泊 場 所	日 程	期 間	参 加 人 数 (人)		
				児童数	職員数	計
小学校 6 年生 (20 校)	新潟県魚沼市 ゆのたに荘 (民間施設)	2 泊 3 日	6 月～ 9 月	1,688	98	1,786
参 考 (主な実施プログラム)	魚つかみ取り体験、飯ごう炊さん、 新潟県の郷土食「笹団子」づくり、利雪型米穀低温貯蔵施設の見学等					

(3) 夏季自然体験教室

都会を離れ清澄な空気のなかで、宿泊による集団生活をする事は最近、特に重視されてきている。本区では学校の夏季休業日中、自然体験機会の確保や、自立心と生活力向上を目指し、小学校 6 年生を対象とした自由参加型の夏季自然体験教室を実施している。

○令和 6 年度実施状況

	期 間	場 所	参加人数	参加費
八ヶ岳フォレストビレッジ	8月 7日～ 9日 2泊 3日	長野県南佐久郡 南牧村 文京区立 八ヶ岳高原学園	16名	36,500円 ※30,000円を 区で補助して いる。

8 学校給食

学校給食は、児童・生徒の心身の健全な発達と望ましい食習慣や食生活の基礎を担うことを目的としている。また、学校教育の一環として取り組まれており、食育における「生きた教材」として活用している。

(1) 概要

昭和 24 年に誠之小学校から完全給食が始まり、昭和 45 年には、区立小・中学校全校で完全給食が実現した。昭和 51 年に米飯給食が正式導入され、これにより献立内容の多様化が図られ、より充実した給食内容となった。

昭和 63 年から、楽しく心豊かな給食を目的として、従来のメラミン樹脂食器から強化磁器食器へ転換をして食器の整備を行った。

令和 5 年 9 月からは、区立小・中学校の学校給食無償化を開始している。

学校給食法が定める学校給食実施基準に基づき、成長期にある児童生徒の健康の増進及び体位向上を図るため、バランスのとれた食事となるよう献立を作成して給食を提供している。

(2) ふれあい給食

昭和 61 年度から実施している「ふれあい給食」は、児童・生徒が地域の方々との会食を通じて交流を深めると同時に、お客様の招待の仕方を学習する等、学校給食を通した好ましい人間関係の育成の場となっている。

(3) 食育の推進

平成 17 年度に「食育基本法」が施行され、食育は、生きる上での基本であり知育・徳育・体育の基礎となるべきものと位置付けられ、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることと示されている。学校給食を通して、望ましい食習慣の形成や健康的な食習慣を実践するための自己管理能力の育成のために、食育の取組みを行っている。「文京区立小・中学校食育推進計画」を基に、各学校で実態に合わせた食育の年間計画を作成し、給食時間だけでなく、生活科や社会科、国語などさまざまな教科で食育と関連付けた授業を実施し、積極的に食育を推進している。

(4) 「和食の日」事業

ユネスコ無形文化遺産登録された世界に誇れる「和食」の保護・継承と、情報発信できる子供を育成するため、毎月 1 回、全校で一汁二〜三菜を基本とする「和食の日」給食を実施している。特に、11 月 24 日の「いい日本食の日」には、給食時間を活用して日本の食文化を深く学ぶ日として魚沼産新米と日本茶を提供している。

(5) 栄養教諭の配置

本区には小学校 2 校に栄養教諭が配置されている。栄養教諭は配置校において学校給食の栄養管理、衛生管理等を行うほか、食物アレルギー等子どもたちの個別指導や学級担任等と連携して食に関する指導を行っている。さらには区内の小中学校全体の食に関する指導の充実を図るため、各学校の食育リーダーへの支援を行い、食育推進の中核的な役割を担っている。

(6) 学校給食調理業務の民間委託

平成12年 4月から昭和小学校と文林中学校の 2校で給食調理業務の民間委託を開始し、平成25年度より、小・中学校30校全校で委託を行っている。

委託の内容は、調理業務とそれに伴う洗浄・消毒のみで、献立の作成や食材の購入などは学校と教育委員会が責任を持って行っている。

(7) 給食実施状況

(令和 7 年 5 月 1 日現在)

区 分	学校 (校)	委託校 (校)	栄養教諭 (人)	栄養職員 (人)
小学校	20	20	常勤 2	常勤 15 非常勤 4
中学校	10	10		常勤 7 非常勤 3

(8) 給食費の負担軽減

ア 区立小・中学校の学校給食無償化

令和 5 年 9 月から区立小・中学校の学校給食無償化を実施している。

また、区立小・中学校に在籍し、食物アレルギー及び長期欠席等で給食の提供を受けていない児童・生徒の保護者に対しては、給食費相当額の補助を行っている。

イ 給食費支援給付金

令和 6 年度から、区立以外の小・中学校等に在籍する児童生徒の保護者に対する給食費相当の給付を行っている。

(9) 児童又は生徒 1 人 1 回当たりの学校給食摂取基準（令和 3 年 4 月より 国の基準に準ずる）

区 分	児童（6～7歳） の場合	児童（8～9歳） の場合	児童（10～11歳） の場合	生徒（12～14歳） の場合
エネルギー（kcal）	530	650	780	830
たんぱく質（%）	学校給食による摂取エネルギー全体の13%～20%			
脂質（%）	学校給食による摂取エネルギー全体の20%～30%			
ナトリウム（g） （食塩相当量）	1.5未満	2未満	2未満	2.5未満
カルシウム（mg）	290	350	360	450
マグネシウム（mg）	40	50	70	120
鉄（mg）	2	3	3.5	4.5
ビタミンA（μgRAE）	160	200	240	300
ビタミンB ₁ （mg）	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB ₂ （mg）	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC（mg）	20	25	30	35
食物繊維（g）	4以上	4.5以上	5以上	7以上

〔基本的な考え方〕

- ◇エネルギー： 1日の必要量の33%
- ◇たんぱく質：摂取エネルギー全体の13%～20%
- ◇脂質：摂取エネルギー全体の20%～30%
- ◇ナトリウム： 1日の目標量の33%未満
- ◇カルシウム： 1日の推奨量の50%
- ◇マグネシウム：児童は 1日の推奨量の33%、生徒は40%
- ◇鉄： 1日の推奨量の40%
- ◇ビタミンA： 1日の推奨量の40%
- ◇ビタミンB₁： 1日の推奨量の40%
- ◇ビタミンB₂： 1日の推奨量の40%
- ◇ビタミンC： 1日の推奨量の33%
- ◇食物繊維： 1日の目標量の40%以上

9 学校保健

学校保健の目的は、児童生徒等の健康の保持増進を図ることにより、学校教育の円滑な実施とその成果を確保することにある。すなわち、保健教育と保健管理を計画的、継続的に、しかも組織的に行う一切の教育活動が学校保健である。

本区においては、児童生徒等の健康管理の徹底を期するため、心臓検診及び腎臓検診等を公費負担により実施している。また、学校保健活動の成果をより一層高めるために、「文京区学校保健・給食大会」、「文京区歯と口の健康づくり」を開催するなど、従来から「健康教育の推進」に力を入れている。

(1) 健康診断

学校保健安全法に基づく健康診断としては、就学時健康診断、児童生徒等の健康診断及び職員の健康診断がある。

ア 就学時の健康診断

就学時の健康診断は毎年 10 月から 11 月までの間に学校で実施している。健康診断の結果に基づき、保健上必要な指導助言を行う。

イ 児童生徒等の健康診断

毎年 6 月 30 日までに全学年を対象に実施している。なお、検査項目・方法については学校保健安全法施行規則で詳細に規定されている。

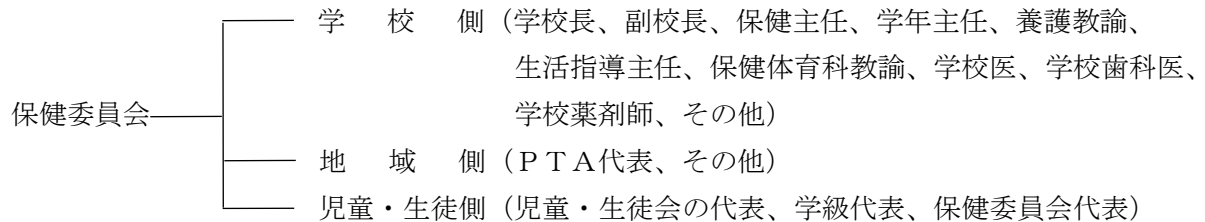
ウ 職員の健康診断

職員の健康診断の検査項目は、結核、血圧、尿、胃の疾病の有無、その他である。

(2) 学校保健運営組織

学校保健委員会について法的に規定はないが、文部省体育局長通達、保健体育審議会答申（昭和47年12月）等において、その重要性を強調している。

学校保健委員会の組織（標準）は次のとおりである。



(3) 学校環境の衛生と安全

学校環境の適否が児童生徒等の健康と学習効果に及ぼす影響は極めて大きい。

本区では、水道水の水質検査、プールの水質検査、空気検査などを実施しており、良好な学校環境衛生の確保に努めている。

(4) 独立行政法人 日本スポーツ振興センター

日本スポーツ振興センターは、日本学校健康会及び国立競技場を統合し、「日本体育・学校健康センター」として昭和61年3月1日発足した。平成15年に独立行政法人化に伴い名称変更した。心身ともに健康な児童・生徒等の育成に資することを目的として、学校の管理下における園児・児童・生徒の災害に対して必要な給付を行っている。

学校設置者である文京区と保護者は、日本スポーツ振興センター学校安全部に対し、共済掛金を支払うこととなっている。その年額は、小・中学校児童・生徒は935円、幼稚園児は285円であり、昭和46年度から全額公費負担とした。

なお、給付の内容は下記のとおりである。

○給付の基準

ア 医療費	原則として、医療保険各法に基づく診療報酬額の10分の4
イ 障害見舞金	障害の程度に応じ、4,000万円～44万円
ウ 死亡見舞金	3,000万円または1,500万円

○給付の対象

ア 負傷	学校の管理下において発生し、かつ療養に要した費用の額が5,000円以上のもの
イ 疾病	学校の管理下における行為によるもののうち、内閣府令で定めるもの
ウ 障害	学校の管理下の負傷・疾病が治癒した後に存する障害
エ 死亡	学校の管理下の事件及び疾病に起因する死亡（突然死を含む）

○日本スポーツ振興センター取扱件数の推移（文京区 直近 5 年）
（令和 2 年度～令和 6 年度）

年 度（件）	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
幼 稚 園	16	20	18	25	20
小 学 校	279	313	310	311	360
中 学 校	173	223	142	175	128

10 就学援助

（1）就学援助の状況

経済的援助が必要な児童・生徒に対して区で就学に必要な費用の援助を行っている。生活保護法による教育扶助を受給している人を要保護、この要保護に準ずる程度に困窮していると認められる人を準要保護と認定し、各種補助金を支給している。

各援助費目の内容はつぎのとおりである。

ア 学用品費、通学用品費、通信費、クラブ活動費（中学の部活動加入者のみ）

児童・生徒の所持にかかる物品等で、通常の学習、通学及び部活動に直接必要とされるものに相当する額

イ 修学旅行費（中学のみ）

修学旅行に直接必要な交通費、宿泊費、及び見学科等の費用

ウ 学校給食費

児童・生徒の保護者から徴収する給食費に相当する額

エ 遠足費

遠足に参加するために必要な交通費等の費用

オ 夏季施設参加費

夏季施設に参加するために必要な交通費、宿泊費等の費用

カ 卒業アルバム補助

キ 校外授業費

学校行事として行う校外授業に必要な費用

ク 新入学児童・生徒学用品費

新入学準備に必要な費用

ケ 通学費

通学に要する交通費（特別支援学級・学校在籍、または小学生 片道 4km・中学生 6km以上の者）

コ 体育実技用具費（中学のみ）

体育の授業に必要な体育実技用具（柔道着等）の購入費

サ 移動教室参加費

移動教室に参加するために必要な費用

シ PTA会費（PTA加入者のみ）

PTA運営のために負担する費用

(2) 令和 6 年度項目別のべ援助人員

(令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月)

区分	援 助 費 目	小 学 校	中 学 校	計
		人	人	人
1	学 習 支 援 費	700	453	1,153
2	修 学 旅 行 費	—	146	146
3	学 校 給 食 費	12	0	12
4	遠 足 費	184	14	198
5	夏 季 施 設 参 加 費	3	1	4
6	卒 業 ア ル バ ム 補 助	123	137	260
7	校 外 授 業 費	630	465	1,095
8	新 入 学 用 品 費	就学前 130 小 6 123	— —	253
9	通 学 費	2	8	10
10	体 育 実 技 用 具 費	—	52	52
11	移 動 教 室 参 加 費	246	112	358
12	P T A 会 費	645	371	1,016

(3) 要・準要保護児童・生徒数の推移

※ 認定児童・生徒数は各年 5 月 31 日現在当初認定数、在籍数は各年 5 月 1 日現在

区 分 年 度	小 学 校			中 学 校			計		比 率
	要保護	準 要 保 護	計	要保護	準 要 保 護	計	要・準 要保護	在籍者数	
	人	人	人	人	人	人	人	人	%
3	14	598	612	8	371	379	991	12,499	7.9
4	10	565	575	9	340	349	924	12,876	7.2
5	7	654	661	9	392	401	1,062	13,333	8.0
6	11	595	606	9	368	377	983	13,628	7.2
7	11	560	571	6	338	344	915	13,795	6.6

11 育英事業

(1) 奨学資金給付

平成 29 年度から経済的理由によって修学困難な生徒に対し、奨学資金の給付を実施している。

ア 給付金額（年額／令和 6 年度）

対 象 者	公立	私立
高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部。）、高等専門学校又は専修学校の高等課程に入学が確定している者	60,000 円	100,000 円

イ 奨学生の資格

- (ア) 区の区域内に居住している保護者と同居していること。
- (イ) 修学の意欲が旺盛であること。
- (ウ) 経済的理由により進学又は修学が困難であること。（保護者が文京区就学援助費補助対象の方であること。（生活保護受給世帯は除く））
- (エ) 高等学校等に入学が確定していること。
- (オ) 同種の給付を他から受けていないこと。

ウ 奨学資金給付実績

給付年度	給付人数(人)		
	公 立	私 立	計
4	51	77	128
5	52	75	127
6	56	84	140

(2) 入学支度資金貸付及び入学支度資金融資あっせん

昭和 52 年度から経済的な理由によって修学が困難な生徒の保護者に入学に必要な資金の貸付けを実施している。平成 29 年度からは、区と協定を締結した取扱金融機関による融資をあっせんし、区は、利子補給（貸付利子 年 2.9%、保証料を含む）を行う制度に改めた。また、融資が実行されなかった場合のセーフティネットとして、貸付制度も継続している。

ア 貸付（融資あっせん）金額（令和 6 年度）

対 象 者	金 額
私立の高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部を含む。）、高等専門学校又は専修学校の高等課程に入学する生徒を持つ保護者	被保護者 1 人につき 400,000 円以内

イ 貸付け（融資あっせん）を受ける要件

- (ア) 文京区内に居住していること。
- (イ) 被保護者（生徒）の私立高等学校等への入学が確定していること。
- (ウ) 経済的理由により支度資金の貸付け（融資）を必要としていること。

- (エ) 支度資金を他から借り受けることが困難なこと。
- (オ) 住民税を滞納していないこと。
- (カ) 連帯保証人を 1 人たてられること。(※貸付のみ)
- (キ) 融資を受けた資金の償還について、十分な返済能力を有すること。(※あっせんのみ)

ウ 入学支度資金の償還

貸付後 6 か月間据え置いた後、40 か月以内に月賦で償還する。

エ 入学支度資金融資あっせん実績

あっせん年度	融資決定者数(人)	備 考
3	5	令和 4 年度 4 月入学
4	1	令和 5 年度 4 月入学
5	1	令和 6 年度 4 月入学
6	1	令和 7 年度 4 月入学

オ 入学支度資金貸付実績

貸付年度	貸付者数(人)	備 考
2	2	令和 2 年度 4 月入学
3	2	令和 3 年度 4 月入学
4	2	令和 4 年度 4 月入学
5	4	令和 5・6 年度 4 月入学
6	1	令和 7 年度 4 月入学

カ 区と協定を締結した取扱金融機関（令和 7 年 4 月 1 日現在）

金融機関名	支店名	住所	電話番号
朝日信用金庫	小石川支店	文京区春日 1-11-8	3812-2261
	神明支店	文京区本駒込 5-73-10	5685-5011
	根津支店	文京区千駄木 2-44-3	3822-2411
	湯島支店	文京区湯島 2-1-5	3814-5261
	上野支店	台東区上野 4-8-11	3831-0216
	大塚支店	文京区大塚 5-9-2 新大塚プラザ 2 階	3947-3555
城北信用金庫	動坂支店	文京区千駄木 3-24-10	3821-8161
巣鴨信用金庫	春日町支店	文京区小石川 1-12-14	3818-8511
	水道支店	新宿区新小川町 7-10	5579-8435
瀧野川信用金庫	白山支店	文京区白山 2-38-11	3814-8931
	田端支店	北区田端 1-13-11	3828-6211

(3) 緊急支援奨学資金

平成 18 年度（平成 19 年 1 月）から当初予期し得ない世帯収入の急激な減少により学費の支払が困難になった私立中学校に在学する生徒の保護者に対し、生徒の教育環境を確保することを目的に緊急支援奨学資金の貸付けを行っている。

ア 貸付金額（月額）

対 象 者	金 額
私立中学校（中等教育学校の前期課程、特別支援学校の中等部を含む。）に在学する生徒の保護者	29,000 円

イ 貸付けを受ける要件

- (ア) 私立中学校等に在学している生徒の保護者であること。
- (イ) 貸付けの 1 年前から引き続き文京区内に居住しており、かつ生徒と同居していること。
- (ウ) 生徒の私立中学校等入学後に、下記の理由（※ 1）により世帯収入が急激に減少し（※ 2）、学費の支払が困難になったこと。

※ 1 世帯のうち収入のある方について、次に掲げる事実が生じた場合とする。

- ①勤務先事業所の倒産その他事業所の都合による退職（定年、任期満了等を除く）
- ②自己が営む事業所等の倒産
- ③死亡又は疾病
- ④離婚等による離別

※ 2 概ね収入が 2 割以上減少し、かつ、減少後の額が一定額以下の場合とする。

- (エ) 特別区民税を滞納していないこと。
- (オ) 同種の貸付資金を他から借り受けていないこと。
- (カ) 連帯保証人を 1 人たてられること。

ウ 奨学資金の償還

奨学資金は、生徒が高等学校等を卒業する年度の翌年度から 9 年以内に均等で月賦で償還する。

ただし、生徒が高等学校等に進学しなかった場合又は高等学校等を途中退学した場合は、中学校等を卒業し、又は高等学校等を退学した年度の翌年度から 9 年以内に均等で月賦で償還する。

エ 緊急支援奨学資金貸付実績

貸付年度	貸付者数(人)
18～	0

(4) 塾代助成

平成 30 年度から保護者の経済的負担を軽減し、子どもの学習機会を確保することを目的に、学習塾等の学校外学習にかかる費用の助成を実施している。

ア 助成額（上限額／令和 6 年度）

対 象 者	助成上限額
学校外学習を行う中学第 2 学年又は第 3 学年に在籍する生徒の保護者	100,000 円

イ 助成を受ける要件

- (ア) 中学校の第 2 学年又は第 3 学年に在籍する生徒と同居する保護者であること。
- (イ) 文京区内に住所を有していること。
- (ウ) 学校外学習の費用を実際に支払っていること。
- (エ) 文京区就学援助費の補助対象者であること（生活保護受給世帯は除く）。
- (オ) 同種の助成金等の交付を他から受けていないこと。

ウ 助成金交付実績

交付年度	助成人数（人）		
	2 年生	3 年生	計
4	75	74	149
5	92	72	164
6	93	93	186

12 幼稚園

幼児期は、人間形成の基礎を培う上で極めて重要な時期であり、区立幼稚園に対する住民の関心も高い。

そこで、本区においては、幼児教育内容の充実など幼児教育の環境整備に努めている。

平成 7 年度に 2 園から開始した 3 歳児保育は、現在 6 園 7 学級で実施している。平成 11 年度に 4・5 歳児クラスの定員の改正（32 人→26 人）を図り、平成 25 年度に 3 歳児クラスの定員の改正（14 人→20 人）を図った。区立幼稚園の保育料については、幼稚園教育の一層の普及を図るため、就園奨励としての減免措置を行ってきたが、令和元年 10 月からは、幼児教育保育の無償化により、保育料が無償となった。

また、平成 21 年度から区立幼稚園全園で預かり保育を実施しており、平成 25 年度に実施時間を 1 時間延長し午後 6 時までとした。平成 28 年度から教育課程終了後の時間帯に加え、朝の時間帯（午前 8 時から 9 時まで）における預かり保育を新たに開始した。平成 26 年度からは利用の多い 3 園で定員を拡充（25 人→35 人）し、平成 29 年度から 4 園で拡充を行っている。更に、平成 30 年度から保育料と同様に、預かり保育料にも減免措置を導入した。令和元年 10 月からは、幼児教育保育の無償化により、一定の条件を満たした場合に預かり保育料を無償化した。

また、昭和 55 年度から、軽度の知的発達障害、軽度の情緒障害等により集団適応が困難な幼児の保育を 4 園で実施し、平成 6 年度には全園で受入れ態勢を整えた。

○区立幼稚園数・学級数・園児数推移

（各年 5 月 1 日現在）

年 度	園 数	学級 数	園 児 数 (人)											
			総 数			3 歳			4 歳			5 歳		
			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
3	10	38	733	409	324	157	84	73	260	152	108	316	173	143
4	10	38	674	384	290	131	73	58	250	137	113	293	174	119
5	10	38	597	323	274	126	65	61	202	110	92	269	148	121
6	10	38	509	277	232	97	44	53	183	100	83	229	133	96
7	9	35	384	195	189	80	44	36	127	58	69	177	93	84

○区立幼稚園と私立幼稚園

（令和 7 年 5 月 1 日現在）

区 立 幼 稚 園			私 立 幼 稚 園		
園 数	学級数	園児数(人)	園 数	学級数	園児数(人)
9	35	384	15	80	1,113

13 幼稚園型認定こども園

令和 7 年 4 月に、認定こども園元町幼稚園を開設（湯島幼稚園の移転、名称変更及び認定こども園化）した。

(1) 認定こども園の類型

区立幼稚園型認定こども園は、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 1 条に規定する幼稚園に保育機能施設を一体的に設置した「幼稚園型（年齢区分型）」の認定こども園であり、保育機

能施設に入所していた園児を引き続き幼稚園に入園させて、一貫した教育及び保育を実施している。

(2) 実施内容

構成施設	対象年齢	区 分	実 施 内 容
幼稚園	3～ 5 歳児	1 号認定利用	幼稚園教育を実施
		2 号認定利用	幼稚園教育のほか、その前後の時間、土曜日、長期休業等に保育を実施
保育機能施設	1・ 2 歳児	3 号認定利用	保育を実施

(教育・保育時間)

7:15 (8:00) 9:0014:0018:1519:15						
幼稚園	1号認定 利用	平 日		幼稚園教育	(預かり保育)	
	2号認定 利用	平 日	保育		保 育	延長保育
		土・長期休業等	保 育			延長保育
保育機 能施設	3号認定 利用	月～土	保 育			延長保育

※ 幼稚園教育終了後、午後 6 時 15 分までの間、必要に応じて預かり保育を実施する。

(3) 園数・学級数・園児数の推移

(令和 7 年 5 月 1 日現在)

年 度	園 数	学 級 数	園 児 数 (人)														
			総 数				1歳	2歳	3 歳			4 歳			5 歳		
			計	1号	2号	3号	3号	3号	計	1号	2号	計	1号	2号	計	1号	2号
7	1	7	88	44	23	21	10	11	30	16	14	23	18	5	14	10	4

※ 「学級数」に 1・ 2 歳児クラス数を含む。

14 幼保一元化施設「柳町こどもの森」

「柳町こどもの森」は、柳町幼稚園内に区立柳町保育園を設置し、平成 18 年 4 月に開設した幼保一元化施設である。

(1) 「柳町こどもの森」の基本的な考え方

ア 子育ての選択肢の拡大を図るため、幼稚園、保育園とは異なる新たな選択肢として、また、保育園の待機児対策として、幼保一元化施設をモデル園として整備する。

イ 就学前の乳幼児期に、1 歳児から 5 歳児まで一貫した方針に基づき、発達段階に応じた教育・保育を実施する。

ウ 子どもの多様な育成環境を整えるため、幼稚園・保育園それぞれの良さを生かし、子どもの視点に立った施設運営を行う。

エ 就学前の教育・保育と小学校との連携を進め、スムーズな接続を図る。

オ 子育て不安への対応など子育て支援機能を果たす。

(2) 実施内容

施設名称	対象年齢	区 分	実 施 内 容
柳町保育園	1～3歳児		保育所保育を実施
柳町幼稚園	4・5歳児	基 本 保 育	幼稚園教育を実施 (この時間帯を「コアタイム」という。)
		長時間 保 育	上記コアタイムのほか、その前後の時間、土曜日及び長期休業中に保育を実施

(保育時間)

		7:15 (8:00) 9:00		14:00 (18:00) 18:15 19:15	
柳町保育園		月～土	保 育	延長保育	
柳町幼稚園	基本保育	平 日		コアタイム	(預かり保育)
	長時間保育	平 日	保育	保 育	延長保育
		土・長期休業中	保 育		延長保育

※ 柳町幼稚園の平日のうち水曜日は、コアタイムを11時30分まで実施し、その後は長時間保育による保育を実施する。

※ コアタイム終了後、午後6時までの間、必要に応じて預かり保育を実施する。

(3) 園児数

(令和7年5月1日現在)

柳町保育園		
1歳児	2歳児	3歳児
10人	12人	14人

柳町幼稚園		
区 分	4歳児	5歳児
基 本 保 育	12人	16人
長時間保育	18人	18人
計	32人	31人

15 教育環境の整備に係る検討・対策

(1) 教育改革区民会議

ア 平成 15 年度 ～ 平成 19 年度

平成 15 年、区立の小学校、中学校及び幼稚園における文京区にふさわしい教育のあり方を検討するため、教育委員会の附属機関として、文京区教育改革区民会議を設置した。委員は、学識経験者、団体推薦者、公募区民、区立学校・幼稚園の校長で構成され、次に掲げる諮問事項について審議を行った。

○文京区の今後の教育改革のあり方について

○改革の視点に立った具体的な教育施策について

イ 平成 24 年度 ～ 平成 25 年度（教育振興基本計画の策定）

新学習指導要領等の全面実施などの各種制度改正を踏まえて、文京区における教育振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進していくため、教育基本法第 17 条第 2 項に基づく、文京区教育振興基本計画を策定することとした。計画の策定にあたり、教育委員会は、平成 24 年 5 月、文京区教育改革区民会議に以下の事項について諮問を行った。

○子どもたちの「生きる力」を育むため、幼児期から義務教育期間の終了までに必要となる「文京区にふさわしい教育のあり方」について

(2) 学校選択制度

昭和 62 年に臨時教育審議会において、可能な限り子どもに適した教育を受けさせたいという保護者の希望を生かすために、通学区域制度の弾力化等の多様な方法を検討することが提言された。以降、学校選択幅の拡大を求める動きも強まった。

こうした状況から、平成 14 年 5 月 30 日に「文京区立学校選択制度検討委員会」を設置し、文京区における区立学校選択制度の導入について検討を行った。その報告を受け、中学校において平成 15 年度新入学から学校選択制度を実施している。

学校選択のための情報提供として、各中学校の特色等を掲載した「学校案内」を作成し、平成 28 年度から対象を小学校 3～6 年生に広げ配付している。また、区立中学校の魅力を広く周知するため、学校公開や学校見学会等を含めた、区立中学校オープンキャンパスを平成 30 年度より各中学校において実施している。

(3) 区立幼稚園の認定こども園化

「文京区基本構想実施計画（平成 26 年度～平成 28 年度）」において、区立幼稚園の認定こども園化が位置付けられ、平成 28 年 3 月、認定こども園の運営における配慮事項等について検討するための「文京区立幼稚園の認定こども園化検討委員会」を設置した。

この検討委員会が平成 28 年 8 月にまとめた報告においては、区立幼稚園の認定こども園への移行については、校舎の改築・改修に合わせ整備する方針とし、その時々における保育所待機児童数や幼稚園の充足率等の状況、区内の地域バランス等について、総合的に考慮の上、個別に検討することとしている。

このことを踏まえ、平成 28 年第 9 回教育委員会定例会において、柳町こどもの森（柳町幼稚園及び柳町保育園）及び明化幼稚園の認定こども園化を決定し、平成 30 年第 10 回教育委員会定例会において、後楽幼稚園及び湯島幼稚園の認定こども園化を決定した。さらに、令和 5 年第 8 回教育委員

会定例会において、小日向台町幼稚園の認定こども園化を、令和 6 年第 5 回教育委員会定例会において、千駄木幼稚園の認定こども園化を、それぞれ決定した。

認定こども園化を決定した区立幼稚園は、施設整備が完了した園から順次、認定こども園へ移行予定であり、令和 7 年 4 月に 1 園目の幼稚園型認定こども園として、認定こども園元町幼稚園を開設（湯島幼稚園を移転及び名称変更）した。

(4) 教育施設整備(令和 6 年度実施の主要工事)

○小学校

1 改築	柳町小学校、明化小学校、誠之小学校
2 増築	湯島小学校、本郷小学校
3 屋上防水	関口台町小学校、汐見小学校
4 外壁改修	汐見小学校

○中学校

1 屋上防水	第三中学校
2 外壁改修	第三中学校

第 3 章 地域教育支援

第 3 章 地域教育支援

1 地域学校協働本部事業

地域学校協働本部では、地域住民等が学校教育に対する支援活動を行うことにより、子どもたちの社会性、自主性、創造性等の豊かな人間性の育成、教員の負担軽減や子どもと向き合う時間の増加、地域社会全体の教育力の向上を図っている。

地域コーディネーターは学校と地域のパイプ役として、学校からのニーズに対し、ボランティアとなる人材の確保、調整等を行っている。ボランティアは主に保護者や地域住民、企業、NPO 法人の方々が担っている。

支援活動は様々であり、主なものとしては、学習支援活動、部（クラブ）活動支援、環境整備、登下校安全指導、学校行事補助等がある。

また、地域住民のボランティアによる学校支援活動は、これまで地域住民が培ってきた知識や技術の成果を活用する機会にもなっている。開始時は、小学校 6 校での実施であったが、年々実施校の数が増加し、令和 7 年 3 月現在、区立小中学校全校で実施している。

(1) 主な支援活動内容

学習支援活動	本の読み聞かせ、家庭科授業等の補助、校外学習のサポート、外部講師の派遣
部(クラブ)活動支援	部（クラブ）活動の指導支援
環境整備	校内・校庭・花壇等の環境整備、緑化活動、図書室の整備
登下校安全指導	登下校の指導と見守り、スクールガード活動の支援
学校行事	運動会・学習発表会など学校行事の準備・運営補助、保護者会時の児童預かり支援
その他	学校ホームページの更新、ボランティア募集

(2) 各実施校の特徴的な（または特に力を入れている）活動内容

実施校	開始年度	主な活動内容
礪 川 小	令和 3 年度	おはなし会 図書ボランティア 花壇の整理
柳 町 小	平成20年度	通学時の見守り 児童の安全確保 校庭見回り 校外学習の安全確保 読み聞かせボランティア 校庭開放ボランティア
指ヶ谷小	令和 5 年度	学校行事支援 体操着リサイクル 授業補助・見守り 漢字検定の実施
林 町 小	平成20年度	学習環境整備（机・椅子へのテニスボール取り付け） 玄関水槽管理 防災宿泊体験学習の運営補助 ゲストティーチャーの 選定調整
明 化 小	平成23年度	器楽部の練習サポート 消音用テニスボール加工 保護者会時の1年生児童預かり
青 柳 小	平成27年度	1年生の給食時配膳補助 校外学習時の引率補助 ミシン学習時の指導補助 お店訪問依頼
関口台町小	平成22年度 (21年度設置)	放課後学習教室の支援 席書会支援 クラブ活動の指導補助・支援 学校 花壇の植栽・整備 ゲストティーチャーコーディネート

実施校	開始年度	主な活動内容
小日向台町小	令和 4年度	キャリア教育 自然園整備 漢字検定の実施 読み聞かせ
金 富 小	平成24年度	読み聞かせボランティア 登下校時の安全指導支援 防災宿泊体験時の手伝い 漢字検定・算数検定の実施
窪 町 小	平成20年度	図書館ボランティア 朝の読み聞かせ 学習補助ボランティアによる行事引率補助 菊づくり体験
大 塚 小	平成22年度	登下校の安全見守り活動 図書館ボランティア 学校行事支援 学習支援活動（伝統芸能授業や防犯授業等）
湯 島 小	平成24年度	図書室の整備・植物の手入れ等、環境整備活動 学習支援活動（地域の伝統文化にふれて体験する学習の手伝い）
誠 之 小	平成20年度	英語指導補助 読み聞かせ活動 新入学児童の交通安全指導 部（クラブ）活動指導の実施 学校行事における警備補助 環境整備（花壇やウォータークーラー等の点検）
根 津 小	平成30年度	昔遊び指導支援 登下校安全指導 水泳指導補助
千 駄 木 小	平成27年度	秋田県仙南小学校との交流サポート・地域(職場)体験
汐 見 小	平成20年度	漢字検定の実施 田植え体験 花壇整備 登下校時のスクールガード活動 リサイクル活動
昭 和 小	平成26年度	動物飼育補助 学校行事補助 昔遊び等学習補助 スクールガード活動 朝校庭遊び見守りの支援
駒 本 小	平成20年度	留学生ボランティアによる外国語活動支援 家庭科授業支援 子育て孤立化を防ぐ協働活動 漢検・数検・英検の実施
駕 籠 町 小	令和 5年度	読み聞かせ こどもひろば タグラグビー教室
本 郷 小	平成23年度	朝遊びの運営 学校行事補助 読み聞かせ活動 登下校安全指導 本郷まつりの実施
第 一 中	令和元年度	一中祭開催 英検・定期考査前の学習支援 運動会・学習発表会において受付業務
第 三 中	令和 4年度	入学式・運動会・学習発表会・オープンキャンパス・卒業式の受付、記録 用写真撮影等支援
第 六 中	平成29年度	放課後学習支援教室 学校行事支援 職場訪問支援
第 八 中	平成24年度	グリーンカーテンの設置による教室内の室温環境整備 学校行事支援 伝統文化教室の講師発掘活動
第 九 中	平成26年度	放課後の学習会の運営支援 玄関周辺の緑化美化活動 運動会等の学校行事支援
第 十 中	令和 4年度	運動会・学習発表会の受付や警備支援 広報ポスターの作成
文 林 中	平成27年度	学習支援ボランティア及び英会話講習の管理補助 学校行事における受付・警備等

実施校	開始年度	主な活動内容
茗 台 中	平成30年度 (29年度設置)	放課後学習支援 学校行事における受付補助 面接練習 命、平和の学習
本 郷 台 中	令和 3年度	2年生職場体験学習 3年生進路に関わる面接練習 地域清掃ボランティア活動 各種検定の実施 図書整備の補助
音 羽 中	平成24年度	職業講話講師手配 草刈り、花壇整備 キャップ運搬 運動会・防災宿泊学習の補助 グラウンドの落ち葉掃き

(3) 地域未来塾事業

区内小・中学生の学力向上、学習の習慣付け等を目指し、放課後等課外に定期継続的な学習指導を実施した。指導者は、地域住民や大学生・大学院生、教員OB、教育関係NPO等が担っている。指導内容は、5教科（国語・算数/数学・理科・社会・英語）で、令和 7年 3月現在、区立小学校 6校、区立中学校 9校及び文京区社会教育関係団体である「学びの広場」で実施している。

2 講座・研修会

(1) 家庭教育講座

昭和 39 年度から、家庭における教育を充実させるため、子育ての方法、知識の習得や子どもとの接し方などの学習を目的として開設している。平成 19 年度から、子どもの学年にとらわれることなく、誰でも自由に参加できるように、対象年齢によるコース制を廃止した。令和 6 年度は、年間を通じて 7 講座を予定し、1 講座はCATVで配信した。また、特別講座として幼稚園児の保護者向けに、1 講座を追加で開催した。

(単位：人)

月 日	内 容	講 師	参加者数
6 月 11 日	楽しい自由研究の進め方 ～図書館を使った調べる学習を通して～	図書館振興財団 片岡 則夫 氏	60
7 月 8 日	読書感想文の書き方	全国学校図書館協議会 對崎奈美子 氏	39
8 月 8 日	応急救護（心肺蘇生法・AED操作）を 体験してみましょう	小石川消防署員	20 (内児童 8)
9 月 10 日	【特別講座】幼稚園児に向けたおもちゃ 遊びと木育・工作	東京おもちゃ美術館 貝原亜理沙 氏	17
9 月 17 日	「発達障害」って何？	東京都発達障害者支援センター 柏木 理江 氏	46
10 月 10 日	算数の楽しい学び方	明星大学 星野 孝雄 氏	72
11 月 11 日	ネットいじめについて 【CATV 配信】	共生と共育ネットワーク 青山 真理 氏	19
12 月 10 日	家庭で性教育をどう伝えるか	NPO 法人ピルコン 染矢明日香 氏	70

(2) P T A 合同研修会

昭和 31 年度から、幼児・児童・生徒の健全な成長、育成を図るため、地域及び家庭における教育力向上を目的に P T A 合同研修会を開催している。

(単位：人)

月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
5 月 23 日	広報研修会	NPO 法人レインボーリボン 緒方 美穂子 氏	区民センター 3A	23

3 安全・安心対策

(1) 防犯ブザーの支給

児童・生徒に対する事件・事故を未然に防ぎ、毎日安全に登下校できるようにするため、区立小学校を通して新 1 年生を対象に防犯ブザーを支給している。また、平成 18 年度からは、区立小学校以外に通う文京区在住の新小学 1 年生にも支給している。令和 6 年度は新規に 2,210 個を準備し、支給した。

(2) 学校安全ボランティア（スクールガード）

平成 17 年度から、区立小学校の児童の安全を確保するため、校内及び学校周辺の巡回や子どもたちの見守りを行う「学校安全ボランティア（スクールガード）」の活動を支援している。

各団体は P T A、町会、自治会等のボランティア参加者で構成され、事件や事故を未然に防ぎ、犯罪抑止効果を高めている。現在、区立小学校 20 校全てでスクールガードを発足し、令和 6 年度現在の登録者数は 4,724 名である。令和 6 年度は、スクールガードの知識を深めることを目的とした連絡会を 2 回開催した。

また、スクールガードリーダーの巡回は、各小学校から報告された通学路の合同点検を実施した。

スクールガード連絡会開催日程

(単位：人)

月 日	内 容	会 場	参加者数
6 月 26 日	講演「子どもたちの防犯対策、待ったなし！～防犯活動の必要性和効果、可能性とは～」 (講師：うさぎママのパトロール教室主宰 武田信彦 氏) ※令和 7 年度より Go!Go!! 市民防犯推進プロジェクトに改名	シビックセンター 4 階 シルバーホール	31
11 月 28 日	講演「子どもを取り巻く事件・事故の状況報告について」 (講師 本富士警察署 交通課 課長代理 林 新一郎 氏 生活安全課 課長代理 蛸名 均 氏)	シビックセンター 地下 1 階 レクリエーションホール	30

(3) 学校・幼稚園情報連絡配信システム

平成22年度から、学校・幼稚園情報連絡配信システムを導入している。既存システムのサービスの終了に伴い、令和 5年度にシステム上で安否確認が行える機能を搭載した新システムを導入した。また、学校・園の緊急情報以外の連絡事項についても本システムを活用し、学校から保護者への連絡手段の電子化を進めた。

4 青少年委員による学校支援活動の推進

各区立小学校・中学校から選出された青少年委員が、学校と地域のパイプ役となり、学校支援を行うほか、全校横断的な事業として、中学生サミットや遊びと学びのキャラバン隊等を実施し、子どもたちの様々な活動を支援している。

(単位：人)

月 日	事 業	内 容	参加者数
6 月 28 日	学校関係者合同研修会 (五者合同研修会)	成蹊大学澁谷智子教授を講師に招き、「ヤングケアラーを知るー子どもが安心して頼れる大人、地域の大切さー」をテーマに、青少年委員会、区立小中学校PTA連合会及び区立小中学校副校長会が合同で研修会を行った。 (区民センター 3A及びZoomでのハイブリッド開催)	161
7 月 6 日	中学生サミット連絡会①	区立中学校の生徒会役員で、テーマに沿った意見発表・情報交換を行った。	104
8 月 25 日	遊びと学びのキャラバン隊 (小学生向け事業)	小学校低学年を対象に夏ならではの水を使った企画、野外水遊びを通じて学びを行った。 (千駄木小学校校庭)	82
10 月 20 日	東京グリーンウォーク	シビックセンターを出発し、千代田区、港区、渋谷区、新宿区の公園やオフィス、商業施設の緑に触れながら東京都庁まで 20 km歩いた。	59
12 月 7 日	中学生サミット連絡会②	第一部は各校生徒会活動紹介を行い、第二部で次回の第 61 回に向けて浦和大学准教授林大介氏による講演会「子どもの権利」を開催した。	96
1 月 13 日	はたちのつどい 「区立小・中学校からのメッセージ」	新成人の区立小・中学校の卒業時から現在までの出来事や、校舎や施設などの建て替えによる変化、学校からのメッセージをパネルに作成し、ボードに掲示した。(文京シビックホール 大ホール)	25

第 4 章 文化財保護

第 4 章 文化財保護

1 文化財保護

(1) 文化財の指定 ※各文化財の名称及び所在地は別表 1のとおり

本区は、歴史的文化遺産の豊かなまちである。文化財の保存と活用を図ることで、区民の文化意識を高めるとともに郷土への愛着を深めるため、昭和48年に「文京区文化財保護条例」を制定し、翌年から区として文化財を指定してきた。

また、平成 4年 3月に文京区文化財保護条例を全面改正し、区指定文化財以外にも助成制度を設けるなど、より一層文化財保護施策を充実した。

(ア) 区指定文化財（総計88件） ※令和 7年 6月 2日現在

① 区指定有形文化財 （65件）

種別	建造物	絵画	彫刻	工芸品	古文書	歴史資料	計
件数	12件	20件	15件	3件	10件	5件	65件

② 区指定有形民俗文化財 （ 5件）

③ 区指定無形民俗文化財 （ 1件）

④ 区指定史跡 （16件）

⑤ 区指定天然記念物 （ 1件）

(イ) 国指定文化財（18 件） ※個人所有及び一部の絵画・彫刻・刀剣等の美術品、典籍等を除く ※令和 7年 6月 2日現在

(1) 国指定重要文化財 （ 9 件）

① 建造物 （ 6 件）

② 美術工芸品（絵画・歴史資料） （ 2 件）

③ 美術工芸品（考古資料） （ 1 件）

(2) 国指定重要無形文化財 （ 1 件）

(3) 国指定史跡・名勝・天然記念物 （ 8 件）

① 特別史跡及び特別名勝 （ 1 件）

② 特別名勝 （ 1 件）

③ 名勝及び史跡 （ 1 件）

④ 史跡 （ 4 件）

⑤ 名勝 （ 1 件）

(ウ) 都指定文化財 (33 件) ※令和 7 年 6 月 2 日現在

(1) 都指定有形文化財 (7 件)

- ① 建造物 (4 件)
- ② 美術工芸品 (絵画) (1 件)
- ③ 古文書 (1 件)
- ④ 考古資料 (1 件)

(2) 都指定無形民俗文化財 (1 件)

- ① 民俗芸能 (1 件)

(3) 都指定史跡 (7 件)

(4) 都指定旧跡 (17 件)

(5) 都指定名勝 (1 件)

(2) 建造物の文化財登録制度 ※各文化財の名称及び所在地は別表 2 のとおり

国の文化財登録制度は、届出制を基本とする緩やかな保護措置を講じるもので、文化庁が所管している。この制度の対象となるものは、建築後 50 年を経過した建造物で、人々に広く親しまれ、その時代の特徴を示しているもの、デザインが優れているもの、再び造ることが容易でないもの等がその資格を有しており、建物の外観が登録の対象となる。

本区では、平成 8 年 12 月の東京大学大講堂（安田講堂）の登録を最初に、令和 7 年 6 月 2 日現在、36 件（58 棟、3 基、1 対）が登録されている。

(3) 指定文化財保存助成

平成 3 年度より、区指定文化財の所有者・管理者に対して、指定文化財の保存修理事業に係る助成や文化財の保護保存を奨励するため奨励金を交付している。

(4) 埋蔵文化財調査

埋蔵文化財の保護・保存に努めるため、埋蔵文化財の存否確認調査（試掘等）及び記録保存等のための発掘調査を行っている。

周知の埋蔵文化財包蔵地：139 か所 ※令和 7 年 4 月 1 日現在

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

	立会調査	試掘調査	本格調査	計
件 数	89 件	14 件	7 件	110 件

(5) 埋蔵文化財の管理及び活用

区内の発掘調査により出土された埋蔵文化財（出土品）の適切な管理・活用を図るため、出土品の保管場所の整備及び有効活用の推進のための方針を平成 25 年度に定めた。

2 文化財保護審議会

(1) 委員名簿

任期：令和 6 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

氏 名	専 門	現 職	氏 名	専 門	現 職
谷川 章雄	考 古	早稲田大学名誉教授	佐藤 信	史 跡	東京大学名誉教授
藤井英二郎	庭 園	千葉大学名誉教授	岩淵 令治	古文書	学習院女子大学教授
内田 青蔵	建造物	神奈川大学特任教授	山崎 祐子	民 俗	(一財) 宮本記念財団理事
副島 弘道	美術工芸	大正大学名誉教授			

(2) 開催状況

《第 1 回》令和 6 年 7 月 26 日（金）午前10時から午前11時45分

審議事項 文京区指定有形文化財（建造物）「講安寺本堂及び庫裡」の現状変更について
文京区内の新規指定・登録文化財について＜報告＞

《第 2 回》令和 6 年 10 月 10 日（水）午後 3 時から午後 4 時 30 分

審議事項 文京区指定文化財の指定について ＜諮問・現物視察＞

《第 3 回》令和 7 年 1 月 9 日（木）午後 2 時から午後 3 時 30 分

審議事項 文京区指定文化財の指定について ＜審議＞

《第 4 回》令和 7 年 2 月 26 日（水）午前10時から午前10時50分

審議事項 文京区指定文化財の指定について ＜建議＞

3 文化財普及

(1) 標示板設置

区内に残る文化財や坂道について、由来などを解説した標示板を設置している。

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

区 分	新 設	建 替 ・ 補 修	廃 止	現 在 数
文 化 財	0 基	2 基	0 基	192 基
坂 道	0 基	0 基	0 基	92 基

(2) 子ども考古学教室

概要：前半は考古学や区内の遺跡、区内で発掘された出土品等に触れたりする学びの時間、後半は勾玉を作る体験の時間とし、考古学を身近に感じてもらうことを目的として開催した。

対象：区内在住・在学の小学 3～5 年生

会場：文京区教育センター 科学実験室

費用：無料

内容

単位：人

回	実施日	時 間	内 容	参加者数
1	7 月 30 日（火）	午前 9 時 30 分～正午	学びの時間及び体験の時間（勾玉作り）	23
2	7 月 30 日（火）	午後 2 時～ 4 時 30 分	学びの時間及び体験の時間（勾玉作り）	22

(3) 文化財講演会

「文京の弥生時代を探る」

日本の弥生時代の探求は、明治時代に文京区境界の遺跡から始まった。こうした遺跡の様相は、ここ20～30年の発掘調査でかなり明らかになってきた。またこの地域は、江戸時代以来宅地化が進んできたにもかかわらず、小石川周辺や谷田川（藍染川）周辺のあちこちに、弥生時代の遺跡がよく残っていることもわかってきた。

本講演会では、のちに発見地の地名（向岡弥生町）から命名された「弥生式土器」ゆかりの地・文京において、最近の発掘調査や研究成果から、改めて弥生時代を探ることをテーマとした。

2人の講師よりそれぞれご講演をいただき、会場からの質問への回答及び講師による対談を行った。

また、講演会場に本講演の内容に関係する遺跡からの出土品、写真、発掘調査報告書等を展示し、参加者に見学していただいた。

実施日：令和 6年11月 9日（土）

時 間：午後 1時～午後 4時30分

会 場：文京区民センター 3-A会議室

対 象：どなたでも（事前申込制）

参加者：86人

内容・講演者

講演 1「最近の文京区の発掘成果」谷川章雄氏（早稲田大学人間科学学術院名誉教授）

講演 2「文京境界の弥生時代遺跡」石川日出志氏（明治大学文学部専任教授）

質疑応答・対談

(4) 古文書等翻刻事業

文京区の歴史・文化を知る素材を区民等に提供するため、未翻刻・未刊行の古文書等の歴史的史料を『文京区史料集』として刊行している。翻刻作業は「文の京地域文化インタープリター」の有志の方々と協働で実施し、その成果としてこれまでに『神田上水関口村大洗堰水番人関係資料』（平成 27 年）、『根津御宮記』（平成 31 年）を教育委員会から刊行している。その後、「麟祥院文書」の一部の翻刻を行った。

令和 6 年度は、「小石川志料」について翻刻作業を実施した。

(5) 東京文化財ウィーク

① 文京区指定文化財「吉祥寺経蔵」特別公開（区教育委員会主催事業）

令和 5 年度に耐震・修復工事が完了した経蔵の内部を公開。

日 時：令和 6 年 10 月 3 日（木）午前 10 時～午後 2 時 30 分

参加者：81 人

会 場：吉祥寺（文京区本駒込 3）

② 文京区指定文化財「木造阿弥陀如来立像」特別公開（区教育委員会主催事業）

令和 4 年度、区指定文化財に指定された仏像（平安時代後期作）の公開。

日 時：令和 6 年 10 月 18 日（金）午前 10 時～午後 2 時 30 分

参加者：56 人

会 場：西岸寺（文京区春日 1）

③ 文京区指定文化財「村川家住宅」特別公開と建物解説（区教育委員会主催事業）

西洋史学者の村川堅固・堅太郎父子が住んだ明治 44 年築の和洋並列住宅の公開。所有者による解説と建物内部の見学を行った。

日 時：令和 6 年 10 月 27 日（日） 午前・午後 2 回 計 3 回 各 1 時間

参加者：のべ 43 人

会 場：村川家住宅（文京区目白台 3）

④重要文化財「旧磯野家住宅」公開（公開協力事業・公益財団法人大谷美術館主催）

表門、主屋の玄関、前庭を公開（外観のみ）。周知広報、当日の受付・案内等に協力した。

日 時：令和 6 年 10 月 26 日（土） 午前 10 時 30 分～午後 3 時 30 分

参加者：263 人

会 場：旧磯野家住宅（文京区小石川 5）

⑤登録有形文化財「梅村家住宅（旧山崎家住宅）」特別公開（公開協力事業・所有者主催）

新たに登録有形文化財となった建物を公開。周知広報、当日の受付・案内等に協力した。

日 時：令和 6 年 10 月 30 日（水）・31 日（木） 午前 10 時～午後 3 時

参加者：225 人

会 場：梅村家住宅（旧山崎家住宅）（文京区西片 1）

別表 1 文京区内の指定文化財一覧

(ア) 区指定文化財一覧 (総計88件) ※令和 7年 6月 2日現在

① 区指定有形文化財 (65件)

I 建造物の部 (12件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
昭49. 11. 1	日本女子大学成瀬記念講堂 1棟	目白台 2- 8- 1	日 本 女 子 大 学	⑬
昭49. 11. 1	吉祥寺経蔵 1棟	本駒込 3-19-17	吉 祥 寺	⑭
昭50. 11. 1	護国寺大師堂 1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑮
昭50. 11. 1	護国寺薬師堂 1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑯
昭51. 11. 1	護国寺惣門 1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑰
昭51. 11. 1	護国寺鐘楼 (付梵鐘 1口) 1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑱
昭52. 11. 1	講安寺本堂および庫裡 (付文書 2) 2棟	湯 島 4-12-13	講 安 寺	㉑
昭55. 11. 1	西教寺表門(朱殿門) 1棟	向 丘 2- 1-10	西 教 寺	㉒
昭57. 11. 1	護国寺仁王門 1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	㉓
平19. 10. 1	旧成瀬仁蔵住宅(日本女子大学成瀬記念館分館) (付家具14点) 1棟	目白台 2- 8- 1	日 本 女 子 大 学	㉔
平28. 3. 1	旧伊勢屋質店 見世・土蔵・座敷棟 (付棟札(見世) 1枚) 3棟	本郷 5- 9- 4	跡 見 学 園	㉕
平29. 3. 1	村川家住宅 5棟・2基 (付建築関係資料24点)	目白台 3-18- 9	個 人	㉖

II 絵画の部 (20件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
昭49. 11. 1	絹本着色十六羅漢図 16幅	湯 島 4- 1- 8	麟 祥 院	①
昭50. 11. 1	絹本着色亮賢僧正像 1幅	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	②
昭50. 11. 1	絵 馬 16面	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	③
昭51. 11. 1	絹本着色隆光僧正像 1幅	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	④
昭51. 11. 1	紙本墨画着色春日局像 1幅	湯 島 4- 1- 8	麟 祥 院	⑤
昭51. 11. 1	絹本着色高崎屋絵図 1幅	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑥
昭51. 11. 1	絹本着色昇竜図 1幅	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑦
昭52. 11. 1	絹本着色大威徳明王像 1幅	湯 島 2-21- 6	霊 雲 寺	⑧
昭52. 11. 1	絹本着色五秘密像 1幅	湯 島 2-21- 6	霊 雲 寺	⑨
昭52. 11. 1	絹本着色喜寿の舞図 1幅	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑩
昭52. 11. 1	絹本着色二世牛長肖像 1幅	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑪
昭53. 11. 1	絹本着色薬師三尊像 1幅	湯 島 2-21- 6	霊 雲 寺	⑫

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者（管理者）	案内図 番 号
昭53. 11. 1	絹本着色不動明王二童子像 1幅	湯 島 2-21- 6	霊 雲 寺	④5
昭53. 11. 1	絹本着色愛染明王像 1幅	湯 島 2-21- 6	霊 雲 寺	④6
昭57. 11. 1	板絵着色野見宿禰と当麻蹶速図 額装 1面	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	⑤2
昭57. 11. 1	板絵着色入船図 額装 1面	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	⑤3
昭57. 11. 1	紙本墨画龍・虎図 2面 (付鷹・山水図 2面)	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	⑤4
昭61. 11. 1	紙本墨画着色眠龍図 1幅	湯 島 2-21- 6	霊 雲 寺	⑥1
平 2. 11. 1	絹本墨画淡彩太田備牧駒籠別荘八景十境詩画卷 2巻	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑥9
平13. 4. 1	紙本着色酒造図 長谷川雪堤筆 10幅	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑦3

Ⅲ 彫刻の部 (15件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者（管理者）	案内図 番 号
昭49. 11. 1	木造閻魔王坐像 1軀	小石川 2-23-14	源 覚 寺	①
昭49. 11. 1	木造大黒天坐像 1軀	小石川 3- 2-23	福 聚 院	②
昭50. 11. 1	木造彩色地藏菩薩立像 1軀	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑩
昭51. 11. 1	木造彩色不動明王像 1軀	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑪
昭51. 11. 1	木造聖観音菩薩像 1軀	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	③3
昭54. 11. 1	木造如来形坐像 1軀	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	④7
昭55. 11. 1	木造阿弥陀如来坐像 1軀	本駒込 1- 8-13	仙 龍 寺	④9
昭57. 11. 1	木造阿弥陀如来坐像 1軀	白 山 2-14- 6	大 雲 寺	⑤5
昭61. 11. 1	木造大日如来坐像 1軀	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑥0
昭62. 11. 1	木造阿弥陀如来坐像 1軀	向 丘 2- 1- 5	願 行 寺	⑥2
平 6. 11. 1	神楽面 16面	根 津 1-28- 9	根 津 神 社	⑦0
平 6. 11. 1	天神面 1面	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	⑦1
平25. 3. 1	銅造地藏菩薩立像 1軀	千駄木 1-22-22	専 念 寺	⑦6
令 2. 2. 28	木造義山豪栄坐像 1軀 (付旧像内納入品・木札・勾玉)	湯 島 3-32- 4	心 城 院	⑧5
令 5. 3. 1	木造阿弥陀如来立像 1軀	春 日 1-12-12	西 岸 寺	⑧7

Ⅳ 工芸品の部 (3件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者（管理者）	案内図 番 号
昭50. 11. 1	鳩杖（及び別製杖）	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑮
昭55. 11. 1	神輿 3基 (付獅子 2頭)	根 津 1-28- 9	根 津 神 社	⑤0
昭63. 11. 1	刺繡涅槃図 1幅	白 山 5-36- 5	心 光 寺	⑥3

V 古文書の部 (10件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
昭49. 11. 1	麟祥院文書・春日局書簡 2巻	湯 島 4- 1- 8	麟 祥 院	①9
昭49. 11. 1	徳川氏朱印状 8通	根 津 1-28- 9	根 津 神 社	②2
昭49. 11. 1	鐘撞料割付覚 2通	白 山 3- 1-23	新 福 寺	④
昭49. 11. 1	五葉庵記録 3点	目白台 3- 3-11	桂 林 寺	①7
昭50. 11. 1	湯島天神門前絵図 1葉	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	②5
昭50. 11. 1	無量山境内大絵図及び小絵図 2舗	小石川 3-14- 6	伝 通 院	②6
昭51. 11. 1 令 6. 3. 1 (追加指定)	護国寺日記 255冊	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	③4
昭51. 11. 1	護持院日記 690冊	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	③5
昭51. 11. 1	隆光僧正日記 20冊	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	③6
令 4. 3. 1 令 6. 3. 1 (追加指定)	麟祥院文書 4, 342点	湯 島 4- 1- 8	麟 祥 院	⑧6

VI 歴史資料の部 (5件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
平26. 3. 1	徳川斉脩の漢詩碑 1基	大 塚 3-29- 1	筑 波 大 学	⑦8
平26. 3. 1	向岡記碑 1基	弥 生 2-11-16	東 京 大 学	⑦9
平27. 2. 27	安政年代駒込富士神社周辺之図及び図説 3巻	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑧1
平31. 3. 1	備後国福山藩主阿部家資料 534点	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑧4
令 7. 6. 2	心城院版木 59枚 (付御覽筆筭 1棹)	湯 島 3-32- 4	心 城 院	⑧8

② 区指定有形民俗文化財 (5件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
昭49. 11. 1	音羽講中庚申塔 1基	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑦
昭49. 11. 1 平30. 3. 1 (追加指定)	徳川家宣胞衣塚 1基 (付胞衣塚碑 1基)	根 津 1-28- 9	根 津 神 社	②3
昭60. 11. 1	奇縁氷人石 1基	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	⑤9
平18. 11. 1	富士講関係資料 22点	本 郷 4- 9-29	文京区・護国寺 (文京ふるさと歴史館)	⑦4
平23. 3. 1	庚申待百万遍講中庚申塔 1基	向 丘 2-38-22	光 源 寺	⑬3

③ 区指定無形民俗文化財 (1件)

指定年月日	名 称	伝 承 地	保 持 団 体	案内図 番 号
平 6. 11. 1	三座の舞	根 津 1-28- 9 (根津神社)	三 座 ノ 舞 保 存 会	⑦2

④ 区指定史跡 (16件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
昭49. 11. 1	美幾女墓	白 山 2- 9-12	念 速 寺	③
昭49. 11. 1	大田南畝墓	白 山 4-34- 7	本 念 寺	⑤
昭49. 11. 1	滝沢馬琴墓	小日向 4- 9- 5	深 光 寺	⑥
昭49. 11. 1	樋口一葉終焉の地	西 片 1-17- 8	KS・ビルディング	②0
昭49. 11. 1	緒方洪庵墓	向 丘 2-37- 5	高 林 寺	②1
昭51. 11. 1	神田上水取水口大洗堰跡	関口 1(大滝橋付近)		③7
昭51. 11. 1	追分一里塚跡	向 丘 1- 1付近		③8
昭57. 11. 1	夏目漱石旧居跡	向 丘 2-20- 7	日 本 医 科 大 学	⑤6
昭58. 11. 1	駒込土物店跡	本駒込 1- 6-16付近		⑤7
昭60. 11. 1	コンドル墓	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑤8
平元. 11. 1	身禄行者墓	向 丘 2-25-10	海 蔵 寺	⑥4
平元. 11. 1	於 大 墓	小石川 3-14- 6	伝 通 院	⑥5
平元. 11. 1	千 姫 墓	小石川 3-14- 6	伝 通 院	⑥6
平元. 11. 1	孝 子 墓	小石川 3-14- 6	伝 通 院	⑥7
平元. 11. 1	春日局墓	湯 島 4- 1- 8	麟 祥 院	⑥8
平26. 3. 1	徳川慶喜終焉の地	春 日 2- 8- 9	国 際 仏 教 学 院	⑧0

⑤ 区指定天然記念物 (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
平25. 3. 1	善光寺坂のムクノキ	小石川 3-17 (小石川ポケットパーク内)	文 京 区	⑦7

(イ) 国指定文化財一覧 (18件) ※個人所有及び一部の絵画・彫刻・刀剣等の美術品、典籍等を除く
※令和 7年 6月 2日現在

(1) 国指定重要文化財 (9件)

① 建造物 (6件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考	案内図 番 号
昭 6. 1. 19	護国寺本堂 1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	元禄10年建	
昭 6. 1. 19	護国寺月光殿 (旧日光院客殿) 1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	桃山時代建	
昭 6. 12. 14	旧加賀屋敷御守殿門 (赤門) 1棟	本 郷 7- 3- 1 (東大構内)	東 京 大 学	文政10年建	

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考	案内図 番 号
昭 6. 12. 14	根津神社 7棟 本殿、幣殿、拝殿(附銅燈籠 2基)、 唐門、西門、透塀、楼門	根 津 1-28- 9	根 津 神 社	宝永 3年建 西門、透塀、 楼門、銅燈籠 (は昭31. 6. 28 追加指定)	
昭45. 6. 17	旧東京医学校本館 1棟	白 山 3- 7- 1 (小石川植物園内)	東 京 大 学	明治 9年建	
平17. 12. 27	旧磯野家住宅 2棟 主屋、表門	小石川 5-19- 4	(公財) 大谷美術館	大正元年建	

② 美術工芸品(絵画・歴史資料) (2件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考
平19. 6. 8	騎竜観音 〈原田直次郎筆 一八九〇年/油絵 麻 布〉	千代田区北の丸公園 3- 1 (東京国立近代美術館寄託)	護 国 寺	
平25. 6. 19	東京大学史関係資料 1,093点	本 郷 7- 3- 1	東 京 大 学	

③ 美術工芸品(考古資料) (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考
昭50. 6. 12	本郷弥生町出土壺形土器	本 郷 7- 3- 1	東 京 大 学	

(2) 国指定重要無形文化財 (1件)

指定年月日	名 称	人 名 (芸・雅号名)	住 所
令 5. 10. 18	宮 薊 節 三 味 線	山 田 和 代 (宮 薊 千 佳 寿 弥)	

(3) 国指定史跡・名勝・天然記念物 (8件)

① 特別史跡及び特別名勝 (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 団 体	備 考	案内図 番 号
昭27. 3. 29	小 石 川 後 楽 園	後 楽 1- 6- 6	国(文部科学省) 東 京 都	東 京 都 (建設局所管)	大12. 3. 7 史 跡 名 勝	

② 特別名勝 (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 団 体	備 考	案内図 番 号
昭28. 3. 31	六 義 園	本駒込 6-16- 3	東 京 都	東 京 都 (建設局所管)	昭15. 8. 30 名 勝	

③ 名勝及び史跡 （1件）

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 団 体	備 考	案内図 番 号
平24. 9. 19	小石川植物園 (御薬園跡及び養生所跡)	白山 3- 7- 1	東 京 大 学	東 京 大 学		13

④ 史跡 （4件）

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 団 体	案内図 番 号
大10. 3. 3	大塚先儒墓所	大塚 5-23- 1	東 京 都	東 京 都 (東京都教育委員会)	10
大11. 3. 8	湯島聖堂	湯島 1- 4-25	国(文部科学省)	(公財) 斯文会	8
昭18. 5. 1	高島秋帆墓	向丘 1-11- 3	大 圓 寺	大 圓 寺	9
昭51. 6. 7	弥生二丁目遺跡	弥生 2-11 (東大構内)	東 京 大 学	東 京 大 学	11

⑤ 名勝 （1件）

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 団 体	備 考	案内図 番 号
平27. 3. 10	懷徳館庭園(旧加賀藩主前田氏本郷本邸庭園)	本郷 7- 3- 1	東 京 大 学	東 京 大 学		14

(ウ) 都指定文化財一覧(33件) ※令和 7年 6月 2日現在

(1) 都指定有形文化財 （7件）

① 建造物 （4件）

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者(管理者)	備 考	案内図 番 号
昭39. 4. 28	半 床 庵	千駄木 3-13-13	(公財) 官休庵東京支部		21
昭45. 8. 3	湯島天満宮表鳥居	湯島 3-30- 1	湯島天満宮		14
平 6. 3. 22	求 道 会 館	本郷 6-20- 5	(宗) 求 道 会		30
平10. 3. 13	旧細川侯爵邸	目白台 1-21- 2	(公財) 和 敬 塾		32

② 美術工芸品(絵画) （1件）

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考
令 6. 3. 25	絹本着色五百羅漢図 兆溪元明筆 36幅	大塚 5-40- 1	護 国 寺	36幅のうち6幅は弘福寺(墨田区)所蔵

③ 古文書 （1件）

指定年月日	名 称	所 在 地	管 理 団 体	所在場所	案内図 番 号
昭52. 4. 5	上水記 11冊 (附 収納箱 一式)	本 郷 2- 7- 1	東 京 都 水 道 局	水道歴史館	31

④ 考古資料 （1件）

指定年月日	名 称	所 在 地	管 理 団 体	備 考	案内図 番 号
昭53. 3. 16	動 坂 遺 跡 出 土 品	本 郷 4- 9- 29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)		27

(2) 都指定無形民俗文化財 （1件）

① 民俗芸能 （1件）

指定年月日	名 称	伝 承 地	保 存 団 体
昭55. 2. 21	江 戸 の 太 神 楽	文 京 区	江 戸 太 神 楽 保 存 会

(3) 都指定史跡 （7件）

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	備 考	案内図 番 号
昭 9. 5. 16	西 村 茂 樹 墓	千駄木 5-38- 3	養 源 寺		23
昭25. 9. 19	徳 田 秋 声 旧 宅	本 郷 6- 6- 9	個 人		12
昭27. 11. 3	井 上 哲 次 郎 宅 跡	小石川 3-20-11	文 京 区		3
昭27. 11. 3	駒 込 名 主 屋 敷	本駒込 3-40- 3	個 人		25
昭31. 3. 3	安 井 息 軒 墓	千駄木 5-38- 3	養 源 寺		22
昭39. 4. 28	原 氏 墓 所	本駒込 3-19- 4	洞 泉 寺		24
昭51. 1. 16	動 坂 遺 跡	本駒込 3-18- 4	文 京 区 ・ 東 京 都		26

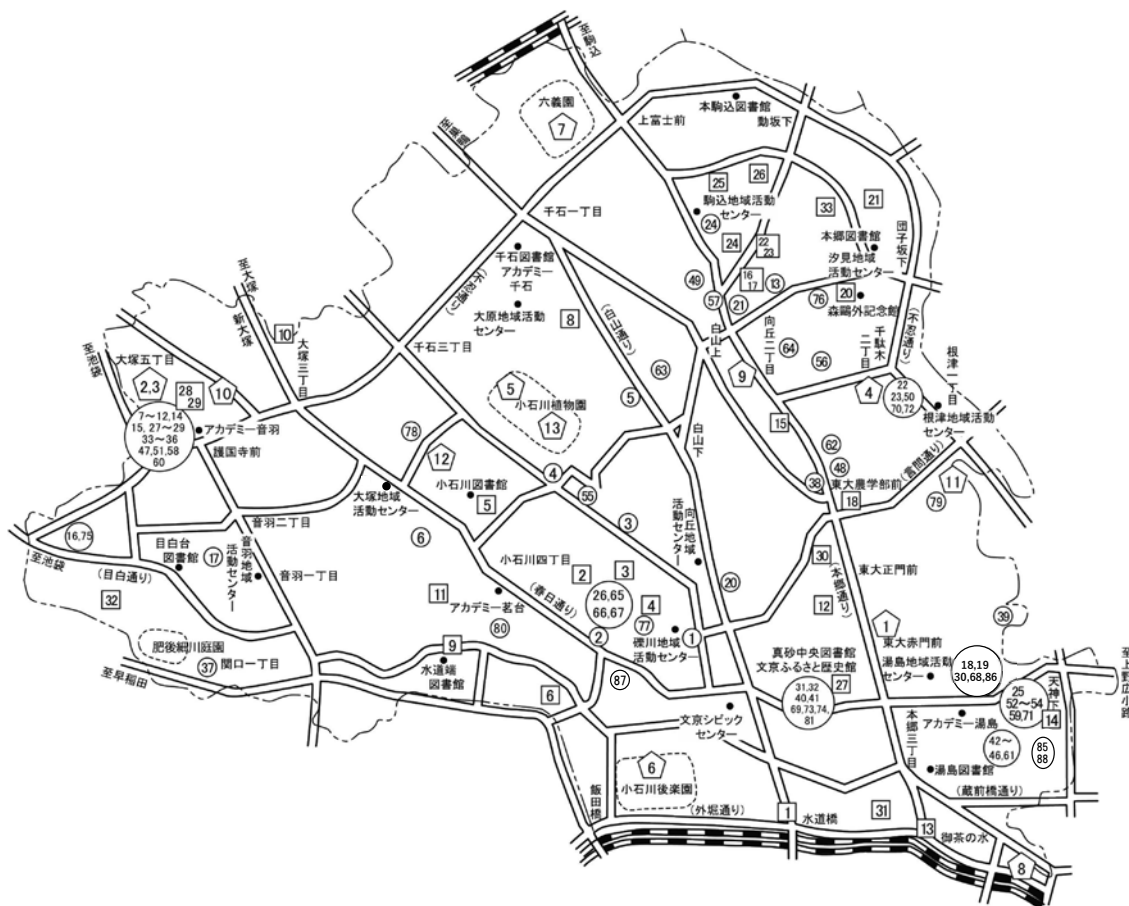
(4) 都指定旧跡 （17件）

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	備 考	案内図 番 号
大 7. 4.	同 人 社 の 跡	水 道 1- 2- 8付近			6
大 7. 4.	切 支 丹 屋 敷 跡	小日向 1-24付近			11
大 7. 4.	養 育 院 跡	大 塚 4-24付近			10
大 8. 10.	御 茶 の 水	本 郷 3- 1付近			13
大11. 6.	近 藤 重 蔵 墓	向 丘 1-13- 8	西 善 寺		15
大14. 1.	亮 賢 僧 正 墓	大 塚 5-40- 1	護 国 寺		28
大14. 6. 6	徳 本 行 者 墓	千 石 1-14-11	一 行 院		8
昭 4. 5. 1	平 野 金 華 墓	向 丘 2-38- 3	蓮 光 寺		17
昭12. 9. 22	朱 舜 水 記 念 碑	弥 生 1- 1	東 京 大 学		18

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	備 考	案内図 番 号
昭13. 8.	滝 亭 鯉 丈 墓	小日向 1- 4-11	称 名 寺		[9]
昭14.12. 2	沢 宣 嘉 墓	小石川 3-14- 6	伝 通 院		[2]
昭15. 2.	三 条 実 美 墓	大 塚 5-40- 1	護 国 寺		[29]
昭16.11.	藤田東湖護母致命の処	後 楽 1- 3-40付近			[1]
昭18. 3.16	最 上 徳 内 墓	向 丘 2-38- 3	蓮 光 寺		[16]
昭25. 9. 9	森 鷗 外 遺 跡	千駄木 1-23- 4	文 京 区		[20]
昭27.11. 3	幸 田 露 伴 宅 跡	小石川 3-17-16	個 人		[4]
昭27.11. 3	石川啄木終焉の地	小石川 5-11- 7	個 人		[5]

(5) 都指定名勝 (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	備 考	案内図 番 号
平10. 3.13	旧 安 田 楠 雄 邸 庭 園	千駄木 5-20-18	(公財)日本ナショナルトラスト		[33]



- ◇ 国指定文化財
- 都指定文化財
- 区指定文化財

別表 2 文京区内の国登録有形文化財（建造物）一覧（36件 58棟、3基、1対）

令和 7年 6月 2日現在

No.	登録年月日	名 称	所 在 地
1	平成 8.12.20	東京大学大講堂（安田講堂） 1棟	本 郷 7- 3- 1
2	平成10. 9. 2	弥生正緑館（渋谷家住宅洋館）主屋・庭門（計 2棟）	弥 生 1- 2- 3
3	平成10. 9. 2	新町館（三宅家住宅） 1棟	白 山 1-29- 5
4	平成10. 9. 2	さかえビル 1棟	本 郷 3-38-10
5	平成10. 9. 2	平野家住宅主屋・洋館・蔵・茶室・門・茶室門（計 6棟）	西 片 2- 9-12
6	平成10. 9. 2	橋本家住宅 1棟	西 片 2- 8-11
7	平成10.10. 9	東京大学本郷正門及び門衛所・同工学部1号館・同法文1号館・同法文2号館・同法学部3号館・同工学部列品館（計 6棟）	本 郷 7- 3- 1
8	平成10.12.11	日本基督教団本郷中央教会 1棟	本 郷 3-37- 9
9	平成10.12.11	金澤家住宅主屋・洋館・門及び塀（計 3棟）	西 片 2- 2- 7
10	平成11. 8.23	はん亭 1棟	根 津 2-12-15
11	平成12. 9.26	鳳明館本館 1棟	本 郷 5-10- 5
12	平成13. 8.28	日本基督教団根津教会（ 1棟）・門及び塀（ 1基）	根 津 1-19- 6
13	平成13.10.12	島藺家住宅主屋 1棟	千駄木 3- 3- 3
14	平成14. 6.25	棚澤書店 1棟	本 郷 6-18-12
15	平成15. 3.18	椿山荘三重塔 1棟 ※大正時代に広島から現在地に移築	関 口 2-10- 8
16	平成15. 3.18	瀬川家住宅（旧古市家住宅）主屋・蔵（計 2棟）	本 郷 2-35-10
17	平成15. 3.18	進開屋 1棟	千 石 2-30- 6
18	平成15. 9.19	伊勢五主屋・蔵（計 2棟）	千 石 3-38- 9
19	平成16. 2.17	椿山荘残月 1棟	関 口 2-10- 8
20	平成16. 6. 9	日本聖公会東京教区東京諸聖徒教会礼拝堂 1棟	千 石 2-18- 4
21	平成17. 2. 9	芦葉家住宅倉庫（ 1棟）・門（ 1対）	千駄木 3- 9- 1
22	平成20. 3. 7	お茶の水女子大学本館・講堂・附属幼稚園園舎（計 3棟） ・表門（ 1基）	大 塚 2- 1- 1
23	平成22. 4.28	田口家住宅主屋 1棟	西 片 2-19- 4
24	平成22. 9.10	東京大学野球場観覧席・ダッグアウト及びフェンス 1棟	弥 生 1- 1- 1
25	平成26. 4.25	旧弘田家住宅主屋・門柱及び塀（計 2棟）	弥 生 2-16-11
26	平成28. 8. 1	森博士の家 1棟	本駒込 1-14- 6
27	平成29. 6.28	山崎家住宅主屋 1棟	小石川 5-19-29
28	平成30. 5.10	山脇家住宅主屋・表門及び塀（計 2棟）	千駄木 3- 7-11
29	令和 3.10.14	今井家住宅蔵 1棟	西 片 2-10-11
30	令和 3.10.14	日本基督教団弓町本郷教会 1棟	本 郷 2-35-14
31	令和 5. 2.27	エチソウビル 1棟	本 郷 2-39- 7

No.	登録年月日	名 称	所 在 地
32	令 5. 8. 7	高木家住宅離れ・洋館（計 2棟）	本駒込 3-40- 3
33	令 6. 3. 6	東京地下鉄丸ノ内線御茶ノ水橋梁 1基	湯 島 1- 4地先
34	令 6. 3. 6	東京地下鉄丸ノ内線御茶ノ水駅出入口上家 1棟	湯 島 1- 5- 8
35	令 6. 3. 6	梅村家住宅（旧山崎家住宅）主屋・門（計 2棟）	西 片 1- 1- 8
36	令 6.12. 3	松井家住宅主屋・蔵・門及び塀（計 3棟）	西 片 2- 4- 2

第 5 章 図 書 館

第 5 章 図 書 館

1 概要

文京区立図書館は、区内のほとんどの地域から歩いて行ける身近な施設として、8 図書館 2 図書室を整備し、連携して業務にあたっている。平成 22 年度からは、真砂中央図書館を除く地区館（室）において指定管理者による運営を実施するとともに、向丘地域活動センター及び大塚地域活動センターの 2 箇所において、図書館資料の取次業務等を行っている。

また、令和 7 年 2 月から真砂中央図書館にセルフ貸出機を先行導入し、セルフ貸出サービスの提供を開始した。

施設概要

令和 7 年 4 月 1 日現在

館名	所在地及び電話	開館年月	構造及び面積
真砂中央 図書館	本郷 4-8-15 TEL (3815) 6801	昭和 51 年 1 月 平成 28 年 7 月改修 ※平成 15 年 4 月名称変更	鉄筋コンクリート 地上 4 階・地下 1 階 2,893 m ²
本郷 図書館	千駄木 3-2-6 (汐見地域センター内) TEL (3828) 2070	昭和 25 年 10 月 昭和 37 年 9 月移転（鷗外記念 室併設）、名称変更 平成 18 年 4 月移転、名称変更	鉄筋コンクリート 地上 2 階・地下 1 階 985 m ²
小石川 図書館	小石川 5-9-20 TEL (3814) 6745	昭和 22 年 11 月 昭和 26 年 7 月移転 昭和 41 年 4 月改築 平成 12 年 3 月改修	鉄筋コンクリート 地上 4 階・地下 1 階 1,994 m ²
本駒込 図書館	本駒込 4-35-15 TEL (3828) 4117	昭和 49 年 5 月	鉄筋コンクリート 地上 13 階の内 2 階部分 1,302 m ²
水道端 図書館	水道 2-16-14 TEL (3945) 1621	昭和 53 年 4 月	鉄筋コンクリート 地上 4 階・地下 1 階 1,772 m ²
目白台 図書館	関口 3-17-9 TEL (3943) 5641	昭和 58 年 6 月	鉄筋コンクリート 地上 2 階・地下 1 階 945 m ²
千石 図書館	千石 1-25-3 TEL (3946) 7748 (アカデミー千石併設)	昭和 51 年 7 月 平成 5 年 12 月改築 ※昭和 63 年 4 月名称変更	鉄筋コンクリート 地上 2 階・地下 1 階 977 m ²
湯島 図書館	本郷 3-10-18 (湯島総合センター 4 階) TEL (3814) 9242	昭和 55 年 4 月 ※昭和 63 年 4 月名称変更	鉄筋コンクリート 地上 5 階・地下 1 階の内 4 階部分 487 m ²

根津 図書室	根津 2-20-7 (不忍通りふれあい館 2 階) TEL (3824) 2608	昭和 62 年 12 月 平成 14 年 4 月移転、名称変更	鉄筋コンクリート 地上 5 階・地下 1 階の内 2 階部分の一部 200 m ²
大塚公園 みどりの 図書室	大塚 4-49-2 (大塚公園内) TEL (3945) 0734	平成 3 年 4 月	鉄筋コンクリート 地上 2 階の内 1 階部分の一 部 142 m ²

※平成 27 年 4 月より取次窓口（向丘地域活動センター）において、予約資料の貸出・返却の業務を行っている。

※令和 5 年 4 月より図書館サービスカウンター（大塚地域活動センター）において、予約資料の貸出・返却・利用登録・資料予約の受付等の業務を行っている。

2 図書館サービス

(1) 開館時間・休館日

令和 7 年 4 月 1 日現在

図書館名	開館時間		休館日	
	平日・土曜	日曜・祝日 12/29	定期休館日	年末年始 特別整理期間
真砂中央図書館	9 時～21 時	9 時～19 時	第 4 月曜日	12/30～ 1/ 4
本郷図書館				
小石川図書館			第 3 月曜日	
本駒込図書館				
水道端図書館				
目白台図書館	第 4 月曜日			
千石図書館	9 時～20 時			12/29～ 1/ 4
湯島図書館	9 時～21 時			
大塚公園みどりの図書室			第 3 月曜日	
根津図書室				
図書館サービスカウンター (大塚地域活動センター)		12/29～ 1/ 4		
取次窓口 (向丘地域活動センター)	9 時～20 時			

※定期休館日と祝日が重なったときは開館し（ただし、根津図書室のみ17時まで）翌日を休館する。

※特別整理期間は各館によって異なる。

(2) 利用案内

貸出、予約・リクエスト点数及び期間（区内全館の合計数）

	種 類	貸出点数	貸出期間	予約点数
個 人	図書（雑誌含む）	30[15]冊	2 週間	20[10]冊
	CD・レコード・カセット	各 10[5]点	2 週間	各 5[3]点
	DVD・ビデオ	各 2[1]点	1 週間	各 2[1]点
	電子書籍	3 点	2 週間	3 点
団 体	図書（雑誌含む）	100 冊	1 か月	

※区民（在住・在勤・在学）と区民以外とで利用内容が異なる。[] 内は区民以外の点数。

※区民以外の新着資料の予約は資料受入 1か月後より開始。

※区内図書館に所蔵していない資料は、購入又は都立図書館、他の公立図書館との相互協力により、取り寄せて提供するリクエストサービスを実施。点数は予約点数に含まれる。区民対象。

障害者サービスご利用の方

	種 類	貸出点数	貸出期間	予約点数
個 人	図書（雑誌含む） 点字資料・録音図書（雑誌含む）	30 冊	1 か月	20 冊
	CD・レコード・カセット	各 10 点	1 か月	各 5 点
	DVD・ビデオ	各 2 点	2 週間	各 2 点
	電子書籍	3 点	2 週間	3 点

※視覚障害、発達障害、肢体不自由等、図書館利用や読書することに障害のある区民（在住・在勤・在学）を対象とする。

※貸出期間を長く設定するほか、障害等に応じて宅配（在住者のみ）、郵送、対面朗読等の各種サービスを実施している。

(3) 電子書籍・オーディオブック

来館が困難な状況であっても、図書館資料を楽しむことができるように、利用登録済みの区民を対象に、電子書籍、オーディオブック（返却期限、貸出数の制限なし）の提供を行っている。

(4) レファレンスサービス

利用者からの様々な質問や相談に対して、専門のカウンターやコーナーを設けて資料や情報の提供及び関係機関の紹介等を行っている。インターネットの活用や他の図書館等との連携を図るなど、サービスの充実・高度化に努めている。

(5) 地域資料

真砂中央図書館を中心に、地域文化を育み、地域住民の豊かな日常生活を支えるために、文京区関連の郷土資料及び区で発行する行政資料等の地域資料を収集し提供している。一部資料については、「文の京デジタル文庫」として電子データ化し、インターネット上に公開している。

(6) 図書館行事

教養と娯楽及び読書の普及を兼ねた講演会や映画会、コンサートなど多種多様な事業を展開している。また、児童については対象年齢に応じ、おはなし会等各種行事を実施している。

(7) 区内大学との連携

公共図書館では提供できない高度な学術書や専門書を閲覧することを目的として、大学図書館が区民開放を行っている。

3 実績

(1) 所蔵資料数

令和 7年 3月31日現在

	一般図書 (冊)	児童図書 (冊)	視聴覚資料					障害者 資料 (点)	合計
			C D (点)	レコード (点)	カセット テープ (点)	ビデオ テープ(点)	D V D (点)		
真砂中央図書館	195,026	42,721	15,639	0	5	0	779	1,192	255,362
本郷図書館	92,090	25,694	13,627	0	0	0	0	0	131,411
小石川図書館	134,524	41,176	20,668	19,635	197	0	778	0	216,978
本駒込図書館	93,674	30,434	15,071	0	0	0	0	0	139,179
水道端図書館	114,238	46,002	16,867	0	3	0	0	0	177,110
目白台図書館	84,618	19,871	13,297	0	0	0	0	0	117,786
千石図書館	101,264	41,784	17,175	0	377	2,305	1,187	0	164,092
湯島図書館	49,777	21,488	7,600	0	0	0	0	0	78,865
根津図書室	13,459	10,337	2,071	0	0	0	0	0	25,867
大塚公園 みどりの図書室	12,428	9,980	2,054	0	0	0	0	0	24,462
電子書籍	2,879	1,608	0	0	0	0	0	0	4,487
合 計	893,977	291,095	124,069	19,635	582	2,305	2,744	1,192	1,335,599

(2) 館外貸出数

	一般図書 (冊)	(内)	(内)	児童図書 (冊)	視聴覚資料 (点)	団体貸出 (冊)	合計
		障害者資料 (点)	宅配 (点)				
真砂中央図書館	310, 021	425	69	196, 355	56, 634	13, 362	576, 372
本郷図書館	206, 591	39	0	104, 330	41, 969	13, 422	366, 312
小石川図書館	264, 369	0	0	172, 936	55, 965	7, 761	501, 031
本駒込図書館	157, 048	0	59	102, 427	35, 660	10, 625	305, 760
水道端図書館	194, 746	0	58	126, 295	38, 742	10, 342	370, 125
目白台図書館	144, 299	1	188	74, 359	30, 453	7, 164	256, 275
千石図書館	257, 930	0	105	165, 035	41, 837	14, 072	478, 874
湯島図書館	123, 702	0	91	56, 525	42, 501	6, 674	229, 402
根津図書室	131, 402	0	0	57, 741	18, 544	5, 051	212, 738
大塚公園 みどりの図書室	86, 113	0	0	55, 861	13, 771	559	156, 304
向丘 地域活動センター	48, 384	0	0	16, 687	6, 762	78	71, 911
大塚 地域活動センター	51, 498	0	0	27, 232	4, 380	0	83, 110
電子書籍	29, 266	—	—	10, 052	0	—	39, 318
合 計	2, 005, 369	465	570	1, 165, 835	387, 218	89, 110	3, 647, 532

(3) 予約・リクエスト件数

		一般図書 (冊)	児童図書 (冊)	視聴覚資料 (点)	計
区内 処理	購入	18,457	485	350	19,292
	返却待	858,134	281,276	203,915	1,343,325
	区内処理計	876,591	281,761	204,265	1,362,617
他館 借受 処理	都立図書館	833	2		835
	台東・北・荒川区立図書館	4,656	1,337		5,993
	他区市立図書館	4,989	847		5,836
	国立国会図書館	0	0		0
	その他	9	0		9
	他館借受計	10,487	2,186		12,673
小計		887,078	283,947	204,265	1,375,290
無効・取消					218,931
所在指示					622
提供不可					557
合計					1,595,400

(4) 一般行事実績

	映画会		講演会等		コンサート等	
	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数
真砂中央図書館	2	96	7	426	0	0
本郷図書館	2	57	10	247	9	45
小石川図書館	3	182	4	96	7	507
本駒込図書館	10	202	2	36	16	150
水道端図書館	2	53	10	151	4	241
目白台図書館	6	110	6	78	2	92
千石図書館	12	366	7	207	0	0
湯島図書館	3	69	7	104	3	45
根津図書室	2	82	2	59	0	0
大塚公園みどりの図書室	0	0	4	72	1	0
合 計	42	1,217	59	1,476	42	1,080

(5) 児童行事実績

ア 児童

	子ども会		子ども映画会		おはなし会等	
	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数
真砂中央図書館	11	742	2	244	45	590
本郷図書館	8	259	2	58	67	657
小石川図書館	11	355	2	80	51	396
本駒込図書館	8	335	2	85	63	1074
水道端図書館	13	595	1	34	48	689
目白台図書館	15	332	3	41	38	409
千石図書館	8	424	2	82	53	405
湯島図書館	6	249	2	44	24	101
根津図書室	8	323	1	53	24	185
大塚公園みどりの図書室	4	76	0	0	53	363
合 計	92	3,690	17	721	466	4,869

イ 乳幼児

ブックスタート（4か月児対象）

	開催回数	参加人数
保健サービスセンター	36	1,075
保健サービスセンター本郷支所	24	622
図書館		24
合 計	60	1,721

※「ブックスタート」とは、4か月健診時、赤ちゃんとその保護者に絵本や子育てに関する情報などが入ったブックスタートパックを渡し、絵本の読み聞かせを行い、絵本を介して心ふれあうひと時をもつきっかけをつくる活動。

はじめのいっぽ等（0～3歳児対象）

館 名	開催回数	参加人数
真砂中央図書館	75	1,672
本郷図書館	24	244
小石川図書館	24	343
本駒込図書館	24	350
水道端図書館	36	449
目白台図書館	24	70
千石図書館	21	287
湯島図書館	23	180
根津図書室	12	230
大塚公園 みどりの図書室	12	101
合 計	275	3,926

としょかんとなかよし（1歳6か月児対象）

館 名	参加人数 (保護者含)	参加児童への 配付数	図書館窓口 配付数
真砂中央図書館	140	51	135
本郷図書館	87	32	109
小石川図書館	122	46	90
本駒込図書館	131	26	52
水道端図書館	76	21	99
目白台図書館	53	18	61
千石図書館	70	39	100
湯島図書館	42	18	61
根津図書室			31
大塚公園 みどりの図書室			40
合 計	721	251	778

※「はじめのいっぽ等」「としょかんとなかよし」とは、乳幼児と保護者に絵本の読み聞かせや読書相談を行うとともに、図書館利用の促進を図るための事業。「としょかんとなかよし」への参加児童には、絵本を1冊配付。

(6) 区内大学との連携

学校名	受付人数
跡見学園女子大学茗荷谷図書館	4
お茶の水女子大学附属図書館	34
東洋学園大学図書館	26
東洋大学附属図書館白山図書館	206
日本女子大学図書館（目白キャンパス）	67
文京学院大学本郷図書館	66
中央大学法学部図書館（茗荷谷キャンパス）	44

※申請は、18歳以上、文京区在住の社会人で図書館利用者に限る。

※跡見学園女子大学、お茶の水女子大学、日本女子大学は女性に限る。

※跡見学園女子大学、お茶の水女子大学は利用登録人数、東洋学園大学、東洋大学は夏季・春季休暇中の利用人数、日本女子大学と文京学院大学は4月～3月まで1年間の利用人数。

※中央大学は令和6年10月開始。3月までの利用人数。

第 6 章 児童及び青少年の健全育成

第 6 章 児童及び青少年の健全育成

1 児童館

児童館は児童福祉法に基づく児童厚生施設で、児童の健全育成を図るためよりよい環境づくりに役立てることを目的としている。

施設内には、遊戯室・図書室・工作室・屋上遊戯場等があり、専門の職員が、遊びを通じて児童の集団的及び個別的な指導を行い、子どもの健康を増進し、豊かな情操の育成に努めている。

午前中は親子同士の交流・親睦の場として、地域の乳幼児とその保護者を対象に「乳幼児プログラム」を行っているほか、季節行事や月間・週間行事、図書の貸出し等を実施している。

(1) 児童館の概要

ア 対 象 区内在住の乳幼児（保護者同伴）、小学生、中学生及び高校生

イ 開 館 日 月曜日～土曜日（ただし、12月29日～1月3日と祝日を除く）

ウ 開館時間 午前10時から午後6時まで（土曜日は午前10時から午後5時まで）

○文京区児童館一覧

（令和7年4月1日現在）

児 童 館 名	所在地及び電話	開 設	規 模	施設の内容
大塚児童館	大塚 6-22-19 3943-1632	昭 43. 5. 1	鉄筋コンクリート 3階建 3階部分 341.09 m ²	遊戯室、図書室、工作室、 育成室、屋上遊戯場
しおみ児童館	千駄木 2-27-8 3827-9129	43. 7. 29	鉄筋コンクリート 5階建 3, 4, 5階部分 596.12 m ²	屋外遊戯場、工作室、 図書室、育成室
千石児童館	千石 1-4-3 3947-9221	44. 12. 1	鉄筋コンクリート 3階建 3階部分 384.35 m ²	図書・工作コーナー、育成室 × 2室、屋上遊戯場
水道児童館	水道 1-3-26 3812-2238	45. 12. 15	鉄筋コンクリート 3階建 2階の一部及び3階部分 390.52 m ²	工作室、図書室、育成室、 遊戯室、屋上遊戯場
本駒込児童館	本駒込 5-63-2 3822-3791	46. 8. 1	鉄筋コンクリート 3階建 3階部分 362.23 m ²	工作室、図書室、遊戯室、 育成室、屋上遊戯場
本駒込南児童館	本駒込 3-11-14 3823-3253	47. 1. 1	鉄筋コンクリート 3階建 3階部分 468.99 m ²	工作室、図書室、遊戯室、 育成室、屋上遊戯場
久堅児童館	小石川 5-27-7 3815-7715	47. 5. 1	鉄筋コンクリート（一部鉄骨） 5階建 3階部分 415.46 m ²	工作室、図書室、 遊戯室、育成室
柳町児童館	（休館中）	48. 3. 11	代替事業「ぷち・やなぎちょうじどうかん」を実施中	
千石西児童館	千石 3-15-15 3944-2865	48. 4. 20	鉄筋コンクリート 地下1階地上3階建 地下1階 及び3階部分 539.12 m ²	遊戯室、工作室、 図書室、育成室
小日向台町 児童館	小日向 2-2-2 3941-1740	49. 5. 18	鉄筋コンクリート 3階建 3階部分 390.92 m ²	工作・図書コーナー、 遊戯室、育成室×2室、 屋上遊戯場
目白台児童館	目白台 1-5-1 3941-8837	52. 4. 18	鉄筋コンクリート 3階建 3階部分 362.19 m ²	工作室、図書室、遊戯室、 育成室、屋上遊戯場
湯島児童館	本郷 3-10-18 3814-9247	55. 4. 7	鉄筋コンクリート 5階建 5階部分 491.10 m ²	工作室、図書室、遊戯室、 育成室、屋上遊戯場

白山東児童館※	白山 1-29-10 3813-6501	60. 4. 1	鉄筋コンクリート 3階建 2、3階部分 596.38 m ²	育成室、図書室、工作室、 遊戯室、屋上遊戯場
根津児童館	根津 1-14-3 3824-6466	62. 12. 1	鉄筋コンクリート 4階建 1階部分 408.98 m ²	工作室、遊戯室、 育成室、図書室
目白台第二 児童館	目白台 3-18-7 3943-9337	平 3. 4. 1	鉄筋コンクリート 地下1階地上2階建 2階部分 676.06 m ²	遊戯室、工作室、図書室、 育成室、A Vルーム
本郷児童館	本郷 5-30-8 5689-4570	4. 11. 1	鉄筋コンクリート 地下1階地上3階建 949.82 m ²	地下ホール、育成室、 工作室、図書室、遊戯室

※白山東児童館については、改修工事のため令和7年7月より休館し、西片2-15-17増永マンション101にて代替事業「白山東 BASE」を実施

○児童館登録者数及び利用者数

(単位：人)

児童館名	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	登録者	利用者	登録者	利用者	登録者	利用者	登録者	利用者	登録者	利用者
大 塚	1,276	15,757	1,250	18,875	1,195	16,127	1,119	17,207	1,056	17,489
し お み	2,181	10,621	1,991	16,554	1,826	15,134	1,735	16,277	1,640	16,080
千 石	3,766	20,539	3,368	26,627	3,118	30,539	3,159	38,833	3,101	41,791
水 道	1,326	12,938	1,291	17,103	1,236	17,087	1,319	20,347	1,418	17,756
本 駒 込	1,633	11,177	1,480	14,997	1,347	14,960	1,288	13,291	1,287	17,833
本駒込南	2,306	14,421	2,202	22,461	2,061	24,110	2,217	27,367	2,238	30,646
久 堅	2,125	13,192	1,991	18,618	1,870	16,856	1,947	22,744	2,181	23,846
柳 町 ※	1,968	17,382	1,857	24,217	1,750	14,516	1,521	2,662	1,410	3,544
千 石 西	1,752	11,101	1,679	19,579	1,701	22,380	1,747	25,527	1,807	23,181
小日向台町	1,423	18,372	1,413	24,061	1,438	26,740	1,638	29,888	1,556	29,117
目 白 台	1,108	8,993	1,120	14,010	1,103	12,800	1,141	16,455	1,181	14,985
湯 島	1,705	8,497	1,603	13,316	1,531	15,245	1,496	17,363	1,499	18,632
白 山 東	2,402	16,876	2,317	28,214	2,342	28,212	2,500	33,129	2,626	33,907
根 津	1,756	14,971	1,564	20,363	1,472	19,327	1,456	25,418	1,410	23,089
目白台第二	1,414	11,520	1,299	13,822	1,204	13,313	1,220	15,257	1,291	18,203
本 郷	2,901	14,799	2,702	20,476	2,526	15,757	2,455	26,736	2,368	21,007
合 計	31,042	221,156	29,127	313,293	27,720	303,103	27,958	348,501	28,069	351,106

※令和5年2月以降は、「ぷち・やなぎちょうじどうかん」の登録者・利用者数である。

(2) 子育てひろば千石

「子育てひろば」は、保護者と就学前の乳幼児が一緒に安心して遊べる場を提供するとともに、親同士の情報交換や子育てに関する相談などを通して保護者を支援することを目的としている。

文京区には西片、汐見、水道、千石、江戸川橋の5ヶ所の子育てひろばがあり、そのうち「子育てひろば千石」(平成25年4月1日、千石児童館内に開設)を児童青少年課が所管している。

ア 概要

(ア) 開 設 日 月曜日～土曜日(ただし、12月29日～1月3日と祝日を除く)

- (イ) 開設時間 午前 10 時～午後 4 時まで（7 月と 8 月は午前 10 時～午後 5 時まで）
 (ロ) 総面積 123.23 m²（保育室、授乳室）
 (エ) 専門指導員 3 名

イ 活動内容

- (ア) 乳幼児とその保護者が安心して遊べる場の提供
 (イ) 子育てに関する情報の交換及び仲間づくりの場の提供
 (ロ) 幼稚園・保育園での経験を持つ指導員による子育てに関する指導、助言、相談等
 (エ) 子育てに関する講習会等の開催

ウ 年度別指導・相談件数

（単位：件）

年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
件 数	113	132	146	420	366

エ 利用者数及び利用登録者数の推移

（単位：人）

		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
利用者 数	乳幼児	3,072	2,964	3,540	6,786	8,152
	保護者	2,669	2,689	3,253	6,404	7,790
	合 計	5,741	5,653	6,793	13,190	15,942
登 録 者 数		2,666	2,386	2,228	2,204	2,138

2 育成室

区内に在住する小学校 1 年生から 3 年生（心身に特別な配慮を要する児童は、小学校 6 年生まで延長可）で、保護者の就労や疾病等の理由により昼間家庭において適切な保護を受けられない児童のため、その育成を図ることを目的として実施している。

現在、児童館内に設置している育成室のほか、学校内の教室等を利用している育成室があり、専門の職員が遊びを中心とした生活指導を行っている。各育成室の定員はおおむね 40 人である。

(1) 育成室の概要

- ア 開 室 日 月曜日～土曜日（ただし、12 月 29 日～ 1 月 3 日と祝日を除く）
 イ 保育時間 下校時から午後 6 時 30 分まで（土曜日は午前 8 時 30 分から午後 5 時まで）
 午前 8 時 15 分から午後 6 時 30 分まで（区立小学校の長期休業期間中）
 午前 8 時 30 分から午後 6 時 30 分まで（区立小学校の振替休業日等）

○児童館併設以外の育成室一覧※1

（令和 7 年 4 月 1 日現在）

育成室名	所在地	電 話	開 設	備 考
指ヶ谷育成室	白山 2-28-4	3811-9214	昭 41. 11	指ヶ谷小学校内
汐見育成室	千駄木 2-19-23	3821-2212	42. 9	汐見小学校内
駕籠町育成室	本駒込 6-2-5	3943-9336	57. 4	駕籠町会館内
柳町育成室	小石川 3-19-7	5684-0241	40. 1	

柳町第二育成室	小石川 3-19-7	5684-0242	59. 4	
神明育成室	本駒込 4-35-15	3823-4303	59. 7	勤労福祉会館内
千駄木育成室	千駄木 5-44-2	3824-6674	61. 11	千駄木小学校内
窪町育成室	大塚 3-2-3	3946-1509	平 3. 4	窪町小学校内
本郷第二育成室	本郷 4-5-15	3811-9215	10. 4	本郷小学校内
駒本育成室	向丘 2-37-5	3827-6175	17. 4	駒本小学校内
向丘育成室	向丘 1-3-13	5800-1521	19. 4	向丘保育園敷地内
大塚小学校育成室	大塚 4-1-7	3946-4431	21. 4	大塚小学校内
第三中学校育成室	春日 1-9-9	3815-5535	24. 4	第三中学校敷地内
茗台育成室	春日 2-9-5	5684-7681	25. 4	アカデミー茗台内
駕籠町小学校育成室	本駒込 2-29-6	3945-6031	27. 4	駕籠町小学校内
柳町第三育成室	小石川 1-23-16	3815-8171	27. 4	柳町小学校内
本郷第三育成室	本郷 4-5-15	3812-3800	27. 4	本郷小学校内
文林中学校育成室	千駄木 5-44-12	3823-4811	28. 4	文林中学校内
誠之第一育成室	西片 2-14-6	3812-8710	29. 4	誠之小学校内
湯島小学校育成室	湯島 2-28-14	6801-6173	29. 4	湯島小学校内
音羽第一育成室	目白台 3-4-14	6902-0223	31. 4	テnderラビング 保育園音羽内
誠之第二育成室	西片 2-14-6	3812-8881	令 2. 4	誠之小学校内
文林中学校第二育成室	千駄木 5-44-12	3827-4820	3. 4	文林中学校内
根津第二育成室	根津 2-24-9	3827-4851	4. 1	
根津第三育成室	根津 2-24-9	3827-4851	4. 4	
茗荷谷育成室	大塚 1-4-1	5976-0150	5. 4	中央大学 茗荷谷キャンパス内
林町育成室	千石 2-18-10	5810-1685	5. 4	
小石川育成室	小石川 1-5-1-301	3811-9822	5. 4	
水道第二育成室	水道 1-9-1	5990-9841	6. 4	
水道第三育成室	水道 1-9-1	5990-9843	6. 4	
湯島第二育成室	本郷 2-39-6	3811-2101	6. 4	
本郷第四育成室	本郷 2-36-9	3816-3600	6. 4	
白山育成室	白山 2-38-11	5990-9533	6. 4	
音羽第二育成室	目白台 3-4-14	3945-7830	6. 4	テnderラビング 保育園音羽内
誠之第三育成室	西片 2-15-16	3818-1100	6. 4	
千石第三育成室	千石 3-23-7	3945-4511	6. 4	
千石第四育成室	千石 3-23-7	3945-4521	6. 4	
駒本第二育成室	本駒込 3-1-4	3823-1011	6. 4	

元町育成室	本郷 1-1-19	3811-6501	7. 4	元町ウェルネスパーク内
昭和第一育成室※2	本駒込 4-35-15	3821-1851	7. 4	勤労福祉会館内
汐見第三育成室	千駄木 2-26-13	3824-2850	7. 4	

※1上記の外、柳町児童館を除く15児童館内に17室を設置

※2 昭和第一育成室については、令和 7 年 6 月より本駒込 5-9-10 にて運営

○育成室保育料減免基準（令和 7 年度）

※金額は月額

区 分	保 育 料	減 免 額	減免後の保育料
生活保護を受けている世帯	10,000円	10,000円	0円
前年度の住民税が非課税の世帯	10,000円	10,000円	0円
前年度の特別区民税所得割課税額（以下、所得割という。） が48,000円未満となる世帯	10,000円	7,000円	3,000円
前年度の所得割が48,000円以上58,000円未満となる世帯	10,000円	3,000円	7,000円
育成室在籍児が 2人以上いる又は未就学児童がいる世帯（在 籍児童全員が減額対象）	10,000円	2,000円	8,000円

3 放課後事業

(1) 放課後全児童向け事業

放課後全児童向け事業は、区立小学校の放課後や学校休業日等に、校庭等の小学校の施設の一部を開放し、地域の大人等の見守りのもと子どもが安心して遊びや学びなどの活動ができる居場所を提供する事業であり、保護者の就労等に関わらず利用することができる。

○実施校

(令和 7 年 5 月 1 日現在)

学校名	実施日	実施時間	登録 人数
林町小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時30分まで	255 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日	9時から18時30分まで	
駕籠町小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時30分まで	160 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	9時から18時30分まで	
明化小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時30分まで	147 人
	夏季休業日、春季休業日、学校休業日	9時から18時30分まで	
小日向台町 小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時まで	273 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	9時から18時まで	
指ヶ谷小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時30分まで	168 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	9時から18時30分まで	
根津小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時30分まで	192 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	10時から18時30分まで	
青柳小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時30分まで	273 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	9時から18時30分まで	
金富小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時まで	223 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日	10時から18時まで	
柳町小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時30分まで	199 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	9時から18時30分まで	
関口台町 小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時まで	215 人
	夏季休業日、冬季休業日、学校休業日	9時から18時まで	
大塚小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時30分まで	161 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	9時から18時30分まで	
湯島小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から18時まで	246 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	10時から18時まで	

礪川小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から 18 時まで	194 人
	夏季休業日、冬季休業日	9 時から 18 時まで	
駒本小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から 18 時まで	151 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	9 時から 18 時まで	
本郷小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から 17 時 30 分まで	238 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	10 時から 17 時 30 分まで	
千駄木小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から 18 時 30 分まで	341 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	10 時から 18 時 30 分まで	
誠之小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から 18 時 30 分まで	244 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日	9 時から 18 時 30 分まで	
昭和小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から 18 時 30 分まで	277 人
	夏季休業日、冬季休業日	9 時から 18 時 30 分まで	
窪町小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から 18 時まで	393 人
	夏季休業日、冬季休業日、学校休業日	9 時から 18 時まで	
汐見小学校	月曜日～金曜日	学校終業時間から 18 時まで	284 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	9 時から 18 時まで	

※12 月 29 日～ 1 月 3 日と祝日を除く。

※学校行事の実施その他天候状況等により、上記に記載している実施日及び実施時間内でも事業を実施しない場合がある。

(2) こどもひろば

土曜日・日曜日・祝日等の学校休業日に、小学校の校庭を地域児童の安全な遊び場として開放している。現在、区内の区立小学校全校で実施している。

安全確保の観点から、利用対象は原則として在校児童としているが、在校児童の遊び場が十分に確保でき、安全な事業運営に支障がないと認められる場合は、在校児童以外も利用できる。

4 文京区青少年問題協議会

文京区青少年問題協議会（以下「協議会」という。）は、「地方青少年問題協議会法」に基づき、昭和31年に制定された「文京区青少年問題協議会条例」により、区長の附属機関として設けられ、青少年の健全育成施策推進のために、関係行政機関と地域活動団体、さらに団体相互の連絡調整を行っている。また、青少年問題に関する見解や対策を提案するとともに、自らも「重点行動」を定めて実施するなどの活動も行っている。

協議会は区長を会長とし、区長から委嘱または任命された45人以内の委員によって構成されている。さらに、協議会の効率的な運営を図るため、必要事項の調査研究を行う幹事会を設置するとともに、必要に応じて現状の問題点や緊急課題について調査研究を行う部会を設けている。

【令和6年度文京区青少年問題協議会構成】

会長	区長
区議会議員	8人
学識経験者	25人 選出団体は下表のとおり
関係行政機関職員	6人 区内警察署長 区立小学校長会代表・区立中学校長会代表
区職員	2人 教育委員会教育長・教育推進部長

[学識経験者（25人）選出団体]

保護司会 ※	青少年健全育成会（9地区）※
民生委員・児童委員協議会 ※	町会連合会
東京商工会議所文京支部	青少年委員 ※
スポーツ推進委員	女性団体連絡会
防犯協会	更生保護女性会
教育委員会	区立小学校PTA連合会 ※
区立中学校PTA連合会 ※	東京青年会議所文京区委員会
区内都立高等学校 ※	区内私立高等学校 ※

民生委員・児童委員協議会からは、主任児童委員を含め2人の委員を選出。

※の団体は幹事会にも幹事を選出。

5 文京区青少年健全育成会

文京区青少年健全育成会は、青少年のすこやかな成長を目的に活動している自主的な団体である。現在、区内には9つの青少年健全育成会があり、総勢約730人の委員が活動している。

昭和37年、青少年の健全育成活動、青少年をめぐる社会環境の浄化、働く青少年の指導育成、家庭及び両親教育の振興などを活動目的として、旧出張所単位で誕生した。その後、社会情勢の変化とともに青少年問題は複雑多岐にわたっているが、長年、地域における青少年健全育成の中心的役割を担っている。

(文京区青少年健全育成会)

- ・ 礪川青少年健全育成会
- ・ 大原青少年健全育成会
- ・ 大塚青少年健全育成会
- ・ 音羽青少年健全育成会
- ・ 湯島青少年健全育成会
- ・ 向丘青少年健全育成会
- ・ 根津青少年健全育成会
- ・ 汐見青少年健全育成会
- ・ 駒込青少年健全育成会

6 文京区青少年プラザ (b-lab)

文京区青少年プラザ (以下「b-lab」という。) は、主に区内に在住・在学の中高生が自主的な活動を通じて自らの可能性を広げ、社会性を身につけた自立した大人へ成長を目指すこと目的とした、区内初の中高生専用施設であり、文京区教育センターとの複合施設として平成 27 年 4 月に開設した。

“中高生の秘密基地” をコンセプトとし、リビングのようなスペースや、勉強、バンド活動、ダンス・バスケなどのスポーツや料理ができるスペースがあり、文化・スポーツ、学習支援などのイベントを実施するほか、中高生がイベントの企画や b-lab の運営に関わる挑戦のステージがある。

(1) 施設概要

ア 場 所 文京区湯島 4- 7-10 (教育センター内)

イ 開 館 日 通年開館 (年末年始を除く)

ウ 開館時間 午前 9 時から午後 9 時まで (中学生の利用は午後 8 時まで)

エ 利用対象 区内在住・在学の中高生世代 (在勤を含む)

※ホールと音楽スタジオは区内在住・在勤・在学の一般 (大人) も利用可。

オ 設置施設

施設名	面積	主な仕様・利用想定	有料貸出 (一般)
中高生談話スペース	145 m ²	談話、読書、自習、工作、調理、PC 貸出等	
ホール	142 m ²	ダンス、演劇、合唱等	○
音楽スタジオ A	36 m ²	楽器演奏 (グループ)	○
音楽スタジオ B	12 m ²	楽器演奏 (個人)	○
プレイヤード	205 m ²	屋外での軽運動	

※その他、教育センターと共用の研修室、軽運動室を設置。

カ 使用料 (一般)

(単位: 円)

施設名	(ア) 9:00~12:30	(イ) 13:00~16:30	(ウ) 17:00~20:30
ホール	2,500	2,500	

施設名	(ア) 9:00~12:00	(イ) 12:30~15:30	(ウ) 16:00~18:00	(エ) 18:30~20:30
音楽スタジオ A	1,200	1,200		
音楽スタジオ B	400	400		

※その他、附帯設備 (楽器等) の使用料あり。

※土・日曜・休日、長期休業期間の全区分及び平日 (ウ) 以降の区分は、中高生のみ利用可。

※中高生に係る施設及び附帯設備使用料は無料。

(2) 利用実績

○令和 6 年度 新規登録者数

(単位：人)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
329	175	165	236	163	118	168	100	137	86	114	105	1,896

○令和 6 年度 延べ来館者数

(単位：人)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
2,754	2,404	2,531	2,980	3,334	2,731	2,540	2,311	2,825	2,206	2,706	3,824	33,146

参 考 資 料

1 区立学校・幼稚園等一覧

(1) 区立小学校 (20校)

(令和 7年 4月 1日現在)

学校名	区分	所 在 地	電話 (職員室)	創立年月日	校 長 名
礪 川 小学校		小石川 2-13- 2	3811-7276	明治 6. 3. 19	鈴 木 朱 代
柳 町 //		小石川 1-23-16	3811-0068	明治34. 10. 20	内 田 康 予
指 ケ 谷 //		白 山 2-28- 4	3811-6005	大正 4. 4. 1	石 神 みさ都
林 町 //		千 石 2-36- 3	3946-0421	明治43. 10. 18	津 島 弘 和
明 化 //		千 石 1-13- 9	3944-0366	明治 7. 9. 27	佐 藤 喜 裕
青 柳 //		大 塚 5-40-18	3947-2471	大正 3. 4. 1	村 上 律 子
関 口 台 町 //		関 口 2- 6- 1	3947-2631	大正14. 4. 1	佐 藤 雅 彦
小日向台町 //		小日向 2- 3- 8	3947-2371	明治37. 4. 9	溝 畑 直 樹
金 富 //		春 日 2- 6-15	3811-0066	明治41. 4. 18	岩 崎 政 弘
窪 町 //		大 塚 3- 2- 3	3946-8261	大正15. 4. 1	西 幅 孝 弘
大 塚 //		大 塚 4- 1- 7	3946-3421	昭和29. 4. 1	山 下 智 美
湯 島 //		湯 島 2-28-14	3813-6061	明治 4. 12. 2	小 池 夏 子
誠 之 //		西 片 2-14- 6	3811-7171	明治 8. 10. 30	土 屋 秀 人
根 津 //		根 津 1-14- 3	3822-4731	明治30. 7. 4	四 家 薫
千 駄 木 //		千駄木 5-44- 2	3821-7168	明治42. 6. 3	山 口 麻 衣
汐 見 //		千駄木 2-19-23	3827-7566	昭和 2. 4. 1	山 田 晴 康
昭 和 //		本駒込 2-28-31	3944-0471	昭和 4. 4. 1	松 本 竜太郎
駒 本 //		向 丘 2-37- 5	3827-5451	昭和29. 4. 1	根 来 郁 明
駕 籠 町 //		本駒込 2-29- 6	3944-1471	昭和33. 4. 1	宮 本 達 也
本 郷 //		本 郷 4- 5-15	3813-7551	平成10. 4. 1	杉 本 謙

(2) 区立中学校 (10校)

(令和 7年 4月 1日現在)

学校名	区分	所 在 地	電話 (職員室)	創立年月日	校 長 名
第 一 中学校		小石川 5- 8- 9	3811-7271	昭和22. 4. 1	山 内 卓 司
第 三 //		春 日 1- 9-31	3814-2544	昭和22. 4. 1	鈴 木 政 宏
第 六 //		向 丘 1- 2- 2	3814-6666	昭和22. 4. 1	田 中 繁 広
第 八 //		千駄木 2-19-22	3821-7128	昭和22. 4. 1	土 井 佳 奈
第 九 //		本駒込 3-28- 9	3821-7178	昭和22. 4. 1	窪 宏 孝
第 十 //		千 石 2-40-17	3944-0371	昭和23. 4. 1	南 英 昭
文 林 //		千駄木 5-25-10	3827-7671	昭和35. 4. 1	杉 山 直 之
茗 台 //		春 日 2- 9- 5	3811-2969	昭和35. 4. 1	今 野 稔 恵
本 郷 台 //		本 郷 2-38-23	3811-2571	平成10. 4. 1	江 熊 秀 昭
音 羽 //		大 塚 1- 9-24	3947-2771	平成21. 4. 1	齊 藤 正 富

(3) 区立幼稚園・幼稚園型認定こども園 (1)

(令和 7年 4月 1日現在)

区分 園名	所 在 地	電話（職員室）	創立年月日	園 長 名
第一幼稚園	西 片 2-17- 6	3811-0072	明治20. 6. 1	吉 羽 優 子
柳町こどもの森				
柳 町 //	小石川 1-23- 6	3811-0978	昭和28. 9. 11	多比良 由 恵
明 化 //	千 石 1-13- 9	3946-1706	昭和41. 4. 1	西 郡 千 晴
青 柳 //	大 塚 5-40-18	3947-4989	昭和43. 5. 6	米 澤 千 秋
根 津 //	根 津 1-14- 2	3828-8703	昭和43. 4. 1	小 島 喜代美
小日向台町 //	小日向 2- 2- 2	3947-0581	昭和45. 4. 1	小岩井 聡
本 駒 込 //	本駒込 4-35-15	3828-3200	昭和49. 4. 1	藤 田 智 子
千 駄 木 //	千駄木 5-43- 3	3823-4605	昭和51. 4. 1	篠 澤 恵 理
後 楽 //	後 楽 1- 7- 7	3811-5041	昭和54. 4. 1	藤 井 美 恵
(認)元 町 //	本 郷 1- 1-19	3814-9243	昭和55. 4. 1	前 田 宏 子

(4) 校外施設

区分 施設名	所 在 地	最寄駅	開設年月	電 話
柏 学 園	〒277-0008 千葉県柏市戸張909	柏	昭和21. 11	
少年自然の家 八ヶ岳高原学園	〒384-1305 長野県南佐久郡 南牧村大字野辺山 19-1	野辺山	昭和51. 1	0267(98)2449

2 区立学校・幼稚園等施設一覧

(1) 区立小・中学校

(令和 7 年 5 月 1 日現在)

区分 校名	敷地面積 (㎡)	建 物 面 積 (㎡)			プール (m)
		校 舎	屋内運動場	計	
1. 礪 川	6,250	4,674	516	5,190	25×10
2. 柳 町	6,134	5,005	904	5,909	25×10
3. 指ヶ谷	5,049	3,544	559	4,103	25×7
4. 林 町	5,505	4,775	530	5,305	25×10
5. 明 化	6,849	※ 1,963	735	2,698	25×8.4
6. 青 柳	8,529	4,731	558	5,289	25×11.2
7. 関口台町	5,674	5,241	804	6,045	25×10
8. 小日向台町	8,582	3,997	549	4,546	25×8
9. 金 富	5,274	5,640	830	6,470	25×10
10. 窪 町	5,962	9,039	909	9,948	25×10
11. 大 塚	3,829	3,362	472	3,834	25×10
12. 湯 島	6,362	6,504	968	7,472	25×10
13. 誠 之	7,838	8,233	897	9,130	25×10
14. 根 津	7,481	3,828	975	4,803	25×9
15. 千駄木	8,764	5,547	606	6,153	25×10
16. 汐 見	6,931	4,752	976	5,728	25×10
17. 昭 和	5,871	8,203	1,000	9,203	25×10
18. 駒 本	6,880	4,229	515	4,744	25×10
19. 駕籠町	5,274	3,441	483	3,924	25×10
20. 本 郷	5,662	8,232	913	9,544	25×10
小学校 計	128,700	105,339	14,699	120,038	
1. 一 中	9,709	6,230	1,353	7,583	25×11
2. 三 中	13,441	5,668	1,243	6,911	25×13
3. 六 中	6,944	7,353	1,289	8,642	25×9.4
4. 八 中	6,229	4,284	860	5,144	25×11
5. 九 中	9,212	5,727	1,781	7,508	25×13
6. 十 中	6,118	5,196	927	6,123	25×13
7. 文 林 中	8,319	4,297	723	5,020	25×12.4
8. 茗 台 中	6,702	8,022	1,617	9,639	25×10
9. 本 郷 台 中	8,301	5,150	1,616	6,766	25×11
10. 音 羽 中	10,618	7,739	1,282	9,021	25×10
中学校 計	85,593	59,666	12,691	72,357	

(注) 建物面積については、文部科学省所定の「施設台帳」に基づき掲載する。

※ 改築工事のための仮校舎（明化小学校 2,638㎡）は含まず。

(2) 区立幼稚園

(令和 7 年 5 月 1 日現在)

区分 園名	敷地面積 (㎡)	建 物 面 積 (㎡)			プール (m)
		園 舎	遊 戯 室	計	
1. 第一幼	1,201	955	187	1,142	
2. 柳町こどもの森 柳町幼	2,186	1,115	176	1,291	
3. 明化幼	(小 学 校 併 設)	1,417	172	1,589	
4. 青柳幼	(")	475	154	629	7×4
5. 根津幼	(")	594	63	657	5.7×3.5
6. 小日向台町幼	(小学校同敷地)	712	116	828	8×4.7
7. 本駒込幼	1,250	651	159	810	7×5
8. 千駄木幼	2,310	1,038	150	1,188	
9. 後楽幼	1,477	770	126	896	8×5
10. 認定こども園元町幼	1,289	1,132	157	904	
計	8,424	8,859	1,460	10,319	

(3) 校外施設

(令和 7 年 5 月 1 日現在)

区分 施設名	敷地面積 (㎡)	建 物 面 積 (㎡)		
		園 舎	屋内運動場	計
柏 学 園	38,143	2,962	926	3,888
少 年 自 然 の 家 八ヶ岳高原学園	152,066	8,065	939	9,004
計	190,209	11,027	1,865	12,892

令和7年5月1日現在

[illegible]

◎(特)：特別支援学級＝児童・生徒数は(内数)、学級数は外数。

◎＜特教＞：特別支援教室（青柳小・小日台町小・金富小・根津小・千駄木小・昭和小・駒本小・本郷小・文林中）＝人数・学級数は在籍校と重複のため合計には含まず再掲値。

◎＜通＞：特別支援学級＜通級＞＝通級者数は在籍校と重複のため人数合計には含まず再掲値。学級数計には通級学級も特別支援学級として集計している。

言語・難聴(金富小) 55

***小学校は35人で学級を編制**

學級	40人學級
1	1人～40人
2	41人～80人
3	81人～120人
4	121人～160人
5	161人～200人
6	201人～240人

(2) 区立幼稚園・認定こども園

令和 7年 5月 1日現在

区分 幼稚園名	3歳児 (人)			4歳児 (人)			5歳児 (人)			合 計 (人)			学 級 数				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	3歳	4歳	5歳	計	
(特)	(3)		(3)	(1)	(1)	(2)	(4)		(4)	(8)	(1)	(9)					
第一 幼	8	6	14	7	6	13	11	10	21	26	22	48	1	2	2	5	
(特)					(1)	(1)	(4)	(1)	(5)	(4)	(2)	(6)	/				
柳町幼 基 長				4	8	12	7	9	16	11	17	64				2	2
				10	8	18	12	6	18	22	14						4
(特)		(1)	(1)				(1)		(1)	(1)	(1)	(2)					
明 化 幼	4	9	13	1	10	11	8	13	21	13	32	45	1	2	2	5	
(特)				(2)		(2)	(1)		(1)	(3)		(3)	/				
青 柳 幼				6	2	8	6	8	14	12	10	22				1	1
(特)	(1)		(1)				(1)	(1)	(2)	(2)	(1)	(3)					
根 津 幼	5	4	9	5		5	10	10	20	20	14	34	1	1	1	3	
(特)		4	10	(1)		(1)	(3)	(1)	(4)	(4)	(1)	(5)					
小日向台幼	6			6	5	11	8	11	19	20	20	40	1	2	2	5	
(特)	(1)	(1)	(2)	(1)		(1)	(2)	(1)	(3)	(4)	(2)	(6)					
本 駒 込 幼	5	8	13	4	11	15	3	6	9	12	25	37	1	1	1	3	
(特)	(2)	(1)	(3)	(1)	(1)	(2)	(5)	(2)	(7)	(8)	(4)	(12)					
千 駄 木 幼	16	5	21	9	14	23	21	9	30	46	28	74	2	2	2	6	
(特)				(1)	(2)	(3)	(2)		(2)	(3)	(2)	(5)	/				
後 楽 幼				6	5	11	7	2	9	13	7	20				1	1
(特)	(7)	(3)	(10)	(7)	(5)	(12)	(23)	(6)	(29)	(37)	(14)	(51)					
幼 稚 園 計	44	36	80	58	69	127	93	84	177	195	189	384	7	14	14	35	

◎ (特) = 特別保育児 (内数)

柳町「基」 = 基本保育児

柳町「長」 = 長時間保育児

区分 認定 こども園名	1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計		クラス・学級数				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
(特)																	
一 号																	
元町幼														1	2	2	1
二 号																	
三 号	5	5	10	3	8	11											
(特)																	
認定こども園計	5	5	10	3	8	11							1	1	2	2	1

(3) 区立小・中学校児童・生徒数推移

(令和 3 年～令和 7 年 各年 5 月 1 日現在)

ア 小学校

年 度	学 校 数	学 級 数	特	児 童 数 (人)						
				計	1年	2年	3年	4年	5年	6年
3	20	323	25	10,214	1,896	1,813	1,694	1,613	1,592	1,606
4	20	338	31	10,541	1,896	1,928	1,797	1,712	1,614	1,594
5	20	321	32	10,980	2,005	1,906	1,931	1,807	1,718	1,613
6	20	365	35	11,227	1,819	2,002	1,921	1,934	1,814	1,737
7	20	370	38	11,385	1,837	1,833	1,982	1,958	1,940	1,835

イ 中学校

年 度	学 校 数	学 級 数	特	生 徒 数 (人)			
				計	1年	2年	3年
3	10	68	10	2,285	754	776	755
4	10	71	9	2,335	793	749	792
5	10	74	11	2,353	758	818	777
6	10	75	10	2,401	783	781	837
7	10	73	10	2,410	777	819	814

※学級数について、「特」は特別支援学級（通級含む）の数であり外数。

※児童数・生徒数については、特別支援学級（通級除く）の児童・生徒を含む。

4 令和7年度教職員数一覧

令和7年5月1日現在

(人)

学校名	学級数 ()特支	教員 定数	指導 方法 加配	その他 加配	教員 数	教 員 数 内 訳													小 計	事 務	栄 養 士	教 職 員 合 計
						校 園 長	副 校 園 長	教 諭								小 計						
								通常			特支			養護			栄養					
								4級 教諭	主任 教諭	一般 教諭	4級 教諭	主任 教諭	一般 教諭	4級 教諭	主任 教諭		一般 教諭	主任 教諭				
1 礪川小	14 (3)	19 (4)	1		24	1	1	2	4	11		1	3		1			24	1		25	
2 柳町小	18 (6)	24 (7)	1		32	1	1	1	8	13	1		6			1		32	1		33	
3 指ヶ谷小	12	17	1		18	1	1	2	7	6						1		18	1		19	
4 林町小	21 (4)	27 (5)	1		33	1	1	2	9	14		1	4			1		33	1	1	35	
5 明化小	14	19	1		20	1	1	2	5	10						1		20	1		21	
6 青柳小	19 拠	25 (5)	1		31	1	1	3	10	10		1	4			1		31	1		32	
7 関台小	18 (3)	24 (4)	1	1	30	1	1	2	7	14		1	3		1			30	1	1	32	
8 小日台小	19 拠(4)	25 (10)	1		36	1	1	3	10	10		7	3			1		36	1		37	
9 金富小	18 拠(5)	24 (11)	1	1	37	1	1	2	10	11		3	8		1			37	1		38	
10 窪町小	30	38	1	1	40	1	2	2	14	19					2			40	1	1	42	
11 大塚小	13	18	1		19	1	1	1	8	7				1				19	1		20	
12 湯島小	16 (2)	21 (3)	1		25	1	1	2	9	8			3		1		1	26	1		27	
13 誠之小	29	37	1	1	39	1	2	3	13	18						2		39	1	1	41	
14 根津小	12 拠	17 (5)	1		23	1	1	3	3	9		4	1		1			23	1		24	
15 千駄木小	26 拠	33 (6)	1	1	41	1	1	2	10	19		3	3			2		41	1	1	43	
16 汐見小	13 (5)	18 (6)	1		25	1	1	1	6	9	1	1	4			1		25	1	1	27	
17 昭和小	28 拠	35 (4)	1	1	41	1	1	4	12	18		3	1		1			41	1	1	43	
18 駒本小	13 拠(6)	18 (11)	1		30	1	1	2	5	9	1	6	4			1		30	1		31	
19 駕籠町小	13	18	1		19	1	1	2	6	8						1		19	1		20	
20 本郷小	24 拠	30 (4)	1	1	36	1	1	4	11	15		3	1		1		1	38	1	1	40	
小学校計	370 (38)	487 (85)	20	7	599	20	22	45	167	238	3	34	48	1	9	13	1	1	602	20	8	630
1 第一中	8 (2)	16 (3)	2		21	1	1	3	7	5		2	1		1			21	1	1	23	
2 第三中	3 (1)	12 (2)	2		16	1	1	2	4	5		1	1		1			16	1	1	18	
3 第六中	9	17	2	1	20	1	1	4	7	6					1			20	1	1	22	
4 第八中	6 (2)	13 (3)			16	1	1	4	4	2	1	1	1		1			16	1		17	
5 第九中	9 (3)	17 (4)	2	3	26	1	1	4	6	9		2	2		1			26	1	1	28	
6 第十中	6	13	2	1	16	1	1	3	1	9						1		16	1	1	18	
7 文林中	6 拠	13 (3)			16	1	1	1	7	2			3			1		16	1		17	
8 茗台中	9 (2)	17 (3)	2	2	24	1	1	4	6	7		3	1		1			24	1		25	
9 本郷台中	8 拠	16 (2)	2	1	21	1	1	4	5	7		1	1		1			21	1		22	
10 音羽中	9 拠	17 (2)	2	1	22	1	1	2	7	8		1	1		1			22	1	1	24	
中学校計	73 (10)	151 (22)	16	9	198	10	10	31	54	60	1	11	11	0	8	2	0	0	198	10	6	214
1 第一幼	5	7		1	8	1	1		1	5								8			8	
2 柳町幼	4	6		4	10	1	1		1	7								10			10	
3 明化幼	5	7		2	9	1	1			7								9			9	
4 青柳幼	2	4		2	6	1			2	3								6			6	
5 根津幼	3	5		3	8	1			2	5								8			8	
6 小日台幼	5	7		3	10	1	1		1	7								10			10	
7 本駒込幼	3	5		5	10	1	1		1	7								10			10	
8 千駄木幼	6	8		3	11	1	1		3	6								11			11	
9 後楽幼	2	4		3	7	1			2	4								7			7	
10 元町幼	7	20			20	1	1		3	15								20			20	
幼稚園計	42	73	—	26	99	10	7	—	16	66	—	0	0	—	—	—	—	99	—	—	99	
総 計	485 (48)	711 (107)	36	42	896	40	39	76	237	364	4	45	59	1	17	15	1	1	899	30	14	943

5 周年行事一覧

(単位：周年)

年度 学校（園）名	令和								平成	
	8	7	6	5	4	3	2	元	30	29
1 礪川小					150					145
2 柳町小	125					120				
3 指ヶ谷小		110					105			
4 林町小		115					110			
5 明化小			150					145		
6 青柳小			110					105		
7 関口台町小		100					95			
8 小日向台町小			120					115		
9 金富小				115					110	
10 窪町小	100					95				
11 大塚小			70					65		
12 湯島小	155					150				
13 誠之小		150					145			
14 根津小					125					120
15 千駄木小			115					110		
16 汐見小					95					90
17 昭和小				95					90	
18 駒本小			70					65		
19 駕籠町小				65					60	
20 本郷小				25					20	
1 第一中					75					70
2 第三中					75					70
3 第六中					75					70
4 第八中					75					70
5 第九中					75					70
6 第十中				75					70	
7 文林中		65					60			
8 茗台中		65					60			
9 本郷台中				25					20	
10 音羽中			15					10		
1 第一幼					135					130
2 柳町こどもの森 柳町幼	20					15				
				70					65	
3 明化幼	60					55				
4 青柳幼				55					50	
5 根津幼				55					50	
6 小日向台町幼		55					50			
7 本駒込幼			50					45		
8 千駄木幼	50					45				
9 後楽幼			45					40		
10 (認)元町幼		45					40			

注1) は10周期、他は 5周期

6 区立学校・幼稚園主要行事一覧（令和 7年度）

[小学校]

	校名	創立	開校 記念日	運動会	展覧会・学芸会等	周年	学校訪問・ (※)研究発表会	道徳 公開	土曜授業公開	防災体験		移動教室		TGG
										4年	5年(ハケ岳)	6年(魚沼)		
1	礪川小学校	明 6. 3.19	3.19(木)	5/22(木) 5/24(土)	展覧会 11/14(金)～15(土)	153	10/29(水)	10/4(土)	6/14 10/4 1/24 2/21	10/31(金)～11/1(土)	10/15(水)～17(金)	9/24(水)～26(金)	1/26(月)	
2	柳町小学校	明34.10.20	10.20(月)	11/1(土)	展覧会 12/19(金)～20(土)	124	9/30(火)	9/13(土)	6/28 9/13 1/24 2/21	5/23(金)～24(土)	6/19(木)～21(土)	7/9(水)～11(金)	12/9(火)	
3	指ヶ谷小学校	大 4. 4. 1	5. 1(木)	10/4(土)	ミュージックスフェスタ 12/20(土)	110周年 11/15(土)	1/28(水)	6/14(土)	4/12 6/14 9/27 2/14	5/16(金)～17(土)	5/29(木)～31(土)	6/23(月)～25(水)	2/3(火)	
4	林町小学校	明43.10.18	10.18(土)	5/23(金) 5/24(土)	学習発表会(舞台) 11/20(木)～22(土)	115	9/24(水)	1/24(土)	6/21 12/6 1/24 2/28	9/26(金)～27(土)	10/2(木)～4(土)	7/3(木)～5(土)	9/16(火)	
5	明化小学校	明 7. 9.27	9.27(土)	スポーツ フェスティバル 10/11(土)	学芸会 11/7(金)～8(土)	151	11/19(水)	1/24(土)	4/19 9/13 1/24 2/21	5/30(金)～31(土)	6/16(月)～18(水)	6/30(月)～7/2(水)	1/20(火)	
6	青柳小学校	大 3. 4. 1	11.17(月)	5/23(金) 5/24(土)	音楽会 11/28(金)～29(土)	111	11/10(月)	9/20(土)	4/26 9/13 10/25 1/24	10/10(金)～11(土)	10/20(月)～22(水)	9/24(水)～26(金)	1/20(火)	
7	関口台町小学校	大14.4. 1	10. 5(日)	5/24(土)	学習発表会 11/13(金)～15(土)	100	1/20(火)	9/6(土)	6/14 9/6 10/4 1/24	7/ 4(金)～5(土)	9/24(水)～26(金)	6/23(月)～25(水)	1/15(木)	
8	小日向台町小学校	明37. 4. 9	11.26(月)	6/7(土)	音楽会 11/14(金)～15(土)	121	9/22(月)	9/27(土)	7/5 9/27 10/25 1/24	6/13(金)～14(土)	5/19(月)～21(水)	10/9(木)～11(土)	1/20(火)	
9	金富小学校	明41. 4. 18	4.19(土)	5/24(土)	展覧会 音楽会 11/15(土) 2/28(土)	117	9/19(金)	10/25(土)	4/26 10/25 11/15 2/28	10/3(金)～4(土)	6/9(月)～11(水)	7/7(月)～9(水)	1/22(木)	
10	窪町小学校	大15. 4. 1	10. 2(木)	10/4(土)	音楽会 12/5(金)～6(土)	99	5/19(月)	2/7(土)	4/26 5/24 11/1 2/7	11/7(金)～8(土)	6/2(月)～4(水)	6/26(木)～28(土)	2/5(木)	
11	大塚小学校	昭29. 4. 1	6.24(火)	5/24(土)	展覧会 11/13(木)～15(土)	71		10/11(土)	6/21 10/11 12/20 1/24	9/19(金)～20(土)	5/29(木)～31(土)	9/4(木)～6(土)	1/20(火)	
12	湯島小学校	明 4. 12.2	12.2(火)	10/4(土)	音楽発表会 12/19(金)～20(土)	154		11/8(土)	4/19 7/5 11/8 2/28	5/16(金)～17(土)	6/16(月)～18(水)	9/10(水)～12(金)	1/15(木)	
13	誠之小学校	明 8.10.30	10.30(木)	10/4(土)	展覧会 2/21(土)	150周年 11/1(土)		12/6(土)	5/10 10/25 12/6 2/21	6/27(金)～28(土)	5/26(月)～28(水)	6/9(月)～11(水)	2/16(月)	
14	根津小学校	明30. 7. 4	4.25(金)	5/24(土)	音楽会 11/28(金)～29(土)	128		7/5(土)	6/14 7/5 11/15 1/24	9/19(金)～20(土)	10/15(水)～17(金)	7/9(水)～11(金)	12/16(火)	
15	千駄木小学校	明42. 6. 3	6. 3(火)	5/24(土)	学芸会 11/14(金)～15(土)	116		6/28(土)	4/19 6/28 11/1 2/14	10/3(金)～4(土)	6/23(月)～25(水)	9/8(月)～10(水)	1/22(木)	
16	汐見小学校	昭 2. 4. 1	5.27(火)	5/17(土)	汐見表現の日 作品展示会 11/14(金)～15(土) 2/19(金)～21(土)	98	(※)1/30(金)	9/20(土)	4/19 6/14 9/27 2/21	9/5(金)～6(土)	10/8(水)～10(金)	6/30(月)～7/2(水)	1/20(火)	
17	昭和小学校	昭 4. 4. 1	2.20(金)	10/4(土)	学習発表会 11/28(金)～29(土)	96		2/7(土)	5/10 6/14 10/25 2/7	7/4(金)～5(土)	5/22(木)～24(土)	6/18(水)～20(金)	2/16(月)	
18	駒本小学校	昭29. 4. 1	6.25(水)	5/31(土)	学習発表会 11/14(金)～15(土) 作品展 2/20(金)～21(土)	71		9/13(土)	4/26 9/13 1/24 2/21	11/21(金)～22(土)	9/24(水)～26(金)	9/4(木)～6(土)	未定	
19	鶯籠町小学校	昭33. 4. 1	5.10(土)	5/24(土)	展覧会 11/28(土)	67		1/24(土)	4/26 10/4 11/28 1/24	6/21(金)～22(土)	10/8(水)～10(金)	9/10(水)～12(金)	1/27(火)	
20	本郷小学校	平10. 4. 1	10.17(金)	5/23(金) 5/24(土)	学習発表会 11/13(木)・15(土)	27		10/25(土)	6/28 9/6 10/25 1/24	6/20(金)～21(土)	10/6(月)～8(水)	6/5(木)～7(土)	1/27(火)	

※ TGG…TOKYO GLOBAL GATEWAY
体験型英語学習施設

[中学校]

	校名	創立	開校 記念日	運動会	学習発表会等	周年	学校訪問・ (*)研究発表会	道徳 公開	土曜授業公開	ハケ岳移動教室(1年)	防災宿泊体験(2年)	修学旅行(3年)	TGG
1	第一中学校	昭22.4.1	5.1(木)	5/31(土)	学習発表会 10/25(土)	78	7/11(金)	11/8(土)	4/12 11/8 7/12 1/17 10/18	9/28(日)～30(火)	5/9(金)～10(土)	5/24(土)～26(月)	3/10(火)
2	第三中学校	昭22.4.1	5.1(木)	5/31(土)	学習発表会(舞台) 10/29(水) 学習発表会(展示) 1/17(土)	78	12/15(月)	11/8(土)	4/12 11/8 9/20 1/17 10/18	9/7(日)～9(火)	4/25(金)～26(土)	5/18(日)～20(火)	3/3(火)
3	第六中学校	昭22.4.1	5.1(木)	5/24(土)	学習発表会 10/25(土) 百人一首大会 1/17(土)	78	9/17(水)	11/8(土)	7/12 12/13 9/20 1/17 11/8	7/6(日)～8(火)	6/6(金)～7(土)	6/29(日)～7/1(火)	3/2(月)
4	第八中学校	昭22.4.1	5.1(木)	6/7(土)	学習発表会 10/18(土) 合唱・作品展 3/14(土)	78	10/22(水)	5/10(土)	5/10 11/8 7/12 1/17 10/18	9/10(水)～12(金)	5/16(金)～17(土)	5/18(日)～20(火)	3/3(火)
5	第九中学校	昭22.4.1	5.1(木)	5/31(土)	学習発表会(舞台の部) 10/30(木) 学習発表会(展示の部) 1/17(土)	78	7/3(木)	11/8(土)	5/10 11/8 7/12 1/17 10/18	9/17(水)～19(金)	4/25(金)～26(土)	9/10(水)～12(金)	9/5(金)
6	第十中学校	昭23.4.1	5.1(木)	5/17(土)	学習発表会(舞台部門) 学習発表会(展示部門) 10/25(土) 3/2(月)～9(月)	78		1/17(土)	4/12 10/18 7/12 1/18 9/20	7/2(水)～4(金)	6/6(金)～7(土)	5/24(土)～26(月)	2/5(木)
7	文林中学校	昭35.4.1	5.1(木)	5/31(土)	学習発表会(舞台) 10/25(土) 同(個人発表) 11/8(土) 同(作品展) 2/9(月)～14(土)	65		12/13(土)	7/12 12/13 10/18 2/14 11/8	7/9(水)～11(金)	6/13(金)～14(土)	5/18(日)～20(火)	3/6(金)
8	茗台中学校	昭35.4.1	5.1(木)	6/7(土)	学習発表会 10/25(土)	65	(*)11/26(水)	1/17(土)	5/10 11/8 7/12 1/17 9/20	9/3(水)～5(金)	9/12(金)～13(土)	5/24(土)～26(月)	3/3(火)
9	本郷台中学校	平10.4.1	5.1(木)	6/7(土)	学習発表会 10/30(木)	24		1/17(土)	5/10 10/18 7/12 1/17 9/20	6/29(日)～7/1(火)	5/16(金)～17(土)	9/10(水)～12(金)	1/13(火)
10	音羽中学校	平21.4.1	5.1(木)	5/31(土)	学習発表会(合唱コンクール) 同(教科・演劇部) 10/29(水) 10/30(木) 展示発表会 3/3(火)～7(土)	16		1/17(土)	5/10 11/8 7/12 1/17 10/18	6/11(水)～13(金)	7/4(金)～5(土)	7/1(火)～3(木)	1/16(金)

※ TGG…TOKYO GLOBAL GATEWAY
体験型英語学習施設

【幼稚園】

No.	学 校	創立	開園記念日	運動会	生活発表会等	周年	学校訪問・ (*)研究発表会	
1	第一幼稚園	明20.6.1	6. 1(日)	10/11(土) 第六中 アリーナ	音楽会 こども劇場 (5) こども劇場 (3・4)	12/19(金) 2/10(火) 2/18(水)	138	(*)12/12(金)
2	柳町幼稚園	昭28.9.11	9.11(木)	10/ 4(土)	こどもの森コンサート(5) こどもの森コンサート(4) こども劇場 (5)2/7(土)	12/3(水) 12/4(木) (4)2/14(土)	72	5/26(月)
3	明化幼稚園	昭41.4.1	5. 1(木)	10/ 4(土)	音楽会 発表会 (4・5)1/31(土)・(3)2/10(火)	12/17(水) 2/10(火)	59	5/27(火)
4	青柳幼稚園	昭43.5.6	5. 6(火)	10/18(土)	あおやぎ劇場part1 劇(4・5)歌・合奏(4) あおやぎ劇場part2 歌・合奏(5)	12/6(土) 2/5(木)	57	5/29(木)
5	根津幼稚園	昭43.4.1	5. 6(火)	10/ 4(土)	ねづっこ音楽会 ねづっこ劇場	12/17(水) 2/7(土)	57	9/18(木)
6	小日向台町 幼稚園	昭45.4.1	4.23(水)	10/11(土)	音楽会 (4・5) 子ども会 (4・5) 子ども会 (3)	12/13(土) 2/7(土) 2/13(金)	55周年 9/10(水)	
7	本駒込幼稚園	昭49.4.1	6.20(金)	10/11(土)	発表会	2/7(土)	51	
8	千駄木幼稚園	昭51.4.1	4.30(水)	10/ 4(土)	キラキラ音楽会 子ども会 (4・5歳) 子ども会(3歳)	12/19(金) 2/7(土) 2/17(火)	49	
9	後楽幼稚園	昭54.4.1	6. 1(日)	10/ 4(土)	こども会	12/13(土)	46	
10	認定こども園 元町幼稚園	昭55.4.1	6. 1(日)	10/11(土)	発表会 (音楽会) 発表会 (子ども劇場)	12/10(水) 2/7(土)	45	

【入学式他の日程】

令和7年度		小学校	中学校	幼稚園
入学式・入園式		7.4.7(月)	7.4.8(火)	7.4.9(水)
一学期	始業式	7.4.7(月)	7.4.7(月)	7.4.7(月)
	終業式	7.7.18(金)	7.7.18(金)	7.7.18(金)
二学期	始業式	7.9.1(月)	7.9.1(月)	7.9.1(月)
	終業式	7.12.25(木)	7.12.25(木)	7.12.25(木)
三学期	始業式	8.1.8(木)	8.1.8(木)	8.1.8(木)
	修了式、終業式	8.3.24(火)	8.3.25(水)	8.3.23(月)
卒業式・修了式		8.3.25(水)	8.3.19(木)	8.3.18(水)

7 区立学校使用教科用図書一覧

[小学校] (令和 6年度～令和 9年度使用)

種 目	発行者略称
国 語	17 教育出版
書 写	17 教育出版
社 会	17 教育出版
地 図	46 帝国書院
算 数	2 東京書籍
理 科	2 東京書籍
生 活	61 新興出版社啓林館
音 楽	17 教育出版
図画工作	9 開隆堂出版
家 庭	9 開隆堂出版
保 健	224 Gakken
外国語	2 東京書籍
特別の教科 道徳	224 Gakken

[中学校] (令和 7年度～令和10年度使用)

種 目	発行者略称
国 語	38 光村図書
書 写	38 光村図書
社 会 地理的分野	46 帝国書院
社 会 歴史的分野	46 帝国書院
社 会 公民的分野	17 教育出版
地 図	46 帝国書院
数 学	2 東京書籍
理 科	2 東京書籍
音 楽 一 般	17 教育出版
音 器 器 楽	17 教育出版
美 術	38 光村図書
保健体育	2 東京書籍
技術・家庭 技術分野	2 東京書籍
技術・家庭 家庭分野	2 東京書籍
外国語 英 語	38 光村図書
特別の教科 道徳	116 日本文教出版

令和 7年 9月 発 行

令和 7年版 教 育 概 要

印刷物番号 **L0125019**

編集・発行 文京区教育委員会
文京区春日一丁目16番21号
TEL 03 (5803) 1291 (ダイヤルイン)

頒布価格 990 円

